

平成 23 年度
東日本大震災による自然公園等への
影響調査業務
報告書 下巻

平成 23 年 11 月
株式会社 プレック研究所

平成 23 年度東日本大震災による自然公園等への影響調査業務

下巻目次

3. 公園利用調査	3-1
1) ごみ・漂着油	3-1
(1) 調査の概要	3-1
(2) 調査結果	3-7
2) 公園事業等	3-159
(1) 調査の概要	3-159
(2) 調査結果	3-161

(参考) 上巻目次

要約	i
1. 業務概要	1-1
1) 目的	1-1
2) 業務内容	1-1
(1) 自然環境調査	1-1
①地形・景観資源	1-1
②植生	1-1
③震災の痕跡	1-1
(2) 公園利用調査	1-2
①ごみ・漂着油	1-2
②公園事業等	1-2
3) 業務期間と実施工程	1-2
2. 自然環境調査	2-1
1) 地形・景観資源	2-1
(1) 既存情報の整理	2-1
①津波浸水範囲	2-4
②地盤沈下	2-13
③空中写真による変化の把握	2-19
(2) 現地調査	2-31
①概況調査	2-37
②モニタリング調査	2-256
2) 植生	2-343
3) 震災の痕跡	2-390
(1) ヒアリング調査	2-390
(2) 現地調査	2-428

3. 公園利用調査

3. 公園利用調査

1) ごみ・漂着油

(1) 調査の概要

陸中海岸国立公園、南三陸金華山国定公園及び種差海岸階上岳県立自然公園の区域にある海水浴場、海浜のうち、公園利用上重要な海岸における漂流・漂着ごみ、漂着油の状況について現地調査を行い、概況を把握した。

調査は砂浜、礫浜、岩礁等のうち、利用上重要な海岸や、清掃作業が後回しにされている自然海岸等を優先的に実施することとし、表 3-1-1 及び図 3-1-1～図 3-1-3 に示す 60 箇所を対象とした。なお、上記の公園区域外であっても、公園に隣接する海岸や、利用上重要だと思われる海岸（海水浴場等）については、調査対象として選定した。

砂浜や礫浜のような面積が特定できる海岸については、目視によりごみの被覆率を判定し、5 段階で評価した。5 段階評価の区分については、国土交通省東北地方整備局、JEAN/クリーンアップ全国事務局及び NPO パートナースシップオフィスにより 2004 年に共同で開発された「水辺の散乱ゴミ評価手法」を参考にして設定した（表 3-1-2 参照）。また、車などの大型のごみは被覆率には含めず、「大きなごみ」として別途、記録を残すこととした。

奇岩の足元や断崖周辺の海域など、面積が特定できない調査地点については、定量化が困難であるため、写真撮影によりごみの分布状況や種類等を記録した。

表 3-1-1 ごみ・漂着油調査地点一覧

No.	調査地点名	地形・景観の種類	市町村	東経	北緯	公園
1	法師浜	砂浜	青森県八戸市	141°37'15"	40°29'56"	種差海岸階上岳県立自然公園
2	大久喜	砂浜	青森県八戸市	141°37'50"	40°29'34"	種差海岸階上岳県立自然公園
3	金浜	砂浜	青森県八戸市	141°38'8"	40°28'55"	種差海岸階上岳県立自然公園
4	小袖海岸(兜岩)	奇岩・岩礁	岩手県久慈市	141°49'49"	40°10'42"	陸中海岸国立公園
5	小袖海岸(つりがね洞)	奇岩・岩礁	岩手県久慈市	141°50'1"	40°10'40"	陸中海岸国立公園
6	十府ヶ浦	砂浜	岩手県野田村	141°49'35"	40°6'23"	陸中海岸国立公園
7	玉川海岸	礫浜	岩手県野田村	141°49'57"	40°4'37"	陸中海岸国立公園
8	北山崎	岩礁	岩手県田野畑村	141°57'11"	39°58'57"	陸中海岸国立公園
9	弁天崎	砂浜	岩手県田野畑村	141°57'27"	39°56'46"	陸中海岸国立公園
10	羅賀	岩礁	岩手県田野畑村	141°56'28"	39°56'15"	陸中海岸国立公園
11	鵜の巣断崖(にわか磯隧道-白池間の浜)	礫浜、岩礁	岩手県田野畑村	141°57'5"	39°54'1"	陸中海岸国立公園
12	鵜の巣断崖(にぎり隧道-にわか磯隧道間の浜)	礫浜、岩礁	岩手県田野畑村	141°57'10"	39°53'45"	陸中海岸国立公園
13	鵜の巣断崖(ながおり隧道-みひき場隧道間の浜)	礫浜、岩礁	岩手県田野畑村	141°57'14"	39°53'40"	陸中海岸国立公園
14	鵜の巣断崖(ながおり隧道)	岩礁(隧道内)	岩手県田野畑村	141°57'16"	39°53'35"	陸中海岸国立公園
15	真木沢	礫浜	岩手県田野畑村	141°57'16"	39°53'30"	陸中海岸国立公園
16	鵜の巣断崖南部	礫浜	岩手県田野畑村	141°57'47"	39°53'6"	陸中海岸国立公園
17	真崎海岸	砂浜	岩手県宮古市	141°59'31"	39°45'9"	陸中海岸国立公園
18	三王岩	奇岩・岩礁	岩手県宮古市	141°58'44"	39°44'0"	陸中海岸国立公園

No.	調査地点名	地形・景観の種類	市町村	東経	北緯	公園
19	松月浜	砂浜	岩手県宮古市	141°58'17"	39°42'1"	陸中海岸国立公園
20	中の浜	礫浜	岩手県宮古市	141°58'4"	39°41'16"	陸中海岸国立公園
21	蛸の浜①	砂浜	岩手県宮古市	141°58'11"	39°39'9"	陸中海岸国立公園
22	蛸の浜②	砂浜	岩手県宮古市	141°58'13"	39°39'5"	陸中海岸国立公園
23	浄土ヶ浜	礫浜	岩手県宮古市	141°58'44"	39°39'8"	陸中海岸国立公園
24	種刺海岸	礫浜	岩手県宮古市	142°3'26"	39°33'38"	陸中海岸国立公園
25	漣磯	礫浜	岩手県宮古市	142°2'52"	39°27'26"	陸中海岸国立公園
26	荒神海水浴場	礫浜	岩手県山田町	141°58'53"	39°24'39"	陸中海岸国立公園
27	浪板海岸	礫浜(砂浜が消失)	岩手県大槌町	141°56'17"	39°22'59"	陸中海岸国立公園
28	根浜	砂浜	岩手県釜石市	141°53'59"	39°19'50"	
29	青出浜	礫浜	岩手県釜石市	141°56'19"	39°14'40"	陸中海岸国立公園
30	吉浜	礫浜(砂浜が消失)	岩手県大船渡市	141°50'9"	39°8'45"	
31	越喜来浪板海水浴場	砂浜	岩手県陸大船渡市	141°49'45"	39°6'32"	
32	越喜来	砂浜	岩手県陸大船渡市	141°48'59"	39°6'53"	
33	垂水浜(碁石海岸)	礫浜	岩手県陸大船渡市	141°44'11"	39°0'17"	陸中海岸国立公園
34	赤土倉(碁石海岸)	礫浜	岩手県陸大船渡市	141°44'15"	39°0'3"	陸中海岸国立公園
35	大浜(碁石海岸)	礫浜	岩手県陸大船渡市	141°44'31"	38°59'43"	陸中海岸国立公園
36	広田崎①	礫浜	岩手県陸前高田市	141°42'21"	38°56'24"	陸中海岸国立公園
37	広田崎②	礫浜	岩手県陸前高田市	141°42'18"	38°56'21"	陸中海岸国立公園
38	高田松原	砂浜	岩手県陸前高田市	141°37'54"	39°0'15"	陸中海岸国立公園
39	大理石海岸	岩礁	宮城県気仙沼市	141°38'10"	38°56'57"	気仙沼県立自然公園
40	巨釜	岩礁、海域公園地区	宮城県気仙沼市	141°39'55"	38°53'44"	陸中海岸国立公園
41	半造	岩礁、海域公園地区	宮城県気仙沼市	141°39'59"	38°53'35"	陸中海岸国立公園
42	九九鳴き浜	砂浜	宮城県気仙沼市	141°37'28"	38°53'34"	気仙沼県立自然公園
43	十八鳴浜	砂浜	宮城県気仙沼市	141°37'53"	38°52'23"	陸中海岸国立公園
44	田中浜	砂浜	宮城県気仙沼市	141°37'22"	38°51'44"	陸中海岸国立公園
45	小田の浜	砂浜	宮城県気仙沼市	141°37'19"	38°51'9"	陸中海岸国立公園
46	小前見島周辺	海域公園地区、島嶼、礫浜	宮城県気仙沼市	141°38'10"	38°50'54"	陸中海岸国立公園
47	大前見島周辺	海域公園地区、島嶼、礫浜	宮城県気仙沼市	141°38'3"	38°50'36"	陸中海岸国立公園
48	龍舞崎	岩礁	宮城県気仙沼市	141°37'27"	38°49'58"	陸中海岸国立公園
49	岩井崎	岩礁	宮城県気仙沼市	141°36'9"	38°49'39"	陸中海岸国立公園
50	御伊勢浜	砂浜	宮城県気仙沼市	141°35'2"	38°49'29"	南三陸金華山国定公園 気仙沼県立自然公園
51	大谷海岸	砂浜	宮城県気仙沼市	141°33'50"	38°48'49"	南三陸金華山国定公園
52	小泉海水浴場(赤崎海岸)	砂浜	宮城県南三陸町	141°30'56"	38°46'15"	南三陸金華山国定公園
53	長須賀	砂浜	宮城県南三陸町	141°32'51"	38°42'43"	南三陸金華山国定公園
54	袖浜	砂浜	宮城県南三陸町	141°27'41"	38°40'13"	
55	荒島	岩礁	宮城県南三陸町	141°27'42"	38°40'8"	南三陸金華山国定公園
56	波板	砂浜	宮城県石巻市	141°29'26"	38°29'19"	
57	御前浜	砂浜	宮城県女川町	141°28'32"	38°27'58"	
58	崎山	礫浜	宮城県女川町	141°27'50"	38°26'31"	
59	鮫浦	砂浜(震災で消失)	宮城県女川町	141°29'3"	38°22'45"	南三陸金華山国定公園
60	十八成浜	砂浜(大部分が消失)	宮城県石巻市	141°29'37"	38°18'26"	

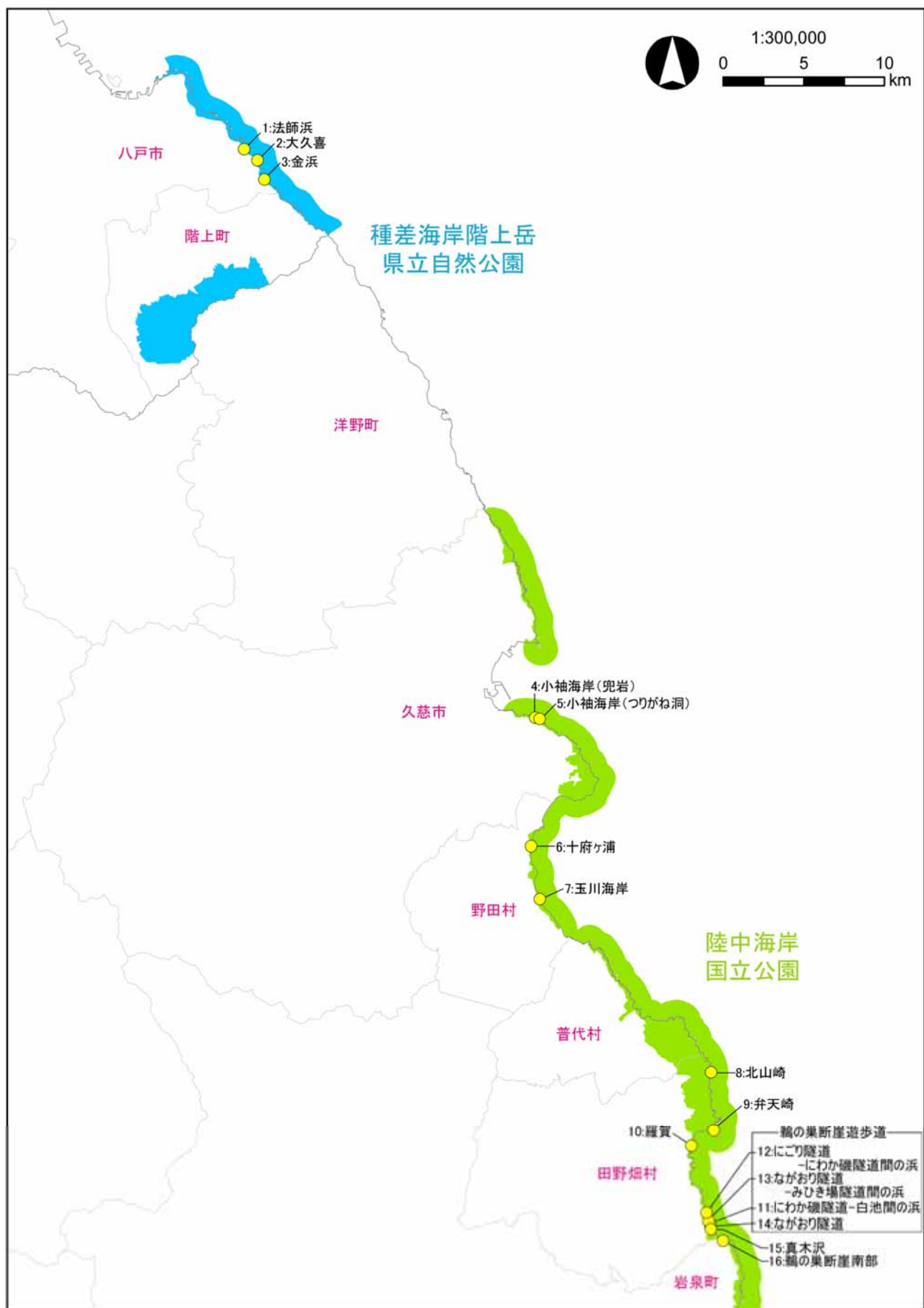


図 3-1-1 ごみ・漂着油調査地点位置図 (種差海岸・陸中海岸北部)



図 3-1-2 ごみ・漂着油調査地点位置図（陸中海岸中部）



図 3-1-3 ごみ・漂着油調査地点位置図（陸中海岸南部・南三陸海岸・牡鹿半島）

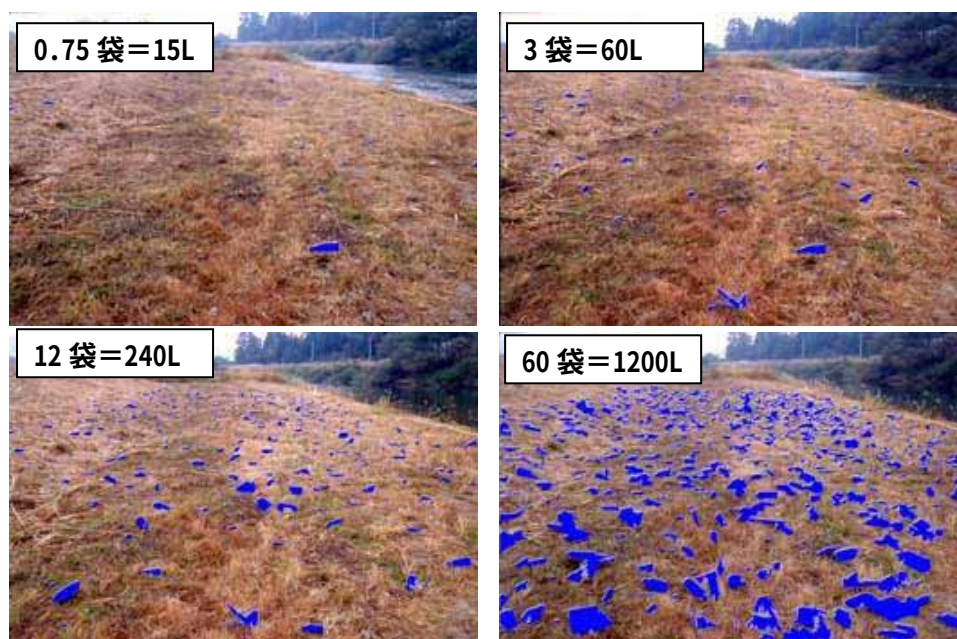
表 3-1-2 海岸漂着物の量の判定方法

目測、写真判定による海岸漂着物の量の推定(*1)			海岸漂着物量の 評価区分 (*2)	
ランク	ゴミ袋数	ゴミの状況	ランク	ゴミの状況
0	0	ゴミがない	I	ゴミがないか少ない (被覆率 1%未満)
T	1/8	ゴミがほんの少しある		
1	1/4	ゴミがある		
2	1/2	ゴミがちらほら見える		
3	1	ゴミがまばらに見える	II	ゴミがやや多い (被覆率 1～5%)
4	2	ゴミが多い		
5	4	ゴミが大変多い	III	ゴミが多い (被覆率 5～10%)
6	8	ゴミが非常に多い		
7	16	海岸がゴミでほぼ覆われている	IV	ゴミが非常に多い (被覆率 10～50%)
8	32	海岸がゴミで覆われている		
9	64	海岸がゴミの山になっている	V	海岸はゴミの山 (被覆率 50%以上)
10	128	海岸が大きなゴミの山		
JEAN・PSO による方法			JEAN・PSO による方法から被覆率を類推	

注) ゴミ袋の容量を 20 リットルと想定。

*1: 写真観察を併用した目視観察により漂着ゴミの容量を推計。推計方法は国土交通省東北地方整備局、JEAN/クリーンアップ全国事務局及び NPO パートナースhipオフィスにより 2004 年に共同で開発された「水辺の散乱ゴミ評価手法」に基づいたものである。

*2: 「水辺の散乱ゴミ評価手法」を作成の際に散乱状況のランク（ゴミ袋数）と写真状況の基準が例示されていることから、この写真を参考に被覆率のおおよその目安を推定した。なお、例示写真は以下のとおりである。



資料：山形河川国道事務所 <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/news/mizubenogomi/>

(2) 調査結果

次ページ以降に各調査地点における調査結果を示す。市街部ではない自然海岸を中心として調査を実施したが、震災後、全く人の手が入っていない場所はほとんどなく、少なからず清掃等の作業が実施されている場所が大半であった。

清掃等が全く行われていないと思われる場所としては、宮古市の種刺海岸(3-62 ページ)や釜石市(3-74 ページ)の青出浜が挙げられる。この2ヶ所には浜を埋め尽くすほどのごみが残されていた(ただし、青出浜は浜が非常に小さいため、ごみの量そのものは少ないと思われる)。いずれも、最も近い集落から山道を1時間ほど歩く必要がある場所であり、清掃等を実施することが困難な場所である。浜に行くことはできても、ごみの搬出が困難である。

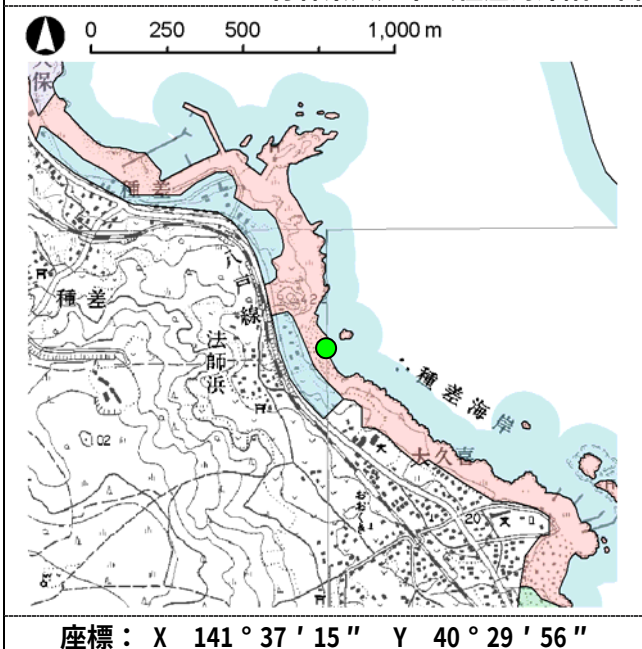
ごみ・漂着油調査票 No.1

調査日時 : 2011 年 7 月 7 日 15 時 08 分
 調査地点 : 法師浜
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 20m×長さ 80m

天気 : 霧
 潮汐 (八戸) 干潮 01:00
 満潮 06:42
 干潮 13:03
 満潮 19:30

位置/被災後空中写真

青森県八戸市 (種差海岸階上岳県立自然公園/第2種特別地域)



ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、プラスチック類、スポンジ、ガラス瓶

(割合) いずれのごみも少なく、割合は同程度

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

浜全体としてごみは少なく、津波・震災と関係ない通常時と同様のレベルであると思われる。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



木材



プラスチック類



スポンジ



ガラス瓶

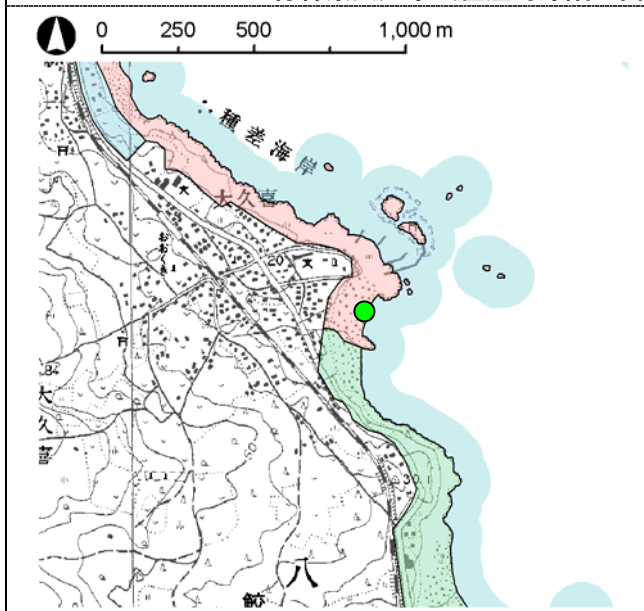
ごみ・漂着油調査票 No.2

調査日時 : 2011 年 7 月 7 日 15 時 26 分
 調査地点 : 大久喜
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 15m×長さ 100m

天気: 霧
 潮汐 (八戸) 干潮 01:00
 満潮 06:42
 干潮 13:03
 満潮 19:30

位置/被災後空中写真

青森県八戸市 (種差海岸階上岳県立自然公園/第2種特別地域)



座標: X 141° 37' 50" Y 40° 29' 34"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、プラスチック類、空缶、ガラス瓶、発泡スチロール、ロープ

(割合) いずれのごみも少なく、割合は同程度

大きなごみ

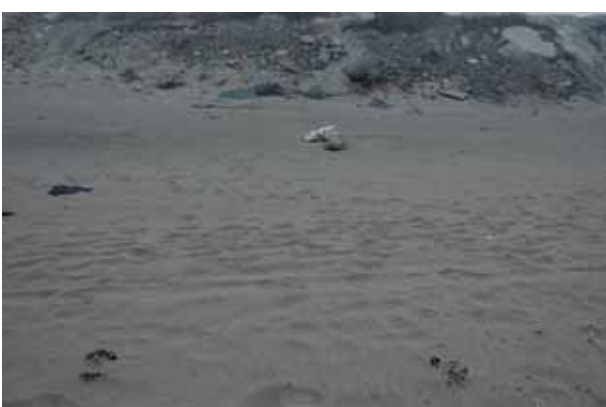
No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

浜全体としてごみは少なく、津波・震災と関係ない通常時と同様のレベルであると思われる。打ち上げられて乾燥した海藻類 (被覆率算定外) が多く、微小なごみがからまっている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



木材・ロープ



プラスチック類



空缶



発泡スチロール

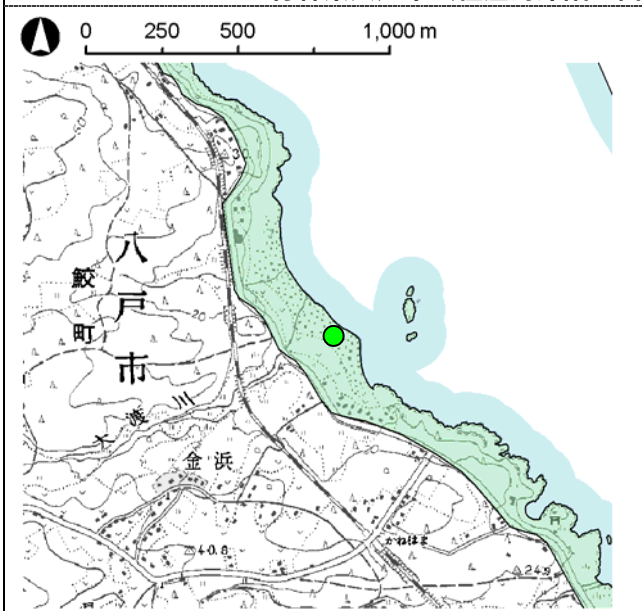
ごみ・漂着油調査票 No.3

調査日時 : 2011 年 7 月 7 日 15 時 59 分
 調査地点 : 金浜
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 25m×長さ 100m

天気: 霧
 潮汐 (八戸) 干潮 01:00
 満潮 06:42
 干潮 13:03
 満潮 19:30

位置/被災後空中写真

青森県八戸市 (種差海岸階上岳県立自然公園/第3種特別地域)



座標: X 141° 38' 8" Y 40° 28' 55"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

魚網類、発泡スチロール、タイヤ、木材片、プラスチック類、空缶、ガラス瓶、ガスボンベ

(割合) 木質 80% : その他 20%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

既に清掃作業が行われており、ごみが集積されていた (2箇所確認)。浜全体としてごみは少なく、津波・震災と関係ない通常時と同様のレベルであると思われる。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



魚網類



発泡スチロール



木材片



プラスチック類、空缶



ガラス瓶



ガスボンベ



集積されたごみ（主に魚網類）

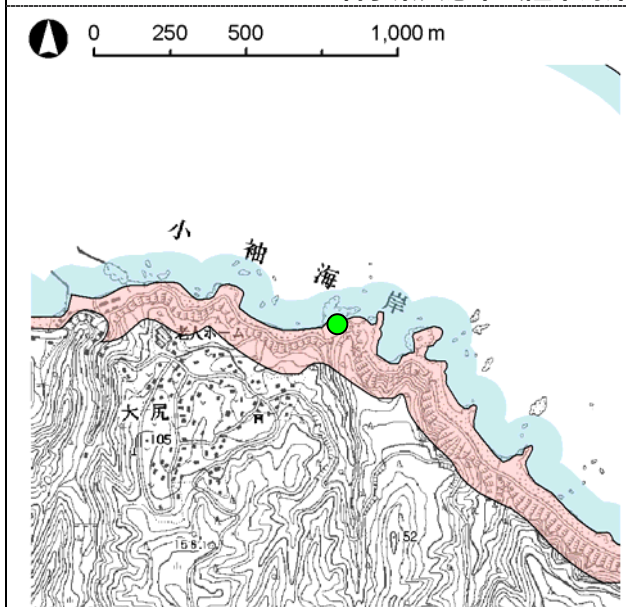
ごみ・漂着油調査票 No.4

調査日時 : 2011 年 7 月 13 日 8 時 25 分
 調査地点 : 小袖海岸 (兜岩)
 海岸の種類 : 奇岩・岩礁
 海岸の大きさ : -

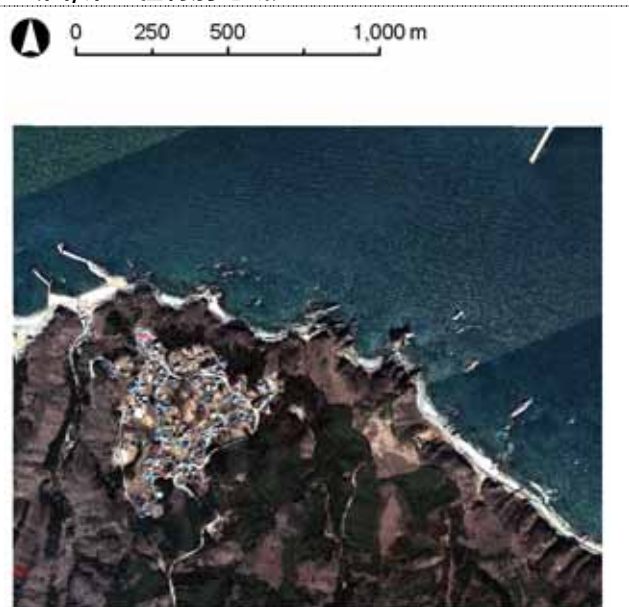
天気 : 晴れ
 潮汐 (久慈) 干潮 07 : 55
 満潮 15 : 38
 干潮 -
 満潮 19 : 38

位置/被災後空中写真

岩手県久慈市 (陸中海岸国立公園/第2種特別地域)



座標 : X 141° 49' 49" Y 40° 10' 42"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
- ⑥. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

コンクリート塊

(割合) -

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
-	-	-	-	-

所見

兜岩周辺部にはごみはほとんどなく、兜岩の看板付近の道が崩れた部分にコンクリート塊が残されているのみである。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



コンクリート塊



コンクリート塊

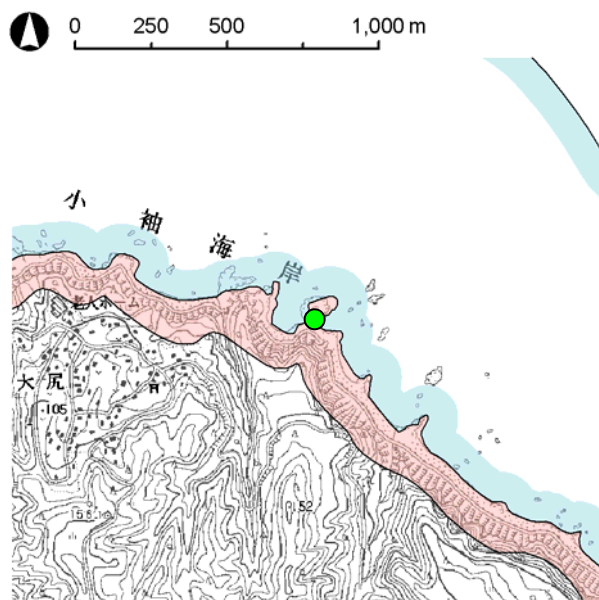
ごみ・漂着油調査票 No.5

調査日時 : 2011 年 7 月 13 日 8 時 34 分
 調査地点 : 小袖海岸 (つりがね洞)
 海岸の種類 : 奇岩・岩礁
 海岸の大きさ : -

天気 : 晴れ
 潮汐 (久慈) 干潮 07:55
 満潮 15:38
 干潮 -
 満潮 19:38

位置/被災後空中写真

岩手県久慈市 (陸中海岸国立公園/第2種特別地域)



座標 : X 141° 50' 1" Y 40° 10' 40"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
- ⑥. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太

(割合) -

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
-	-	-	-	-

所見

つりがね洞周辺にはごみはほとんどなく、丸太が1本確認されたのみである。

○漂着ごみの分布状況	○主な漂着ごみ
	 丸太

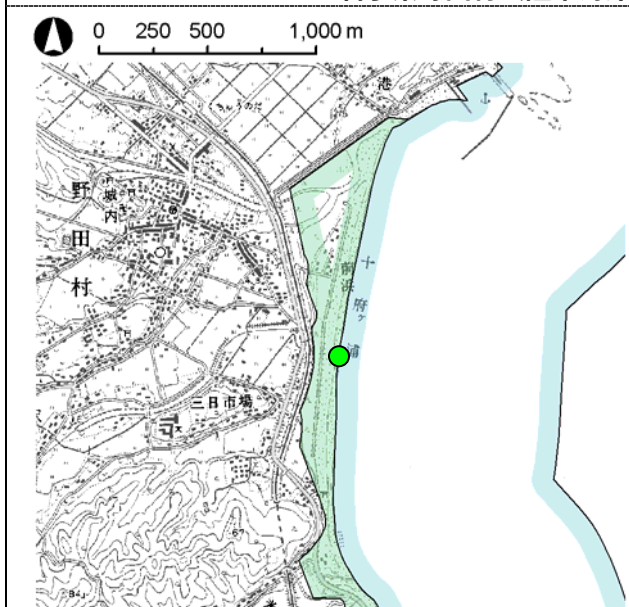
ごみ・漂着油調査票 No.6

調査日時 : 2011 年 7 月 13 日 9 時 4 分
 調査地点 : 十府ヶ浦
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 20m×長さ 1,500m

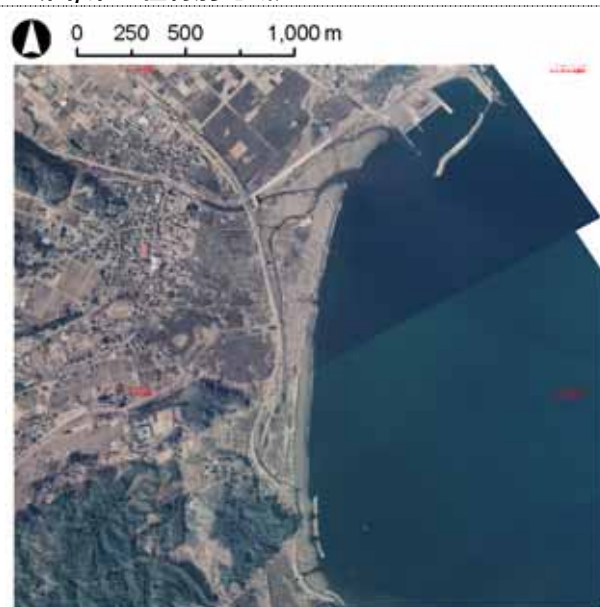
天気: 晴れ
 潮汐 (久慈) 干潮 07:55
 満潮 15:38
 干潮 —
 満潮 19:38

位置/被災後空中写真

岩手県野田村 (陸中海岸国立公園/第3種特別地域)



座標: X 141°49'35" Y 40°6'23"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

- ① ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、プラスチック類、ブイ、発泡スチロール、空缶、ガラス瓶

(割合) いずれのごみも少なく、割合は同程度

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

浜の後背部に堤防や松林の残骸が残されているが、浜にはごみが少なく、既に清掃作業が行われたものと思われる。調査実施日にも地元の方が浜でごみ拾いを行っていた。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



木材



発泡スチロール（養殖筏の部品）



ブイ



空缶、ガラス瓶

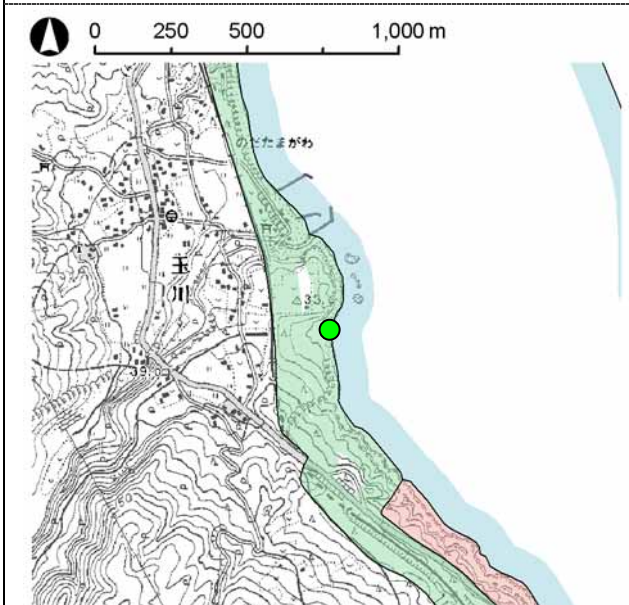
ごみ・漂着油調査票 No.7

調査日時 : 2011 年 7 月 12 日 17 時 40 分
 調査地点 : 玉川海岸
 海岸の種類 : 礫浜
 海岸の大きさ : 幅 10m×長さ 100m

天気 : 晴れ
 潮汐 (久慈) 干潮 06 : 58
 満潮 15 : 01
 干潮 18 : 19
 満潮 23 : 45

位置/被災後空中写真

岩手県野田村 (陸中海岸国立公園/第 3 種特別地域)



座標 : X 141° 49' 57" Y 40° 4' 37"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
- ②. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、プラスチック類、ブイ、船の部品、スプレー缶、金属類、タイヤ

(割合) 木質 80% : その他 20%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

ごみが比較的多く残されているが、既に清掃作業が行われており、浜の後背部にごみが集積されている (木材 9 箇所、金属類 2 箇所、ブイ 4 箇所)。車は玉川海岸キャンプ場までしか入れず、キャンプ場からさらに徒歩で斜面を降りなければならないため、集積したごみの搬出には労力が必要であると予想される。なお、キャンプ場に入る直前に鉄道の下を通るが、非常に狭く作られており、おそらく重機類は進入することができない。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



木材



プラスチック類



ブイ



船の部品



スプレー缶



金属類



タイヤ



集積されたブイ



集積された金属類



玉切り、集積された木材

ごみ・漂着油調査票 No.8

調査日時 : 2011 年 7 月 12 日 14 時 53 分
 調査地点 : 北山崎
 海岸の種類 : 岩礁
 海岸の大きさ : -

天気 : 晴れ

潮汐 (久慈)

干潮 06 : 58

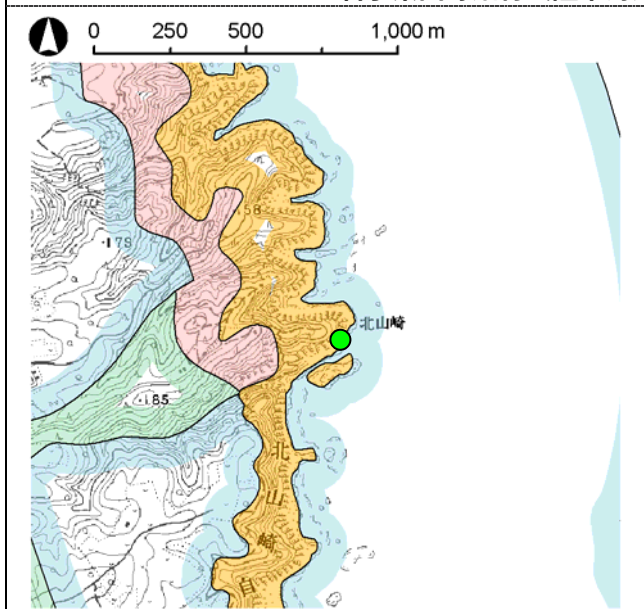
満潮 15 : 01

干潮 18 : 19

満潮 23 : 45

位置/被災後空中写真

岩手県田野畑村 (陸中海岸国立公園/特別保護地区)



座標 : X 141° 57' 11" Y 39° 58' 57"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

- ①. ごみがないか少ない (被覆率 1% 未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5% 未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10% 未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50% 未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50% 以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

なし

(割合) -

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
-	-	-	-	-

所見

陸地、海面ともにごみは確認されなかった。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



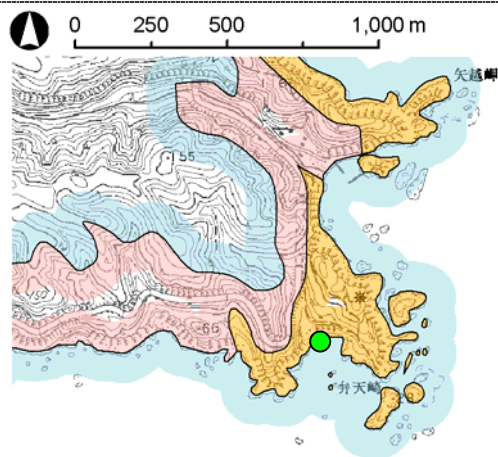
ごみ・漂着油調査票 No.9

調査日時 : 2011 年 7 月 13 日 12 時 2 分
 調査地点 : 弁天崎
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 4m×長さ 30m

天気: 晴れ
 潮汐 (久慈) 干潮 07:55
 満潮 15:38
 干潮 —
 満潮 19:38

位置/被災後空中写真

岩手県田野畑村 (陸中海岸国立公園/特別保護地区)



座標: X 141° 57' 27" Y 39° 56' 46"

空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

- ①. ごみがないか少ない (被覆率 1% 未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5% 未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10% 未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50% 未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50% 以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材、プラスチック類、発泡スチロール、ブイ、金属類、機械類

(割合) 木質 60% : その他 40%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	丸太	0.3×5	5	—

所見

弁天崎駐車場付近の浜に丸太や木材等のごみが溜まっている。大きな浜ではなく、また歩道沿いではないが、弁天崎灯台へ向かう歩道からごみが溜まっている様子が見える。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



歩道沿いからの様子

○主な漂着ごみ



丸太



木材、発泡スチロール等



木質



発泡スチロール



発泡スチロール



プラスチック類（ペットボトル）



ブイ



機械類



金属類

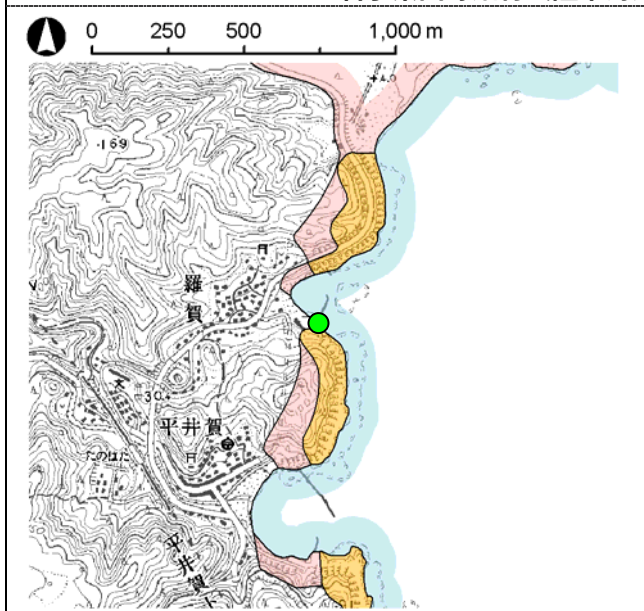
ごみ・漂着油調査票 No.10

調査日時 : 2011 年 7 月 13 日 14 時 12 分
 調査地点 : 羅賀
 海岸の種類 : 岩礁
 海岸の大きさ : -

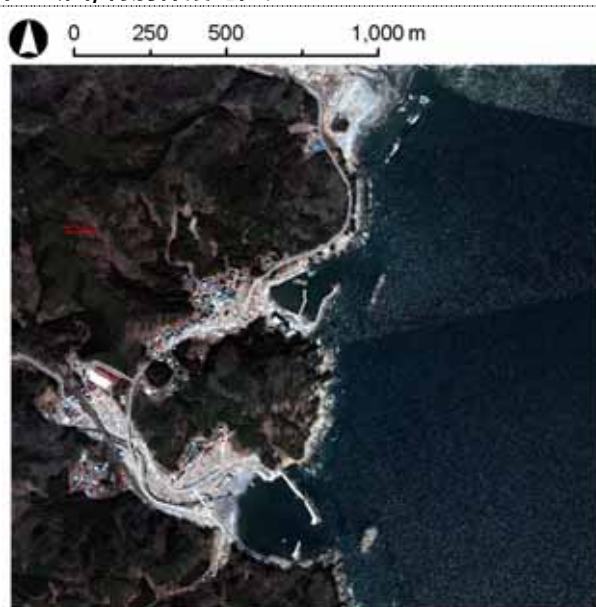
天気 : 曇り
 潮汐 (久慈) 干潮 07:55
 満潮 15:38
 干潮 -
 満潮 19:38

位置/被災後空中写真

岩手県田野畑村 (陸中海岸国立公園/特別保護地区)



座標 : X 141° 56' 28" Y 39° 56' 15"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
- ⑥. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材、ブイ、プラスチック類、発泡スチロール、ガードレールの残骸、金属類

(割合) 木質 70% : その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	金属類	不明	1	海中に沈んでいる

所見

羅賀地区の海岸は特別保護地区に位置し、化石を産出するなどジオパークの観点からも重要な地域である。断崖下部の礫浜の部分に木材やブイが大量に溜まっており、また、その裏側の法面にプラスチック、発泡スチロール等の細かいごみが大量に引っかかっている。また、海面に金属柱が飛び出しており、海中にもごみが溜まっていると思われる。付近にはホテル羅賀荘の施設が崩壊した跡があり、これに関連したごみが海中に溜まっている可能性がある。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



木材、ブイ、発泡スチロール等



金属類



ガードレールの残骸



プラスチック、発泡スチロール等



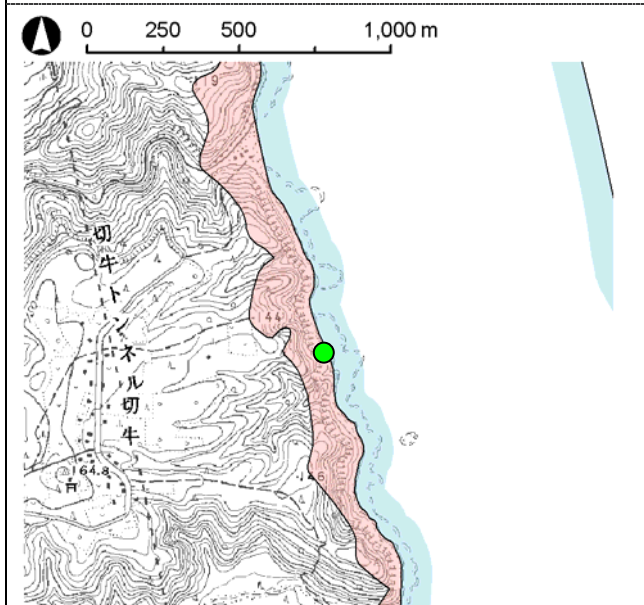
プラスチック、発泡スチロール等

ごみ・漂着油調査票 No.11

調査日時 : 2011 年 7 月 14 日 9 時 34 分 天気 : 晴れ 潮汐 (久慈) 満潮 00 : 55
 調査地点 : 鵜の巣断崖歩道 (にわか磯隧道-白池間の浜) 干潮 08 : 43
 海岸の種類 : 礫浜、岩礁 満潮 16 : 11
 海岸の大きさ : 幅 4m×長さ 1,000m 干潮 20 : 36

位置/被災後空中写真

岩手県田野畑村 (陸中海岸国立公園/第 2 種特別地域)



座標 : X 141° 57' 5" Y 39° 54' 1"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材、プラスチック類、発泡スチロール、ブイ、魚網類、金属類

(割合) 木質 60% : その他 40%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	丸太	φ0.3×5	20 本以上	—
2	船	2×4	1	—

所見

ごみの被覆率そのものは高くないが、長い海岸線 (約 1km) 沿いに点々と丸太・木材等のごみが残されている。この区間の南部は、車が止められる真木沢からも白池からも 1km ほどの距離があり、重機が入ることも難しいと考えられることから、清掃作業には手間がかかると予想される。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



丸太



丸太



木材



木材



ブイ



ブイ



魚網類



発泡スチロール、木材



船



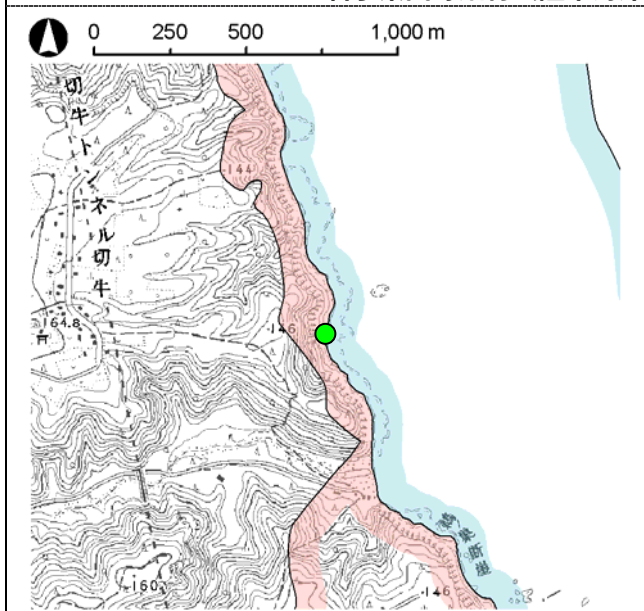
金属類、木材、ブイ

ごみ・漂着油調査票 No.12

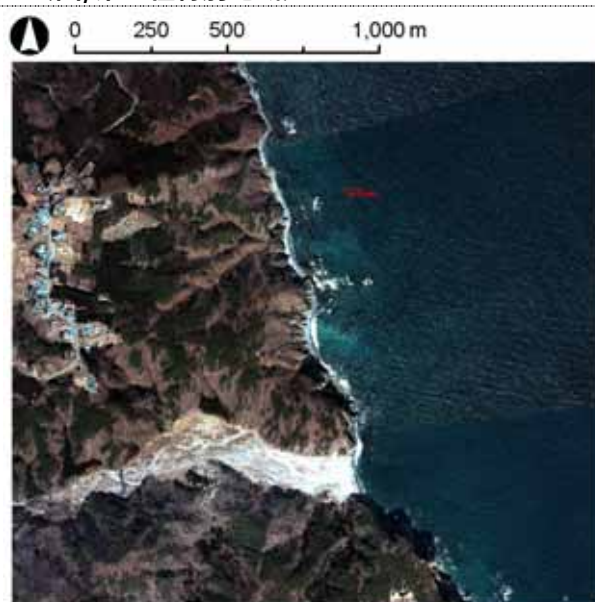
調査日時 : 2011 年 7 月 14 日 9 時 18 分 天気: 晴れ 潮汐 (久慈) 満潮 00:55
 調査地点 : 鵜の巣断崖歩道 (にごり隧道-にわか磯隧道間の浜) 干潮 08:43
 海岸の種類 : 礫浜、岩礁 満潮 16:11
 海岸の大きさ : 幅 5m×長さ 200m 干潮 20:36

位置/被災後空中写真

岩手県田野畑村 (陸中海岸国立公園/第2種特別地域)



座標: X 141° 57' 10" Y 39° 53' 45"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材、プラスチック類、発泡スチロール

(割合) 木質 50%: その他 50%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	丸太	φ0.3×5m	10 本以上	—

所見

礫浜と後背部の崖との境界付近に木材、丸太等のごみが溜まっている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



丸太



プラスチック類



発泡スチロール、プラスチック類等



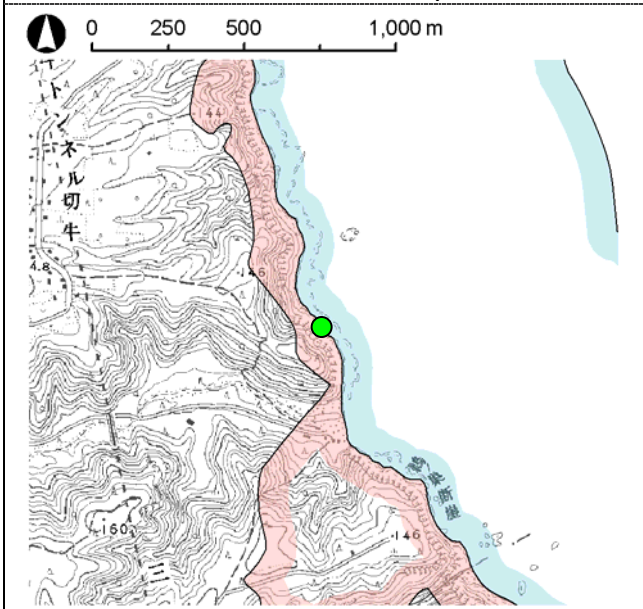
木材、発泡スチロール、プラスチック類

ごみ・漂着油調査票 No.13

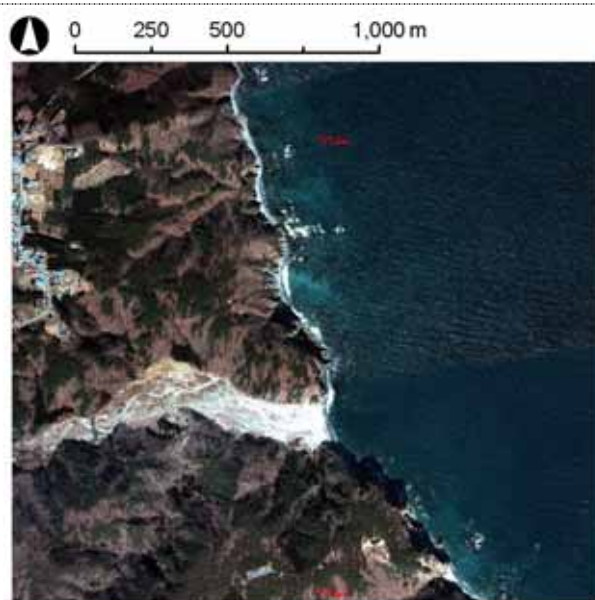
調査日時 : 2011 年 7 月 14 日 9 時 05 分 天気 : 晴れ 潮汐 (久慈) 満潮 00 : 55
 調査地点 : 鵜の巣断崖歩道 (ながおり隧道-みひき場隧道間の浜) 干潮 08 : 43
 海岸の種類 : 礫浜、岩礁 満潮 16 : 11
 海岸の大きさ : 幅 5m×長さ 50m 干潮 20 : 36

位置/被災後空中写真

岩手県田野畑村 (陸中海岸国立公園/第 2 種特別地域)



座標 : X 141° 57' 14" Y 39° 53' 40"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
- ③. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材、ブイ、発泡スチロール

(割合) 木質 80% : その他 20%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	丸太	φ0.3×5m	3	—

所見

礫浜部分にはごみが少ないが、岩礁部分に多くのごみが溜まっている。特に、津波石があるみひき場隧道の南側入り口付近に大量の木材やブイなどが溜まっている。岩礁部は礫浜部分に比べ、ごみが引っぱりやすいため多くのごみが溜まっているものと考えられる。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



丸太



発泡スチロール



木材



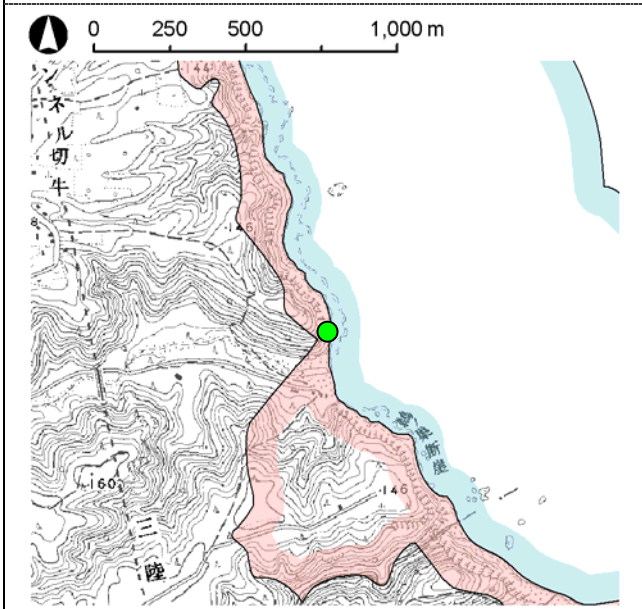
フイ

ごみ・漂着油調査票 No.14

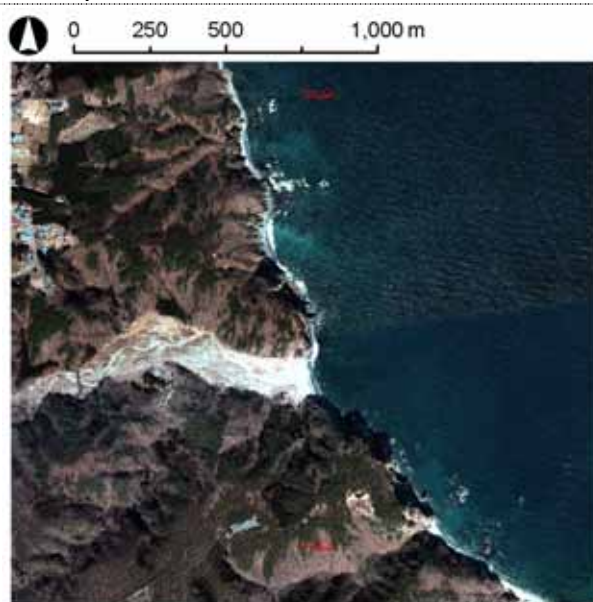
調査日時	: 2011 年 7 月 14 日 8 時 54 分	天気	: 晴れ	潮汐 (久慈)	満潮	00:55
調査地点	: 鵜の巣断崖歩道 (ながおり隧道内)			干潮	08:43	
海岸の種類	: 岩礁 (隧道内)			満潮	16:11	
海岸の大きさ	: 幅 1.5m×長さ 30m (隧道の大きさ)			干潮	20:36	

位置/被災後空中写真

岩手県田野畑村 (陸中海岸国立公園/第2種特別地域)



座標: X 141° 57' 16" Y 39° 53' 35"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材、プラスチック類、発泡スチロール

(割合) 木質 80%: その他 20%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	丸太	φ0.3×5m	4	—

所見

真木沢海岸から北に向かって2番目の素掘り隧道内に大量のごみが溜まっている。人の生活とはほとんど関係ない場所であるため、清掃がなかなか行われたい可能性もある。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



丸太



木材、発泡スチロール



プラスチック類



木材、プラスチック類

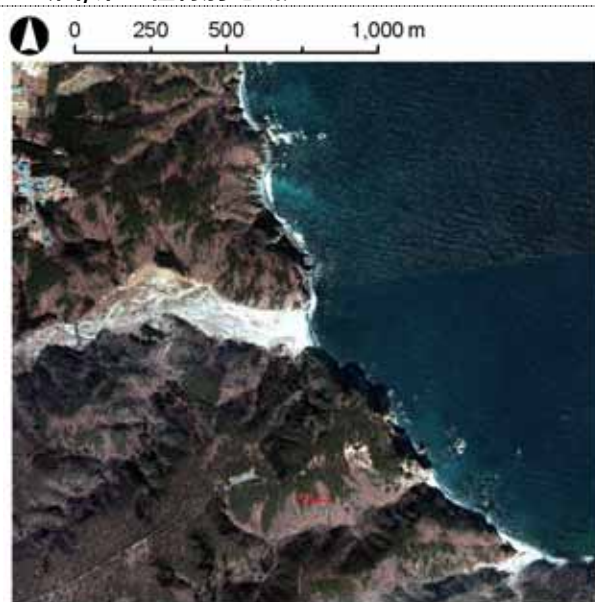
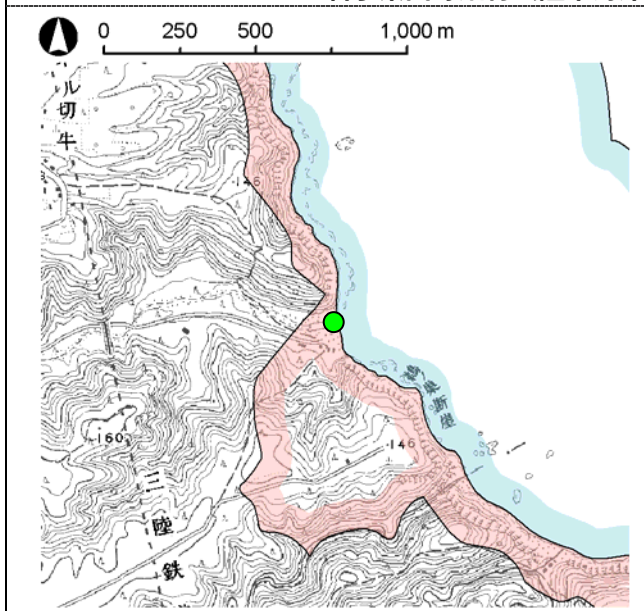
ごみ・漂着油調査票 No.15

調査日時 : 2011 年 7 月 14 日 8 時 47 分
 調査地点 : 真木沢
 海岸の種類 : 礫浜
 海岸の大きさ : 幅 6m×長さ 150m

天気: 晴れ
 潮汐(久慈) 満潮 00:55
 干潮 08:43
 満潮 16:11
 干潮 20:36

位置/被災後空中写真

岩手県田野畑村(陸中海岸国立公園/第2種特別地域)



座標: X 141° 57' 16" Y 39° 53' 30"

空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量(目視による推定/5段階)

- ①.ごみがないか少ない(被覆率1%未満)
- 2.ごみがやや多い(被覆率1~5%未満)
- 3.ごみが多い(被覆率5~10%未満)
- 4.ごみが非常に多い(被覆率10~50%未満)
- 5.海岸はごみの山(被覆率50%以上)
- 6.定量評価不能(海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

なし

(割合) -

大きなごみ

No.	名称	大きさ(m)	個数	備考
-	-	-	-	-

所見

鵜の巣断崖の遊歩道入り口にある浜であり、森林等の植生が受けた被害は大きい、ごみはほとんど見られない。浜辺まで重機が進入可能であることから、既に清掃が行われたものと思われる。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



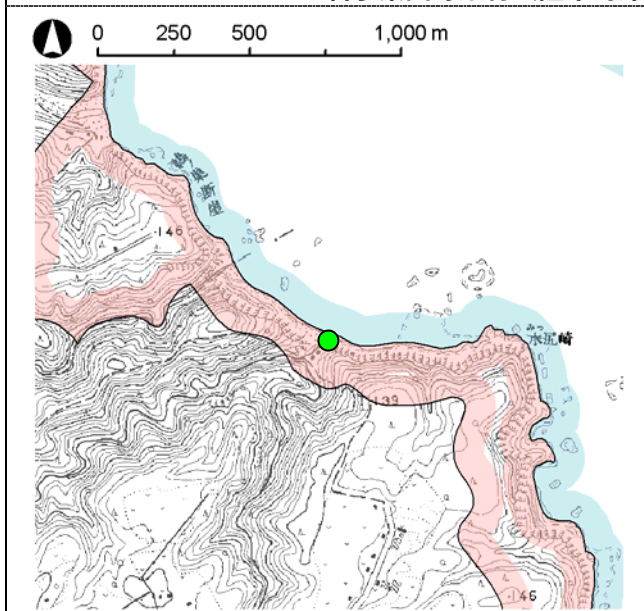
ごみ・漂着油調査票 No.16

調査日時 : 2011 年 7 月 14 日 11 時 25 分
 調査地点 : 鵜の巣断崖南部
 海岸の種類 : 礫浜
 海岸の大きさ : 幅 5m×長さ 90m

天気 : 晴れ
 潮汐 (久慈) 満潮 00 : 55
 干潮 08 : 43
 満潮 16 : 11
 干潮 20 : 36

位置/被災後空中写真

岩手県田野畑村 (陸中海岸国立公園/第 2 種特別地域)



座標 : X 141° 57' 47" Y 39° 53' 6"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、ブイ、木材

(割合) 木質 70% : その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

鵜の巣断崖南部の浜に丸太、ブイなどのごみが溜まっている (鵜の巣断崖展望台より確認)。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



ごみ・漂着油調査票 No.17

調査日時 : 2011 年 6 月 24 日 14 時 19 分
 調査地点 : 真崎海岸
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 5m×長さ 20m

天気: 曇/雨

潮汐(宮古)

干潮 03:25

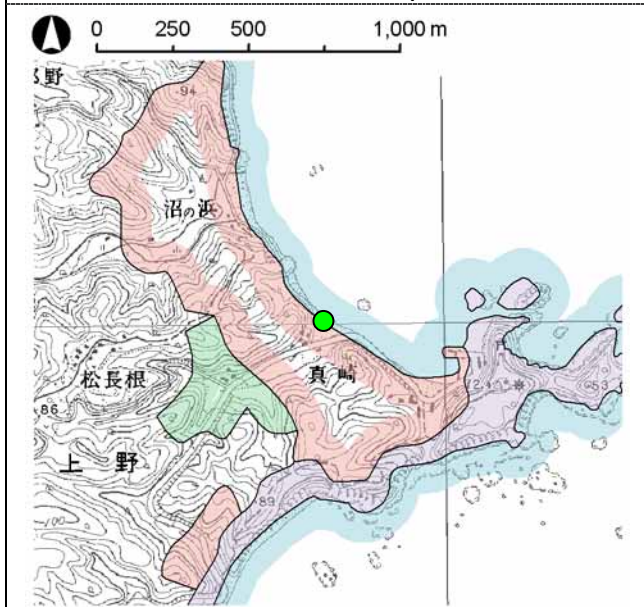
満潮 08:51

干潮 14:22

満潮 21:10

位置/被災後空中写真

岩手県宮古市(陸中海岸国立公園/第2種特別地域)



空中写真未整備

座標: X 141°59'31" Y 39°45'9"

ごみの量(目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない(被覆率1%未満)
2. ごみがやや多い(被覆率1~5%未満)
3. ごみが多い(被覆率5~10%未満)
4. ごみが非常に多い(被覆率10~50%未満)
5. 海岸はごみの山(被覆率50%以上)
6. 定量評価不能(海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

なし

(割合) -

大きなごみ

No.	名称	大きさ(m)	個数	備考
-	-	-	-	-

所見

砂浜の大部分が消失しており、ごみはほとんどないか又は、既に集積されている。海には崩壊した堤防の残骸が残されている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



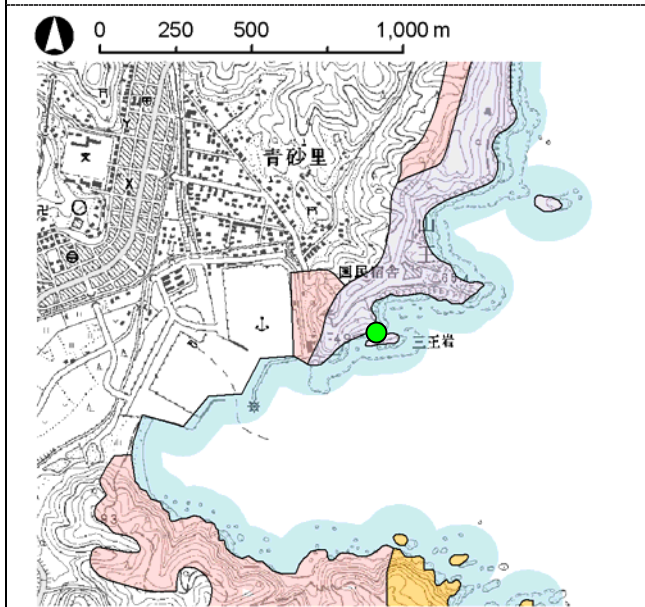
丸太（既に回収・集積されている）

ごみ・漂着油調査票 No.18

調査日時	: 2011 年 6 月 24 日 14 時 45 分	天気	: 曇/雨	潮汐 (宮古)	干潮 03:25
調査地点	: 三王岩			満潮 08:51	
海岸の種類	: 奇岩・岩礁			干潮 14:22	
海岸の大きさ	: -			満潮 21:10	

位置/被災後空中写真

岩手県宮古市 (陸中海岸国立公園/第1種特別地域)



空中写真未整備

座標: X 141°59'31" Y 39°45'9"

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
- ⑥. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太

(割合) 木質 100%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
-	-	-	-	-

所見

展望所から見る限りでは、三王岩の根元にごみは見られない。対岸の岩礁部分に複数本の丸太が確認された。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



丸太

ごみ・漂着油調査票 No.19

調査日時 : 2011 年 6 月 24 日 15 時 17 分
 調査地点 : 松月浜
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 5m×長さ 150m

天気: 曇

潮汐 (宮古)

干潮 03:25

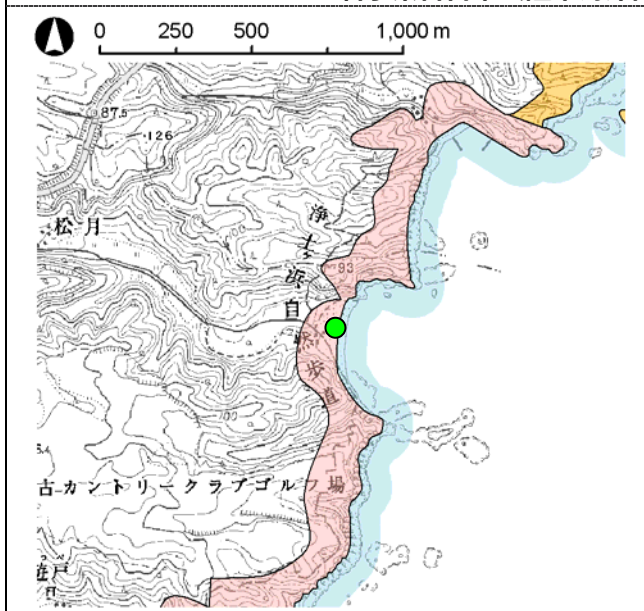
満潮 08:51

干潮 14:22

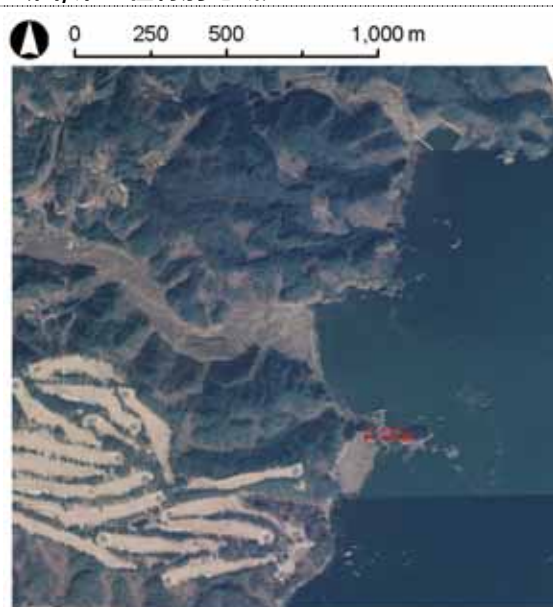
満潮 21:10

位置/被災後空中写真

岩手県宮古市 (陸中海岸国立公園/第2種特別地域)



座標: X 141°58'17" Y 39°42'1"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

- ①.ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
- 2.ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
- 3.ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
- 4.ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
- 5.海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
- 6.定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、切り株、船

(割合) 木質 80%:その他 20%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	船	1.5×4	1	—
2	丸太	φ0.3×5	10	この他に集積された丸太あり
3	切り株	1×1	20	—

所見

ボランティアが清掃作業を行っており、既に多くのごみが集積され、搬出を待つみの状態となっている (木の枝、コンクリート、ビニール等を集積した場所及び玉切りした丸太を集積した場所をそれぞれ 4 箇所確認)。丸太、切り株、船といった大型のごみが残されているが、これらもいずれ片付けられると思われる。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



丸太



切り株



船



集積されたごみ（木の枝等）



集積されたごみ（木の枝、コンクリ等）



集積されたごみ（ブイ、プラスチック等）



玉切りされた丸太



集積された丸太

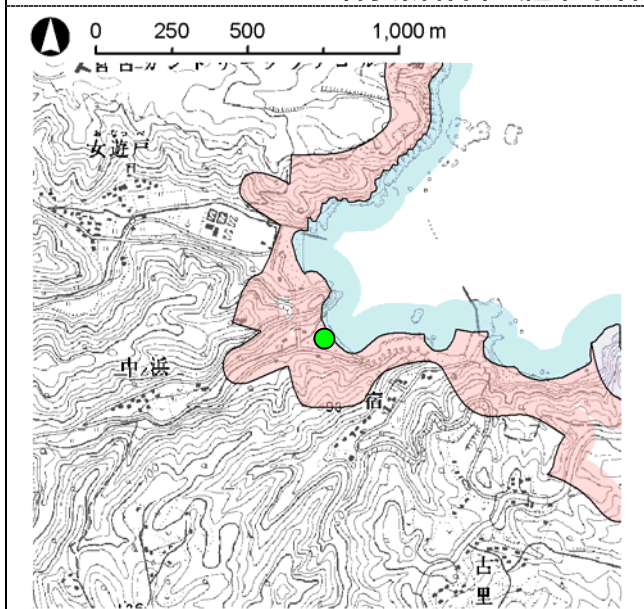
ごみ・漂着油調査票 No.20

調査日時 : 2011 年 6 月 24 日 7 時 30 分
 調査地点 : 中の浜
 海岸の種類 : 礫浜
 海岸の大きさ : 幅 10m×長さ 100m

天気: 霧
 潮汐(宮古) 干潮 03:25
 満潮 08:51
 干潮 14:22
 満潮 21:10

位置/被災後空中写真

岩手県宮古市(陸中海岸国立公園/第2種特別地域)



座標: X 141° 58' 17" Y 39° 42' 1"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量(目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない(被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い(被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い(被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い(被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山(被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能(海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、発泡スチロール、プラスチック類、魚網類

(割合) 木質 40%:その他 60%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

浜にはごみがほとんどなく、細かいごみが僅かに残されているのみである。隣接する中の浜キャンプ場の施設は全壊から半壊の状態となっており、また、周囲の森林についても多くの木がなぎ倒されているが、がれきや倒木が見られないことから、既に片付けられたものと考えられる。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



木材



発泡スチロール



プラスチック類（ペットボトル）



プラスチック類



発泡スチロール、プラスチック類、木材等



魚網類

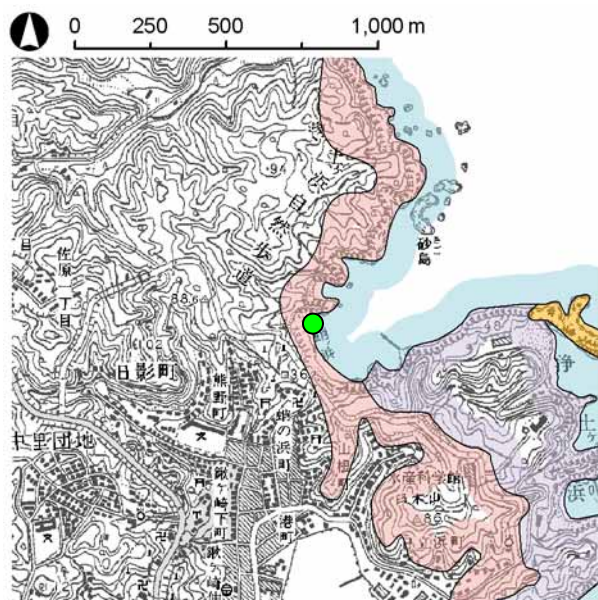
ごみ・漂着油調査票 No.21

調査日時 : 2011 年 6 月 24 日 8 時 19 分
 調査地点 : 蛸の浜①
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 20m×長さ 150m

天気: 雨
 潮汐(宮古) 干潮 03:25
 満潮 08:51
 干潮 14:22
 満潮 21:10

位置/被災後空中写真

岩手県宮古市(陸中海岸国立公園/第2種特別地域)



座標: X 141°58'11" Y 39°39'9"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量(目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない(被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い(被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い(被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い(被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山(被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能(海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、魚網類、ブイ、発泡スチロール、金属類、機械類、電柱

(割合) 木質 50%: その他 50%

大きなごみ

No.	名称	大きさ(m)	個数	備考
1	丸太	φ0.3×5	2	—
2	電柱	φ0.3×5	1	—

所見

漁具系を中心としたごみが多く残されているが、1箇所集積されているなど、清掃作業が行われている形跡がある。浜の後背部の斜面は崩れており、今後、根が洗われた木が倒れてくる可能性がある。また、斜面にも多くのごみが引っかかっている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



丸太



魚網（1箇所に集積されている）



ブイ



発泡スチロール



機械類



金属類



電柱



(参考) 斜面が崩壊し、ごみも溜まっている

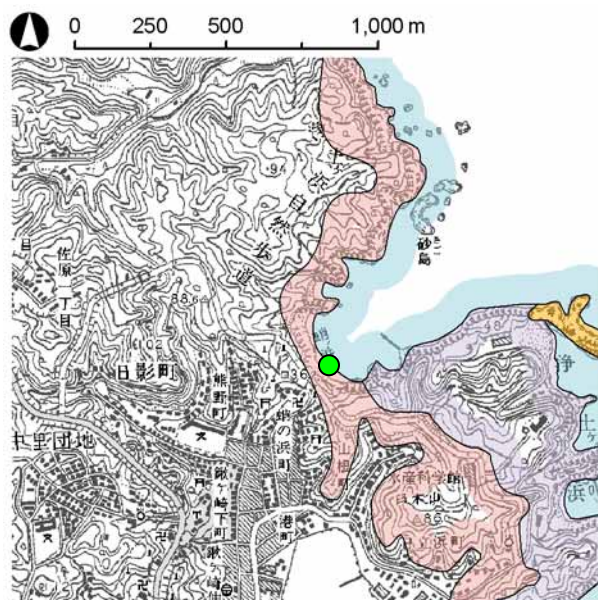
ごみ・漂着油調査票 No.22

調査日時 : 2011 年 6 月 24 日 8 時 14 分
 調査地点 : 蛸の浜②
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 15m×長さ 100m

天気: 雨
 潮汐(宮古) 干潮 03:25
 満潮 08:51
 干潮 14:22
 満潮 21:10

位置/被災後空中写真

岩手県宮古市(陸中海岸国立公園/第2種特別地域)



座標: X 141°58'13" Y 39°39'5"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量(目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない(被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い(被覆率 1~5%未満)
- ③. ごみが多い(被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い(被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山(被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能(海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材、プラスチック類、発泡スチロール、魚網類、ブイ、ビニール類

(割合) 木質 80%: その他 20%

大きなごみ

No.	名称	大きさ(m)	個数	備考
1	丸太	φ0.3×5	15	長さは2~5m程で様々

所見

多数の丸太や発泡スチロール、魚網類があるが、陸地側にごみが集積されているなど、清掃が行われている形跡がある。撤去に労力がかかる丸太類が残されている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



丸太



魚網類



発泡スチロール



ブイ

ごみ・漂着油調査票 No.23

調査日時 : 2011 年 6 月 24 日 16 時 07 分
 調査地点 : 浄土ヶ浜
 海岸の種類 : 礫浜
 海岸の大きさ : 幅 20m×長さ 80m

天気: 曇

潮汐 (宮古)

干潮 03:25

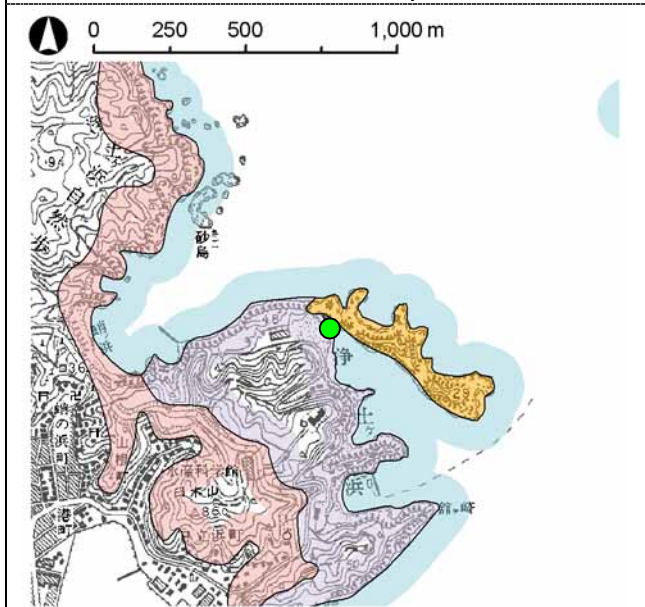
満潮 08:51

干潮 14:22

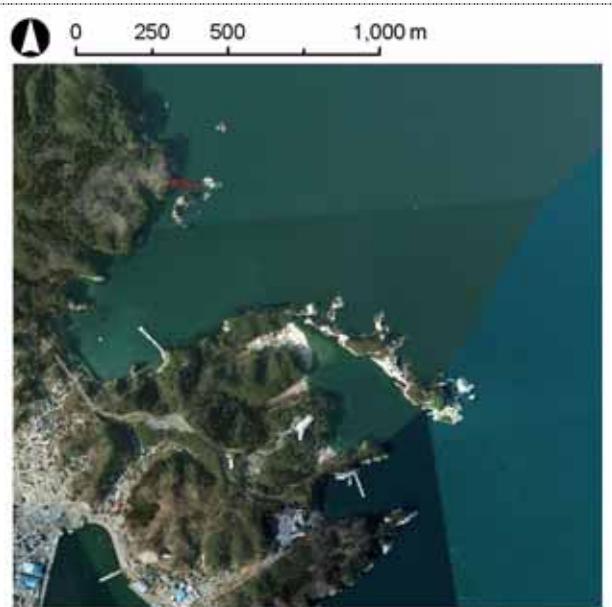
満潮 21:10

位置/被災後空中写真

岩手県宮古市 (陸中海岸国立公園/第1種特別地域)



座標: X 141°58'44" Y 39°39'8"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材

(割合) 木質 100%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	丸太	φ0.2×4	3	

所見

浜には丸太が3本と木材が僅かに残されているのみであり、ほとんどのごみは片付けられている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



丸太

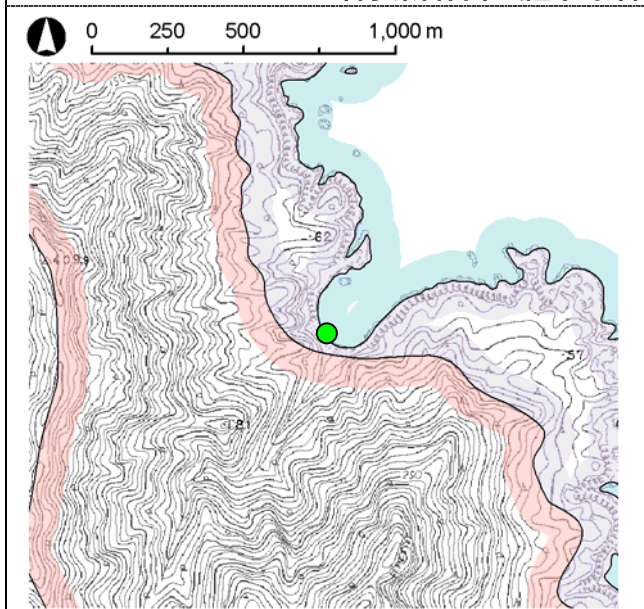
ごみ・漂着油調査票 No.24

調査日時 : 2011 年 8 月 31 日 16 時 10 分
 調査地点 : 種刺海岸
 海岸の種類 : 礫浜
 海岸の大きさ : 幅 10m×長さ 200m

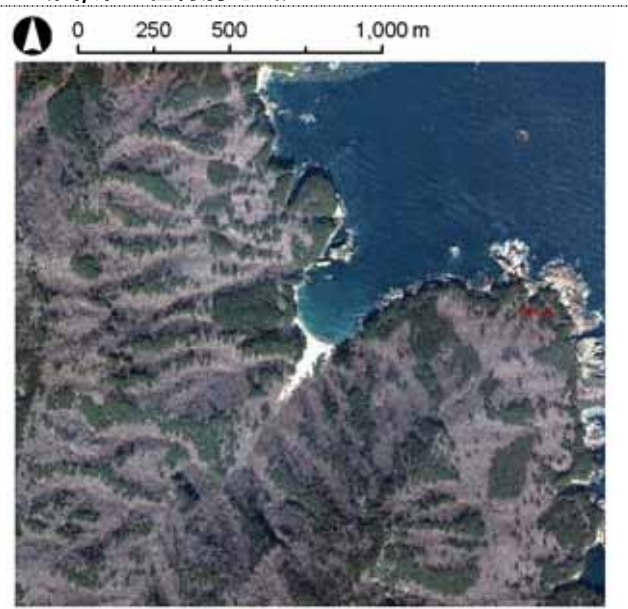
天気: 曇
 潮汐 (宮古) 干潮 00:11
 満潮 07:32
 干潮 12:15
 満潮 17:32

位置/被災後空中写真

岩手県宮古市 (陸中海岸国立公園/第 1 種特別地域)



座標: X 142°3'26" Y 39°33'38"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材、プラスチック類、発泡スチロール、ガラス瓶、空缶、タイヤ、布、魚網類、金属類

(割合) 木質 60%: その他 40%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	丸太	φ0.2×5	20 本以上	-

所見

浜を埋め尽くすほどの大量のごみが漂着しており、震災以来、一度も清掃が行われていないと思われる。種刺海岸は駐車場がある与奈地区から約 1 時間歩く必要があり、人里離れた非常にアクセスの悪い場所であることから、ごみが放置されているものと思われる。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



木材



プラスチック類（ペットボトル）



プラスチック類



プラスチック類



魚網類



ブイ



ブイ



金属類



タイヤ



ガラス瓶



缶



プラスチック類

ごみ・漂着油調査票 No.25

調査日時 : 2011 年 6 月 23 日 18 時 44 分
 調査地点 : 瀧磯
 海岸の種類 : 礫浜
 海岸の大きさ : 幅 15m×長さ 100m

天気: 雨

潮汐 (宮古)

干潮 02:16

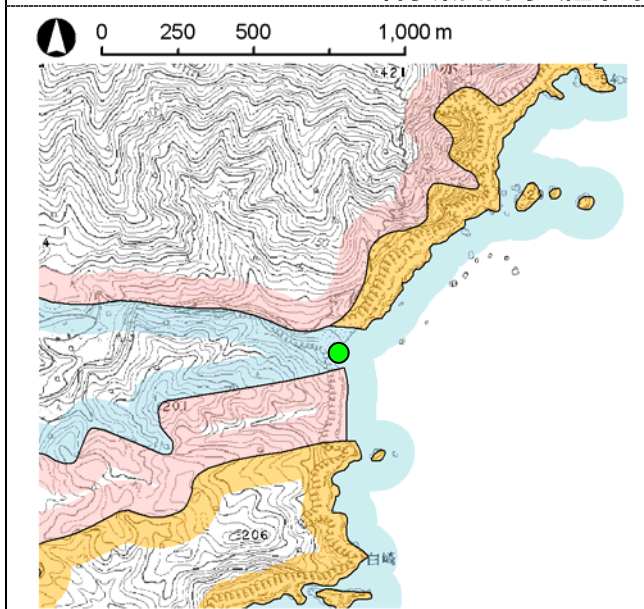
満潮 07:34

干潮 13:46

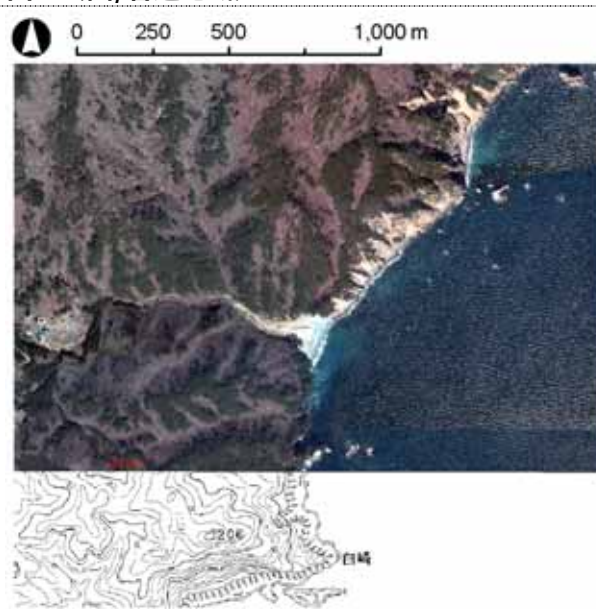
満潮 20:35

位置/被災後空中写真

岩手県山田町 (陸中海岸国立公園/普通地域)



座標: X 142°2'52" Y 39°27'26"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材、発泡スチロール、タイヤ、ガードレール、船の残骸、ブイ、プラスチック類、金属類

(割合) 木質 80%: その他 20%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

浜の大部分はごみがほとんどない状態であるが、陸地側の一部に木材やブイなどが溜まっている。清掃作業が行われた形跡は見られない。車でのアクセスが可能であるが、付近に大きな集落が存在せず、また、山田町の中心部からも離れていることから、しばらくは放置される可能性がある。なお、駐車場は地面が崩れて半壊状態となっているが、浜までのアクセスに関しては問題ない。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



丸太



木材



発泡スチロール



タイヤ



ガードレール



船の残骸



ブイ



ブイ



プラスチック類



金属類

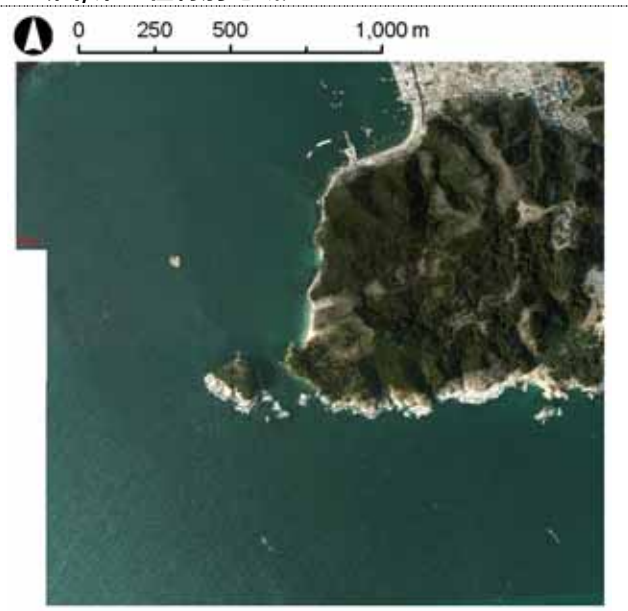
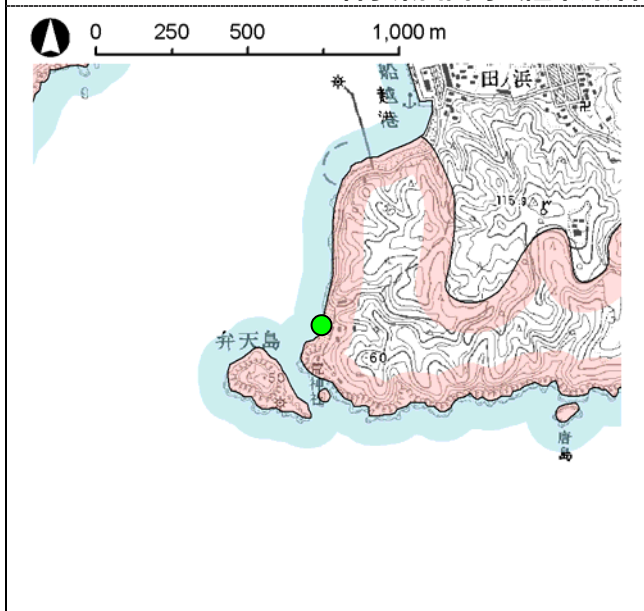
ごみ・漂着油調査票 No.26

調査日時 : 2011 年 7 月 14 日 17 時 40 分
 調査地点 : 荒神海水浴場
 海岸の種類 : 礫浜
 海岸の大きさ : 幅 10m×長さ 100m

天気 : 晴れ
 潮汐 (宮古) 満潮 00 : 58
 干潮 08 : 49
 満潮 16 : 20
 干潮 20 : 34

位置/被災後空中写真

岩手県山田町 (陸中海岸国立公園/第 2 種特別地域)



座標 : X 141° 58' 53" Y 39° 24' 39"

空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1% 未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5% 未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10% 未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50% 未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50% 以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

なし

(割合) -

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
-	-	-	-	-

所見

既に清掃が実施され、ごみは残っていない。調査実施時にも地元の方が多数集まっており、清掃作業等を行っていた。集積された丸太等も順次、搬出されるものと思われる。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真及び全体写真）



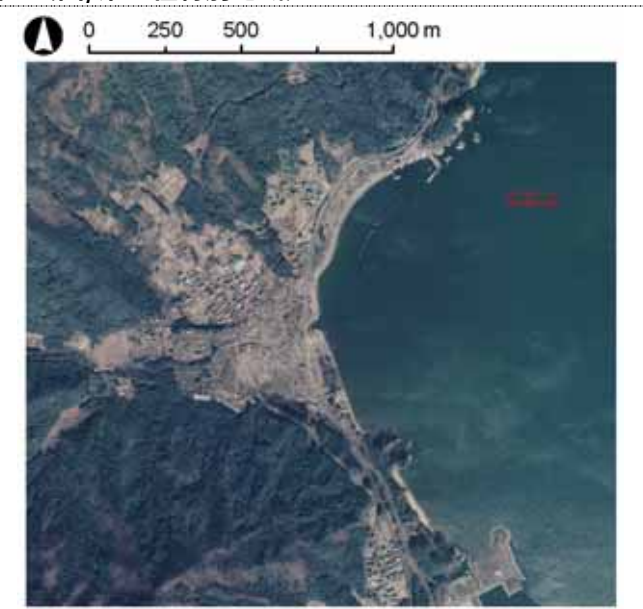
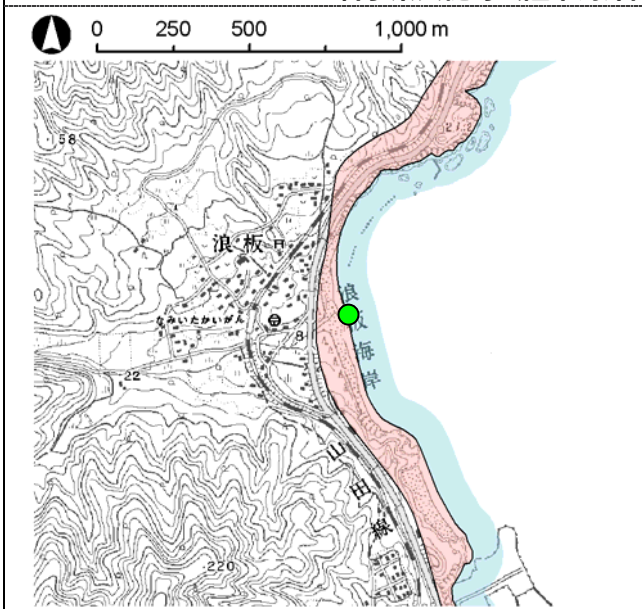
ごみ・漂着油調査票 No.27

調査日時 : 2011 年 6 月 23 日 16 時 33 分
 調査地点 : 浪板海岸
 海岸の種類 : 礫浜(砂浜が消失)
 海岸の大きさ : 幅 3m×長さ 200m

天気: 雨
 潮汐(釜石) 干潮 02:24
 満潮 07:41
 干潮 13:53
 満潮 20:44

位置/被災後空中写真

岩手県大槌町(陸中海岸国立公園/第2種特別地域)



座標: X 141° 58' 53" Y 39° 24' 39"

空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量(目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない(被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い(被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い(被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い(被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山(被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能(海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、金属類、発泡スチロール、プラスチック類

(割合) 木質 70%:その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

海水浴場であるが、砂浜が消失し、幅の狭い礫浜の状態となっている。概ね、細かいごみが残されているのみであるが、1箇所のみ、木材や発泡スチロールなどのごみが大量に溜まっている場所がある。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



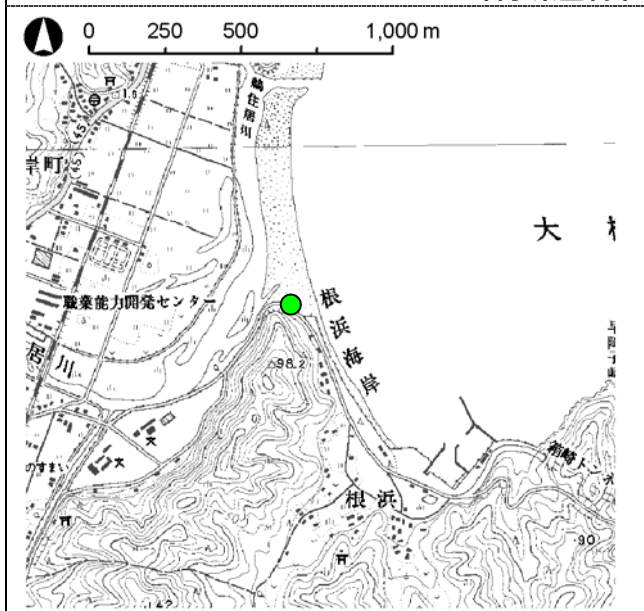
ごみ・漂着油調査票 No.28

調査日時 : 2011 年 6 月 23 日 15 時 15 分
 調査地点 : 根浜
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : -

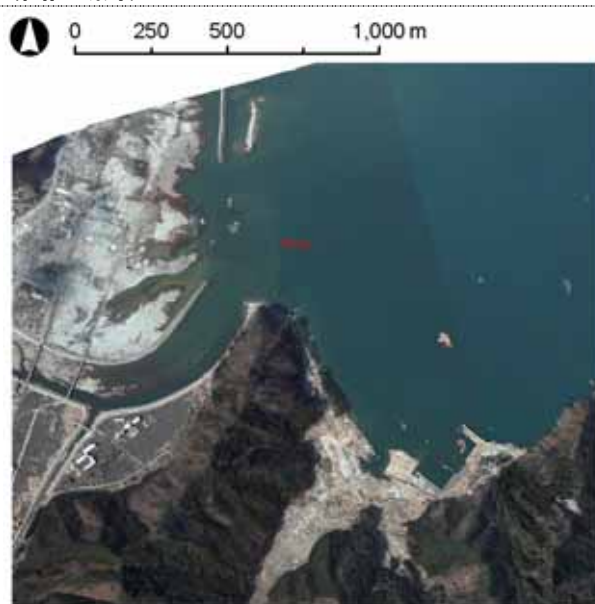
天気: 雨
 潮汐(釜石) 干潮 02:24
 満潮 07:41
 干潮 13:53
 満潮 20:44

位置/被災後空中写真

岩手県釜石市(公園区域外)



座標: X 141° 53' 59" Y 39° 19' 50"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量(目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない(被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い(被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い(被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い(被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山(被覆率 50%以上)
- ⑥ 定量評価不能(海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材

(割合) 木質 90%: その他 10%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
-	-	-	-	-

所見

メインの砂浜は完全に消失しており、南部の堤防沿いに僅かに残されている程度である。残された砂浜の部分には、一部に木材や細かいごみが漂着しているのみであった。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



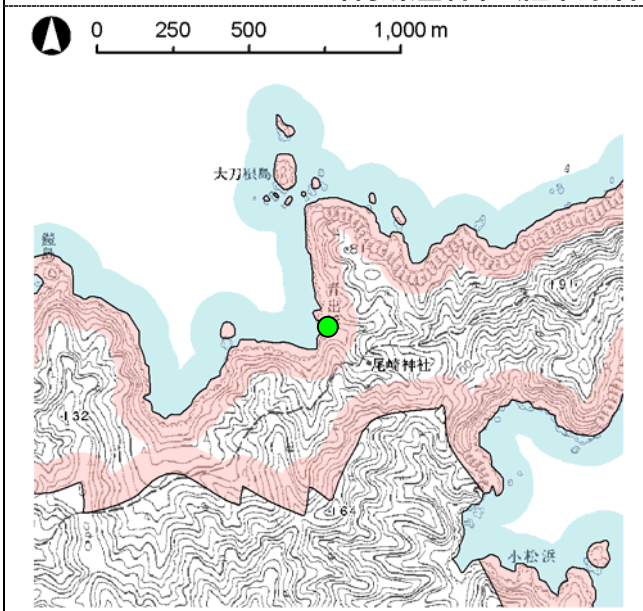
ごみ・漂着油調査票 No.29

調査日時 : 2011 年 7 月 29 日 13 時 40 分
 調査地点 : 青出浜
 海岸の種類 : 礫浜
 海岸の大きさ : 幅 3m×長さ 10m

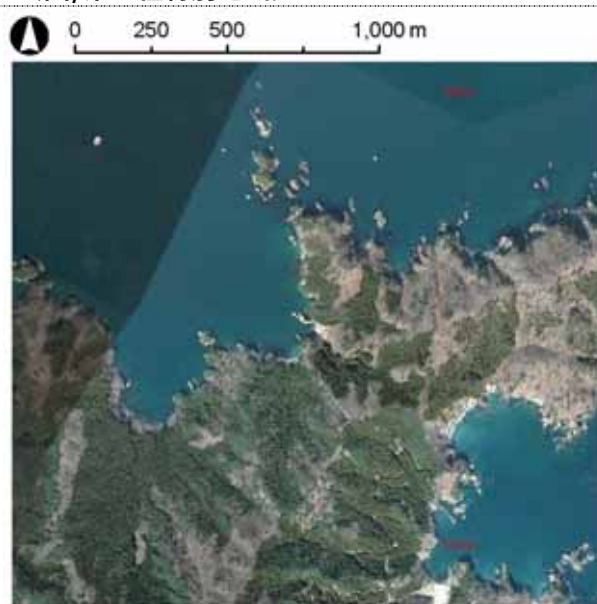
天気 : 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 干潮 01:22
 満潮 08:59
 干潮 16:16
 満潮 20:57

位置/被災後空中写真

岩手県釜石市 (陸中海岸国立公園/第2種特別地域)



座標 : X 141° 56' 19" Y 39° 14' 40"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
- ⑤ 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材、プラスチック類、ブイ、発泡スチロール、
 タイヤ、金属類

(割合) 木質 60% : その他 40%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

小さな浜であるが、その浜を埋め尽くすようにごみが溜まっている。また、周辺の歩道沿いにも数多くのごみが溜まっている。後背部の森林の林床部にもごみが溜まっているが津波との関連は判断できない。また、青出浜から双眼鏡で見える範囲の海岸線沿いにも丸太やブイなどのごみが漂着していることが確認された。当地は最も近い集落である尾崎白浜から、起伏のある山道を 1 時間ほど歩く必要があるため、清掃は困難であると思われる。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央からの4方向写真、全体写真、浜周辺のごみ分布状況）



○主な漂着ごみ



木材



プラスチック類



プラスチック類



発泡スチロール



金属類



ブイ



木箱



タイヤ

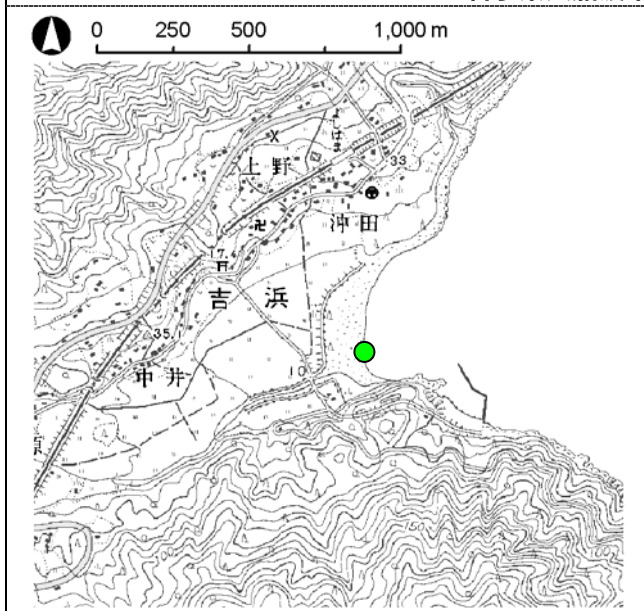
ごみ・漂着油調査票 No.30

調査日時 : 2011 年 6 月 23 日 13 時 22 分
 調査地点 : 吉浜
 海岸の種類 : 礫浜 (砂浜が消失)
 海岸の大きさ : 幅 10m×長さ 400m

天気: 雨
 潮汐 (大船渡) 干潮 02:23
 満潮 07:39
 干潮 13:51
 満潮 20:42

位置/被災後空中写真

岩手県大船渡市 (公園区域外)



座標: X 141°50'9" Y 39°8'45"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

- ① ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

堤防の残骸

(割合) -

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
-	-	-	-	-

所見

元々は砂浜であったが、砂は完全に消失し、礫浜となっている。ごみはほとんど無く、既に片付けられたものと思われる。残っているのは堤防の残骸などのコンクリートの塊で、簡単に撤去できるものではない。この海岸では各所で重機が作業を行っており、ボーリング調査等も実施されていた。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



堤防の残骸



コンクリートの塊

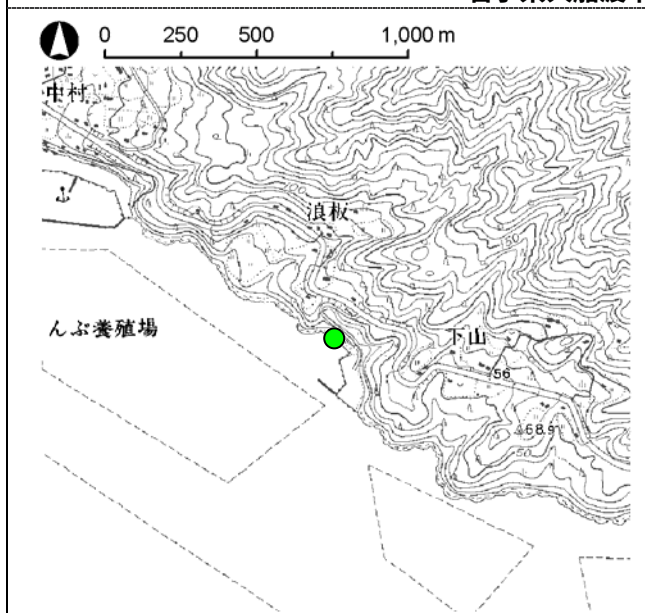
ごみ・漂着油調査票 No.31

調査日時 : 2011 年 6 月 23 日 11 時 45 分
 調査地点 : 越喜来浪板海水浴場
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 5m×長さ 100m

天気: 雨
 潮汐(大船渡) 干潮 02:23
 満潮 07:39
 干潮 13:51
 満潮 20:42

位置/被災後空中写真

岩手県大船渡市(公園区域外)



座標: X 141°49'45" Y 39°6'32"

空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量(目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない(被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い(被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い(被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い(被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山(被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能(海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材、発泡スチロール、プラスチック類、タイヤ、ブイ、魚網類

(割合) 木質 70%: その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	船	1.5m×4m	1	—
2	丸太	φ0.2×5m	4	—
3	家具(棚)	0.8m×2m	1	—

所見

車によるアプローチが可能な、港湾に隣接する海水浴場であるが、片付けの作業が行われた形跡は見られない。浜の後背部の斜面が崩壊しており、倒れた松林が浜の上に覆いかぶさっている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



丸太



木材



発泡スチロール



プラスチック類



タイヤ



ブイ



船



家具（棚）



崩壊した松林

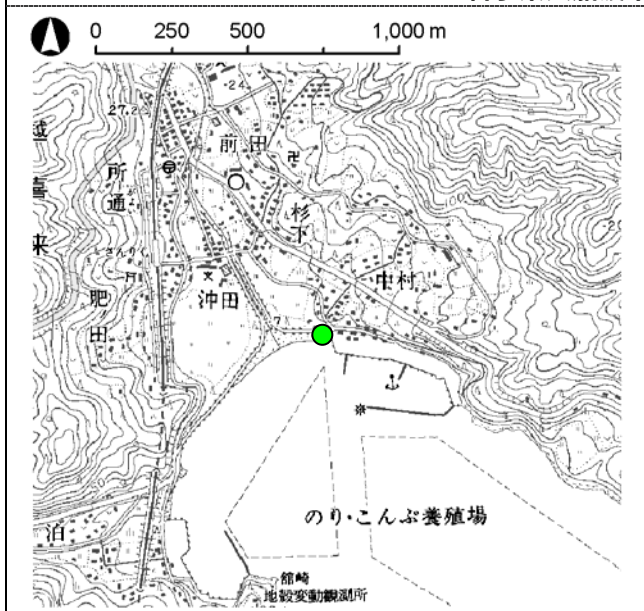
ごみ・漂着油調査票 No.32

調査日時 : 2011 年 6 月 23 日 11 時 31 分
 調査地点 : 越喜来
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : -

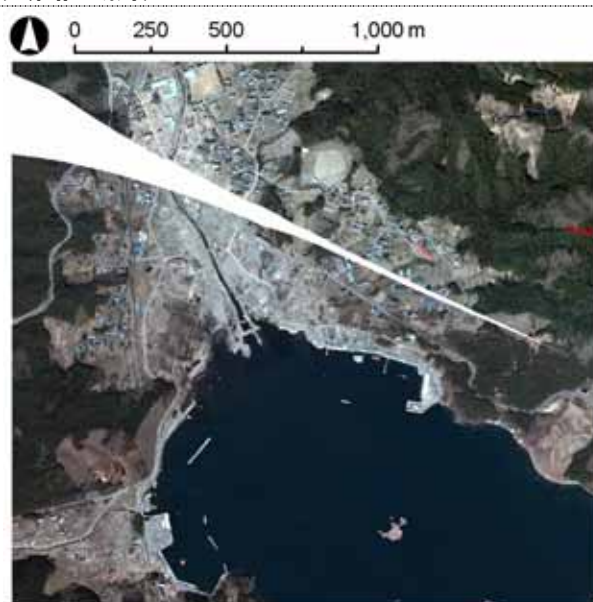
天気: 雨
 潮汐 (大船渡) 干潮 02:23
 満潮 07:39
 干潮 13:51
 満潮 20:42

位置/被災後空中写真

岩手県大船渡市 (公園区域外)



座標: X 141°48'59" Y 39°6'53"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
- ⑥. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、ブイ、金属類、テトラポッド、堤防の残骸、金属類、発泡スチロール

(割合) -

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
-	-	-	-	-

所見

元々は砂浜があった場所であるが、ほぼ全て消失している。木材や堤防の残骸 (コンクリート塊) 等があるが、重機を使用した撤去作業が行われている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



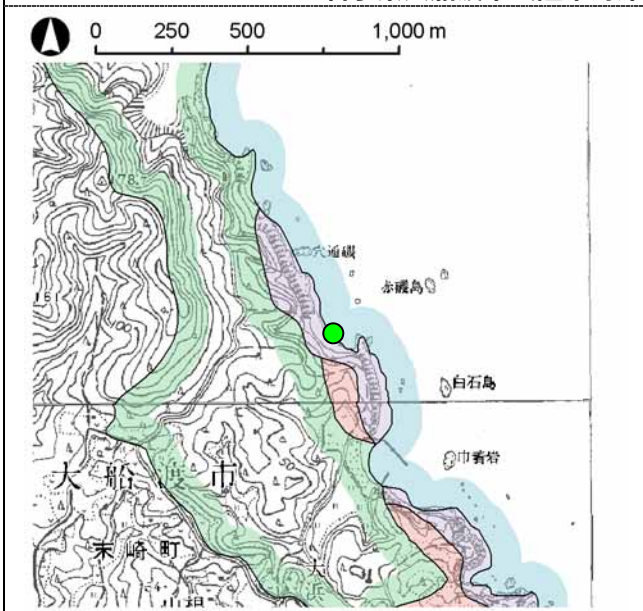
ごみ・漂着油調査票 No.33

調査日時 : 2011 年 6 月 23 日 08 時 15 分
 調査地点 : 垂水浜 (基石海岸)
 海岸の種類 : 礫浜
 海岸の大きさ : 幅 5m×長さ 100m

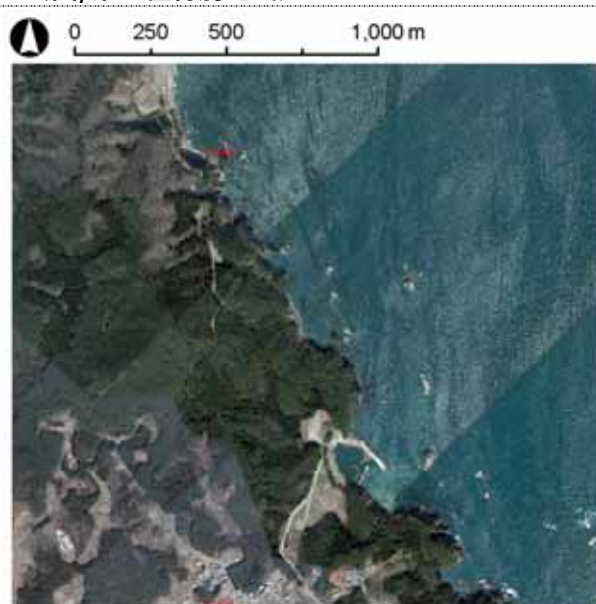
天気: 雨
 潮汐 (大船渡) 干潮 02:23
 満潮 07:39
 干潮 13:51
 満潮 20:42

位置/被災後空中写真

岩手県大船渡市 (陸中海岸国立公園/第1種特別地域)



座標: X 141°44'11" Y 39°0'17"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材、ブイ、発泡スチロール、タイヤ、金属類、プラスチック類

(割合) 木質 70%: その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	丸太	φ0.3×5m	10	—

所見

丸太、木材を中心としたごみが多数漂着し、浜の約半分ほどを占めている。丸太の他、ブイや自動車のタイヤなど、比較的大きなごみが多い。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



丸太



木材、発泡スチロール



ブイ



発泡スチロール、プラスチック類



タイヤ



金属類

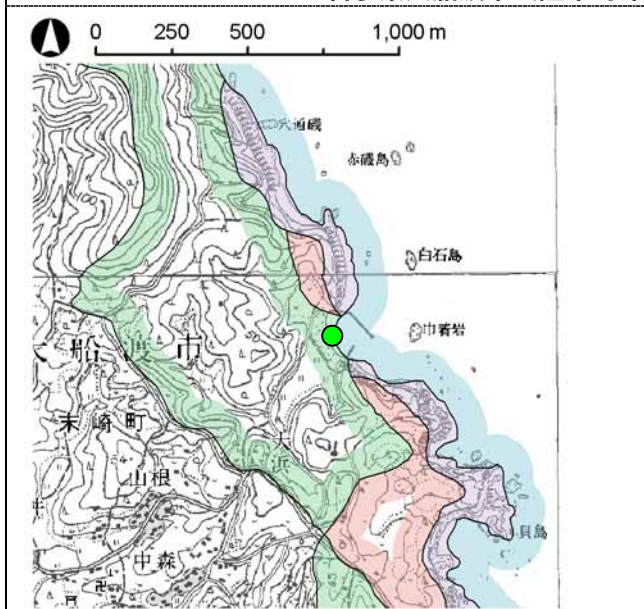
ごみ・漂着油調査票 No.34

調査日時 : 2011 年 6 月 23 日 06 時 37 分
 調査地点 : 赤土倉 (基石海岸)
 海岸の種類 : 礫浜
 海岸の大きさ : 幅 20m×長さ 140m

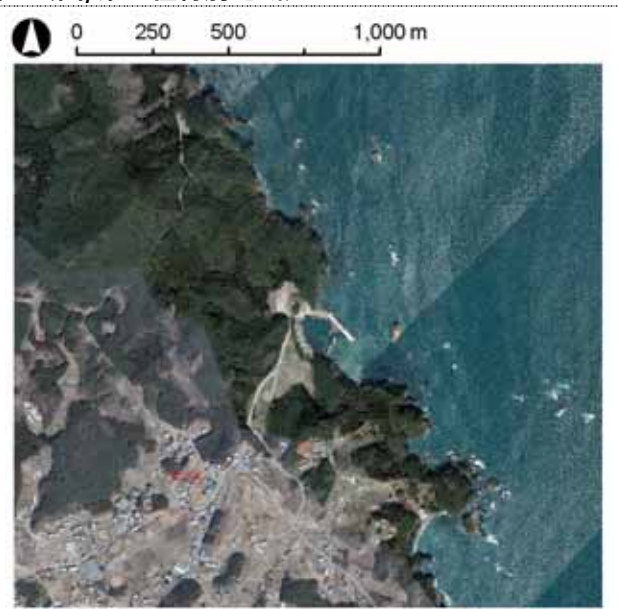
天気: 雨
 潮汐 (大船渡) 干潮 02:23
 満潮 07:39
 干潮 13:51
 満潮 20:42

位置/被災後空中写真

岩手県大船渡市 (陸中海岸国立公園/第3種特別地域)



座標: X 141°44'15" Y 39°0'3"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

コンクリート片、金属類、プラスチック類

(割合) いずれのごみも少なく、割合は同程度

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

既に清掃作業が行われており、細かいプラスチックやコンクリート片等がわずかに浜に残されているのみである。撤去されたごみは浜の後背部の各所に集積されている。港湾に隣接した浜であり重機も使用されている。また、近くにはがれきの集積所があり、赤土倉以外の地域からも多量のがれきが集められている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



プラスチック類



コンクリート片



金属類



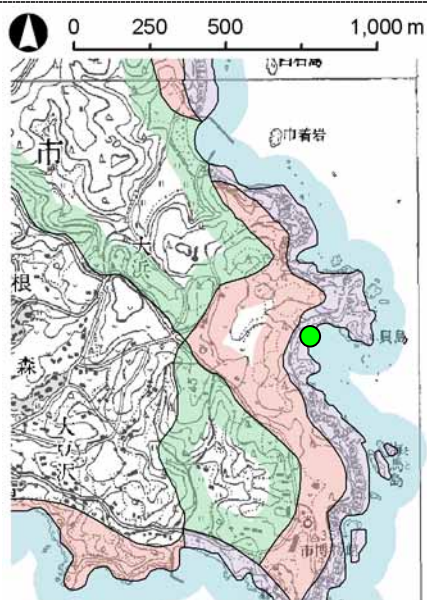
片付けられた漁具、木材等（被覆率算定外）

ごみ・漂着油調査票 No.35

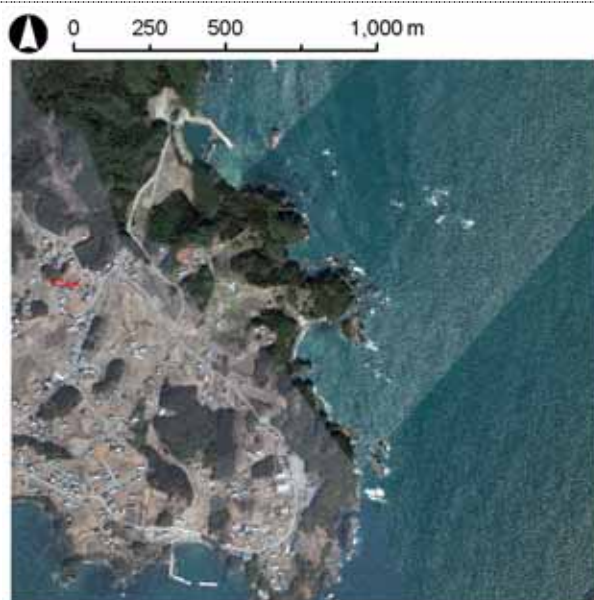
調査日時 : 2011 年 6 月 23 日 06 時 10 分 天気 : 雨 潮汐 (大船渡) 干潮 02 : 23
 調査地点 : 大浜 (基石海岸) 満潮 07 : 39
 海岸の種類 : 礫浜 干潮 13 : 51
 海岸の大きさ : 幅 10m×長さ 200m 満潮 20 : 42

位置/被災後空中写真

岩手県大船渡市 (陸中海岸国立公園/第 1 種特別地域)



座標 : X 141° 44' 31" Y 38° 59' 43"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1% 未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5% 未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10% 未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50% 未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50% 以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材、発泡スチロール、プラスチック類

(割合) 木質 70% : その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	丸太	φ0.3×50	5	—

所見

木材、丸太を中心としたごみが散乱している。清掃活動が行われた形跡は見られない。海岸へ車でアプローチできるため、比較的清掃しやすい場所であると思われる。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



丸太



木材



プラスチック類



発泡スチロール

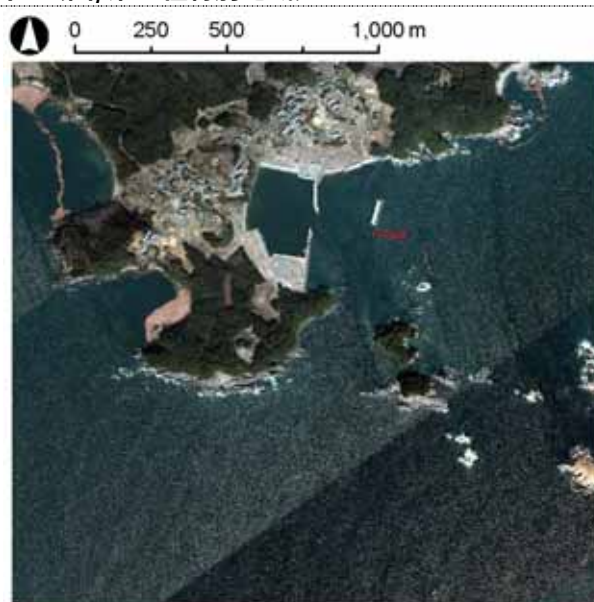
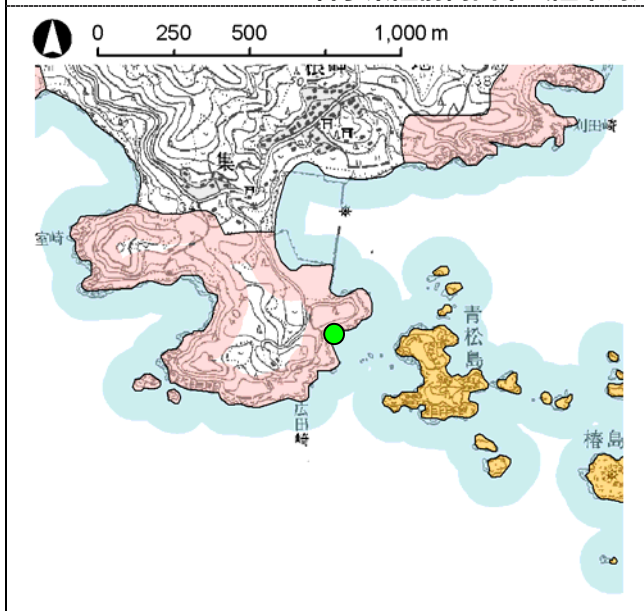
ごみ・漂着油調査票 No.36

調査日時 : 2011 年 6 月 22 日 16 時 37 分
 調査地点 : 広田崎①
 海岸の種類 : 礫浜
 海岸の大きさ : 幅 10m×長さ 100m

天気 : 晴れ
 潮汐 (大船渡) 干潮 01 : 24
 満潮 07 : 39
 干潮 13 : 51
 満潮 20 : 42

位置/被災後空中写真

岩手県陸前高田市 (陸中海岸国立公園/第 2 種特別地域)



座標 : X 141° 42' 21" Y 38° 56' 24"

空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
- ④. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、丸太、金属類、魚網類、発泡スチロール、プラスチック、ガスボンベ

(割合) 木質 70% : その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

木材を中心とした漂着ごみが浜の約半分ほどを占めている。広田崎園地の駐車場から徒歩でアプローチする場所であり、重機の使用は困難であると思われる。当地点の被覆率には含めていないが、浜の後背部の松林内にも多数のごみが散乱しており、津波発生以来、清掃等が行われた形跡はほとんどない。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



木材



発泡スチロール



魚網類



ガスボンベ



プラスチック

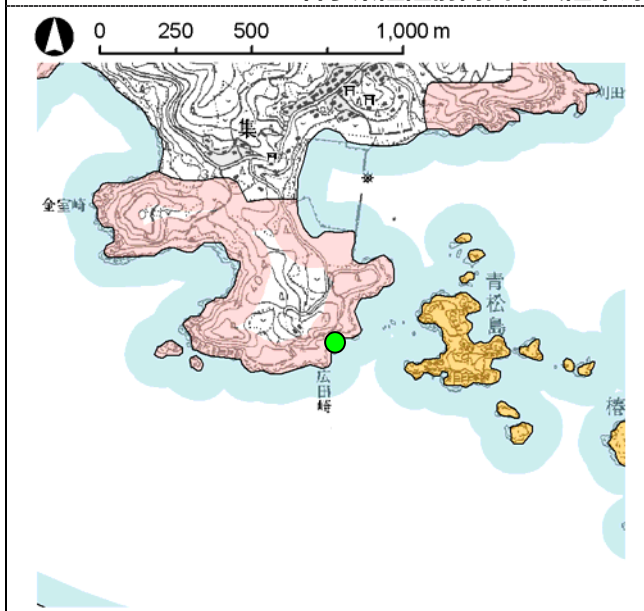
ごみ・漂着油調査票 No.37

調査日時 : 2011 年 6 月 22 日 16 時 05 分
 調査地点 : 広田崎②
 海岸の種類 : 礫浜
 海岸の大きさ : 幅 10m×長さ 25m

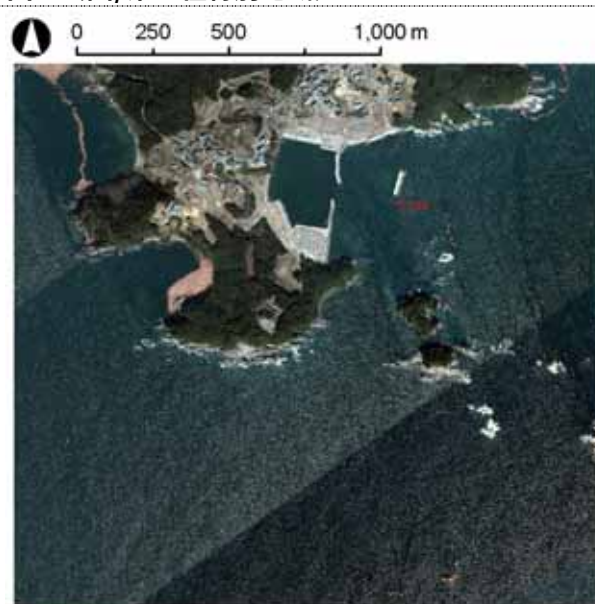
天気 : 晴れ
 潮汐 (大船渡) 干潮 01 : 24
 満潮 07 : 39
 干潮 13 : 51
 満潮 20 : 42

位置/被災後空中写真

岩手県陸前高田市 (陸中海岸国立公園/第 2 種特別地域)



座標 : X 141° 42' 18" Y 38° 56' 21"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
- ④. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、発泡スチロール、ブイ、プラスチックの破片

(割合) 木質 50% : その他 50%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

海との接点が少ない閉鎖的な海岸部に漂着ごみが溜まっている。波があまり来ない地形であるため通常の漂着ごみは少ないと考えられることから、震災当日に津波によって運ばれてきた漂着物が片付けられずに残されているものと推測される。広田崎園地の歩道沿いに位置しており、景観にも悪影響を与えている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



発泡スチロール（養殖筏の部品）



発泡スチロール



プラスチックの破片



木材



ブイ

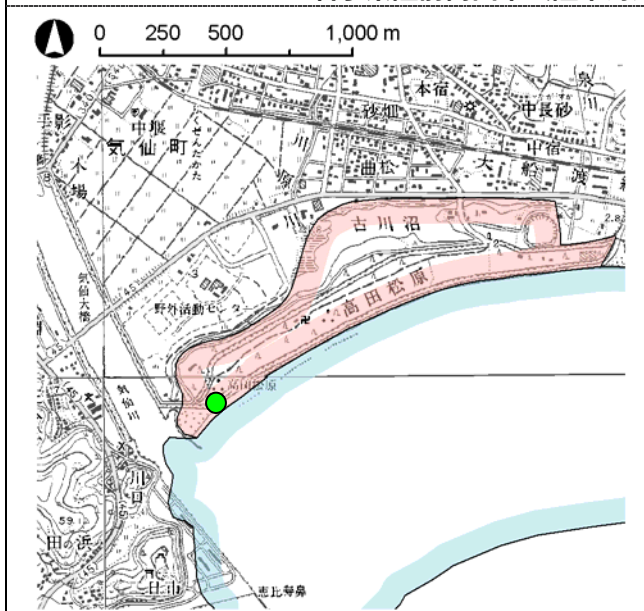
ごみ・漂着油調査票 No.38

調査日時 : 2011 年 7 月 27 日 12 時 19 分
 調査地点 : 高田松原
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 10m×長さ 300m

天気: 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 干潮 07:24
 満潮 15:30
 干潮 —
 満潮 18:59

位置/被災後空中写真

岩手県陸前高田市 (陸中海岸国立公園/第 2 種特別地域)



座標: X 141° 37' 54" Y 39° 0' 15"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、発泡スチロール、ブイ

(割合) 木質 70%: その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	丸太	φ0.3×5	6	—

所見

浜の大部分は消失しており、残された部分に多量のごみが溜まっている。島状に残された砂州の部分はアクセスすることも困難であり、大量のごみが溜まっている。本調査地のごみの量にはカウントしていないが、松原の部分にも多量のごみや丸太、倒木が残されている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央部からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



丸太



木材、ブイ



ブイ



プラスチック類 (ペットボトル)



プラスチック類 (ポリタンク)



プラスチック類、木材



発泡スチロール

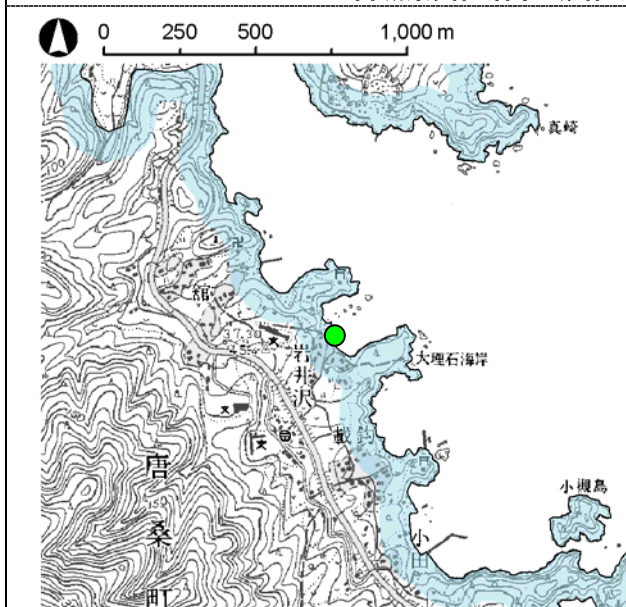
ごみ・漂着油調査票 No.39

調査日時 : 2011 年 7 月 27 日 14 時 05 分
 調査地点 : 大理石海岸
 海岸の種類 : 岩礁
 海岸の大きさ : -

天気 : 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 干潮 07 : 24
 満潮 15 : 30
 干潮 -
 満潮 18 : 59

位置/被災後空中写真

宮城県気仙沼市 (気仙沼県立自然公園/普通地域)



座標 : X 141° 38' 10" Y 38° 56' 57"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
- ⑥. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、発泡スチロール、ブイ

(割合) 木質 80% : その他 20%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	丸太	φ0.3×5	6	-

所見

木材やプラスチック等の細かいごみが多数、海面に浮いている。入り江の中にあり、潮が滞留しやすい条件にあることから、海面のごみが溜まりやすいものと考えられる。本来は白い大理石の美しい海岸であるが、海面に多数のごみがあるため、非常に汚い場所に見える状態となっている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



木材



発泡スチロール、プラスチック類



ブイ、木材

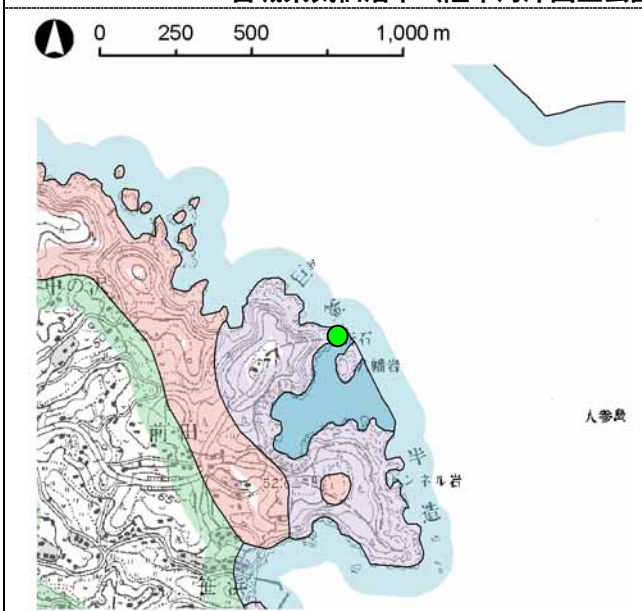
ごみ・漂着油調査票 No.40

調査日時 : 2011 年 7 月 27 日 14 時 57 分
 調査地点 : 巨釜
 海岸の種類 : 岩礁・海域公園地区
 海岸の大きさ : -

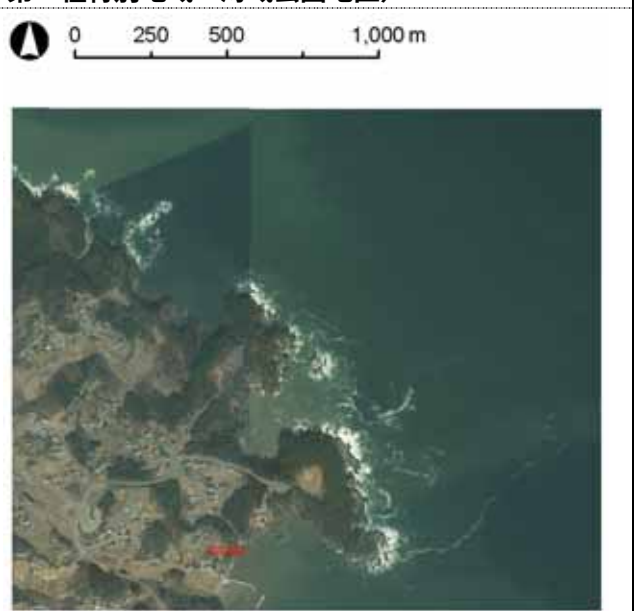
天気 : 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 干潮 07:24
 満潮 15:30
 干潮 -
 満潮 18:59

位置/被災後空中写真

宮城県気仙沼市 (陸中海岸国立公園/第1種特別地域・海域公園地区)



座標 : X 141° 39' 59" Y 38° 53' 35"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、プラスチック類

(割合) 木質 80% : その他 20%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
-	-	-	-	-

所見

巨釜周辺にはごみは少なく、南側の海域公園地区内及び、北側の「水取り場」(普通地域)の海面に木材やプラスチック等の細かいごみが浮いているのが確認されたのみである。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



水取り場（普通地域）

○主な漂着ごみ



木材、プラスチック類

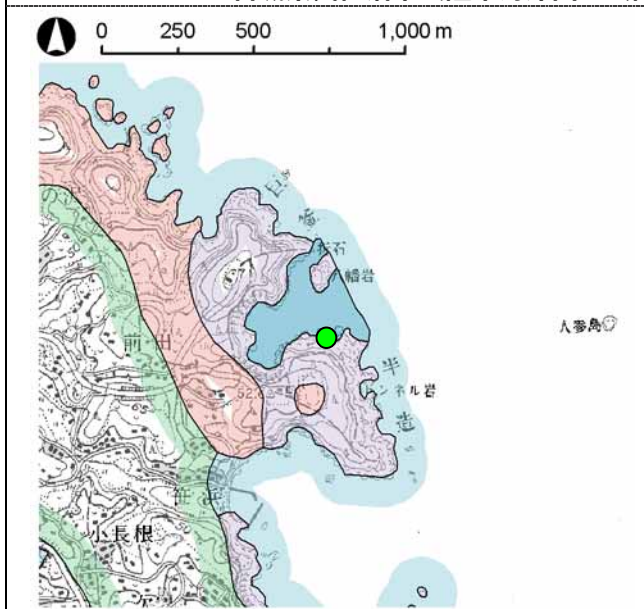
ごみ・漂着油調査票 No.41

調査日時 : 2011 年 7 月 27 日 15 時 27 分
 調査地点 : 半造
 海岸の種類 : 岩礁、海域公園地区
 海岸の大きさ : -

天気 : 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 干潮 07:24
 満潮 15:30
 干潮 -
 満潮 18:59

位置/被災後空中写真

宮城県気仙沼市 (陸中海岸国立公園/第1種特別地域・海域公園地区)



座標 : X 141° 39' 59" Y 38° 53' 35"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
- ⑥. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、発泡スチロール、ブイ

(割合) 木質 70% : その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
-	-	-	-	-

所見

海域公園地区の湾奥部に丸太やブイなどの多量のごみが堆積している。また、半造周辺部の海面にはブイや木材などのごみが浮いている他、岩礁部にプラスチックや木材などが溜まっている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



木材



ブイ



発泡スチロール



プラスチック類

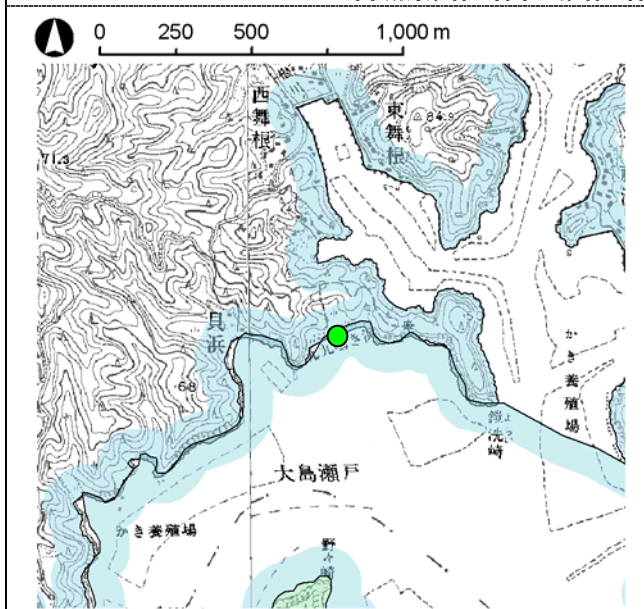
ごみ・漂着油調査票 No.42

調査日時 : 2011 年 7 月 27 日 17 時 02 分
 調査地点 : 九九鳴き浜
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 5m×長さ 150m

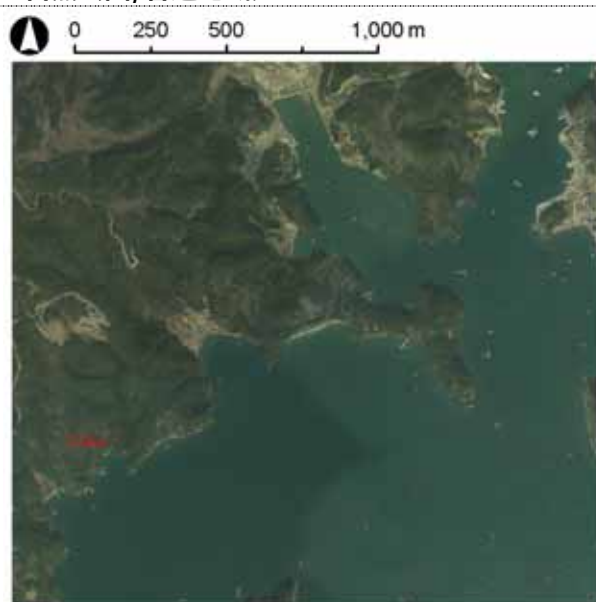
天気 : 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 干潮 07:24
 満潮 15:30
 干潮 —
 満潮 18:59

位置/被災後空中写真

宮城県気仙沼市 (気仙沼県立自然公園/普通地域)



座標 : X 141° 37' 28" Y 38° 53' 34"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、発泡スチロール、ブイ、プラスチック類、切り株、冷蔵庫

(割合) 木質 50% : その他 50%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	切り株	1.3×1	1	—
2	冷蔵庫	0.8×1.5	1	—

所見

ボランティアや地元住民によって既に清掃作業が行われているものの、ごみは残されている。引き続き清掃作業が進められるものと思われるが、九九鳴き浜には車や重機によるアクセスが不可能であることから、搬出には時間がかかると思われる。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



木材



ブイ



発泡スチロール



プラスチック類



切り株



冷蔵庫

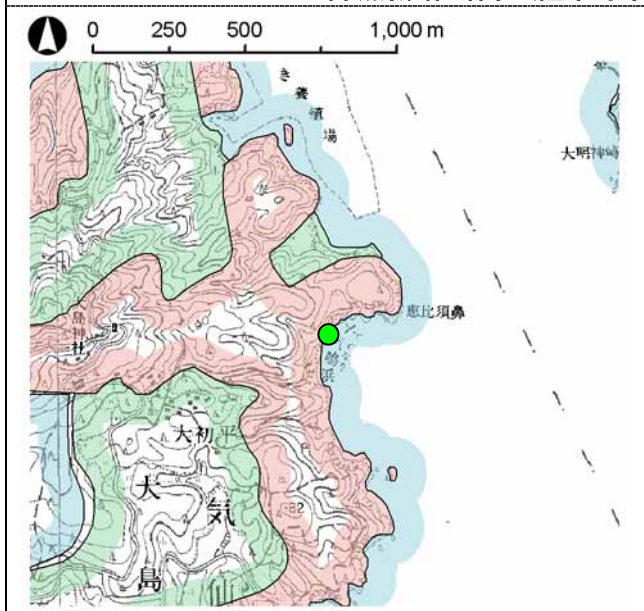
ごみ・漂着油調査票 No.43

調査日時 : 2011 年 7 月 28 日 10 時 04 分
 調査地点 : 十八鳴浜
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 8m×長さ 120m

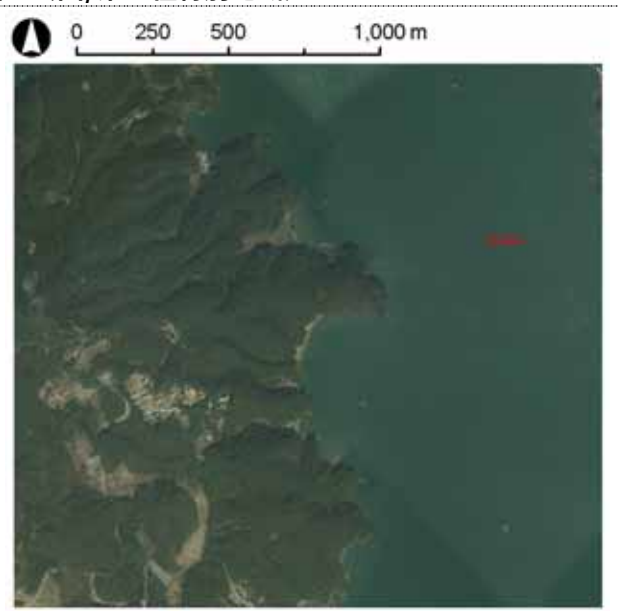
天気: 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 満潮 00:15
 干潮 08:15
 干潮 15:53
 満潮 20:09

位置/被災後空中写真

宮城県気仙沼市 (陸中海岸国立公園/第2種特別地域)



座標: X 141° 37' 53" Y 38° 52' 23"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、魚網類、金属類、プラスチック類、発泡スチロール、ガラス瓶、空缶、ガスボンベ

(割合) 木質 70%: その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	船の残骸	2×3	1	—
2	船	2×4	3	—
3	プラスチック製の水槽	1×1.5	4	—
4	丸太	0.3×5	1	—

所見

被覆率は高くないが、数としては非常に多くのごみが残されている。大島の中でも人里離れた浜であり、また、車や重機で浜にアクセスすることも不可能であることから、これらのごみはしばらく片付けられない可能性がある。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（2箇所からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



木材



魚網類



金属類



プラスチック類



ブイ



ガラス瓶



発泡スチロール



プラスチック類



プラスチック類



木材、発泡スチロール等



プラスチック製の水槽



船



船



船



船の残骸



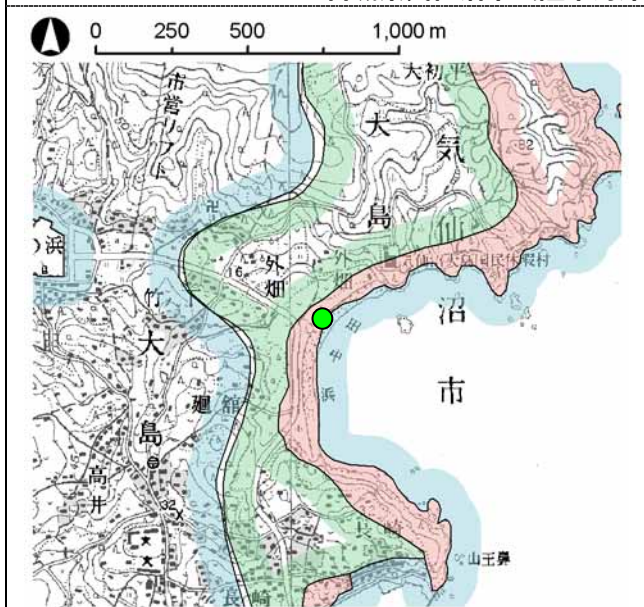
ガスボンベ

ごみ・漂着油調査票 No.44

調査日時	: 2011 年 7 月 28 日 13 時 33 分	天気	: 晴れ	潮汐 (気仙沼)	満潮 00:15
調査地点	: 田中浜			干潮 08:15	
海岸の種類	: 砂浜			干潮 15:53	
海岸の大きさ	: 幅 20m×長さ 400m			満潮 20:09	

位置/被災後空中写真

宮城県気仙沼市 (陸中海岸国立公園/第2種特別地域)



座標: X 141° 37' 22" Y 38° 51' 44"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、プラスチック類、ガラス瓶、空缶、ブイ、魚網類

(割合) 木質 50%: その他 50%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

木材片やプラスチック類、魚網など、小さめのごみが多く残っている。なお、田中浜の後背部はがれき置き場となっている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



木材



木材



プラスチック類



スプレー缶、プラスチック類



ガラス瓶



空缶



魚網類



フイ



がれき置き場

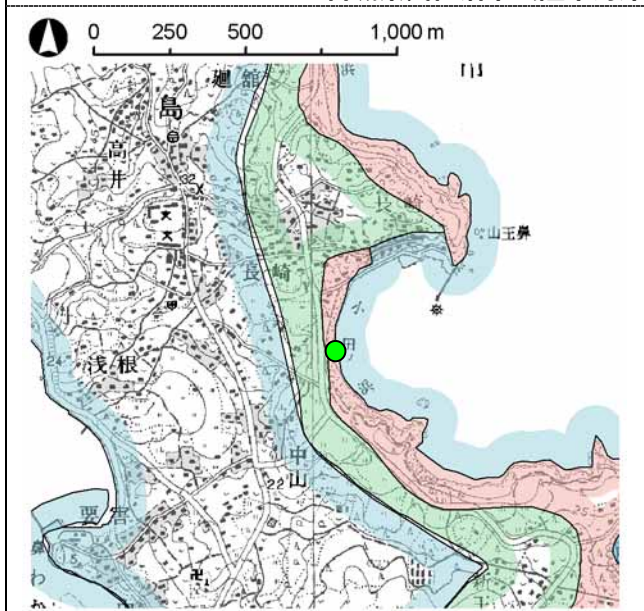
ごみ・漂着油調査票 No.45

調査日時 : 2011 年 7 月 28 日 13 時 15 分
 調査地点 : 小田の浜
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 20m×長さ 300m

天気 : 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 満潮 00 : 15
 干潮 08 : 15
 干潮 15 : 53
 満潮 20 : 09

位置/被災後空中写真

宮城県気仙沼市 (陸中海岸国立公園/第 2 種特別地域)



座標 : X 141° 37' 19" Y 38° 51' 9"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
- ③. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、発泡スチロール、プラスチック類、金属類

(割合) 木質 60% : その他 40%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

大きなごみはほとんどなく、既に撤去作業が行われたと思われる。プラスチック類や木材片などの細かいごみが残っているという状況である。交通アクセスも良く、浜の周辺には地元の方が集まっており、清掃作業等を行っていた。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



木材



プラスチック類



金属類



プラスチック類



魚網類



木材



発泡スチロール、プラスチック類



プラスチック類（ペットボトル）

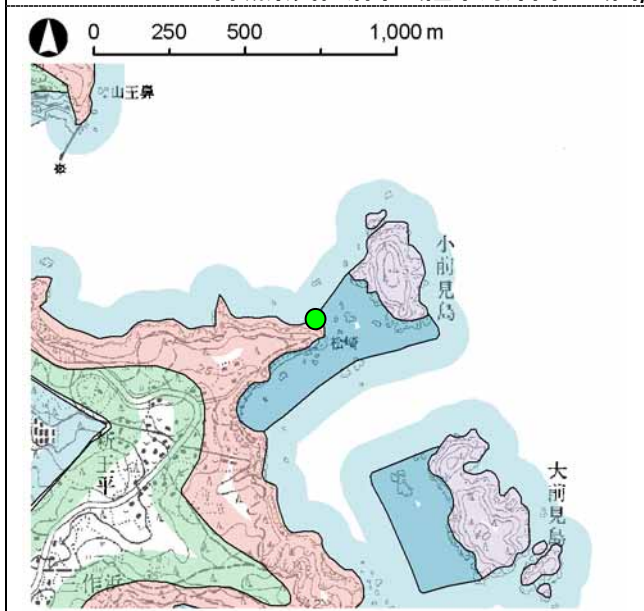
ごみ・漂着油調査票 No.46

調査日時 : 2011 年 7 月 28 日 12 時 55 分
 調査地点 : 小前見島周辺
 海岸の種類 : 海域公園地区、島嶼、礫浜
 海岸の大きさ : -

天気 : 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 満潮 00 : 15
 干潮 08 : 15
 干潮 15 : 53
 満潮 20 : 09

位置/被災後空中写真

宮城県気仙沼市 (陸中海岸国立公園/第 1~2 種特別地域、海域公園地区)



座標 : X 141° 38' 10" Y 38° 50' 54"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1% 未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5% 未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10% 未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50% 未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50% 以上)
- ⑥. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、発泡スチロール、プラスチック類、金属類、漁具類

(割合) 木質 60% : その他 40%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	丸太	0.3×6	4	-

所見

小前見島の沿岸部や海域公園の海面部分について、双眼鏡を用いてごみの分布状況を確認したが、目立ったごみは見つからなかった。海域公園地区に隣接した大島側の海岸 (上図●地点) では丸太が数本確認された。また、松崎地区では、木材片や漁具類等のごみが確認された。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



松崎地区

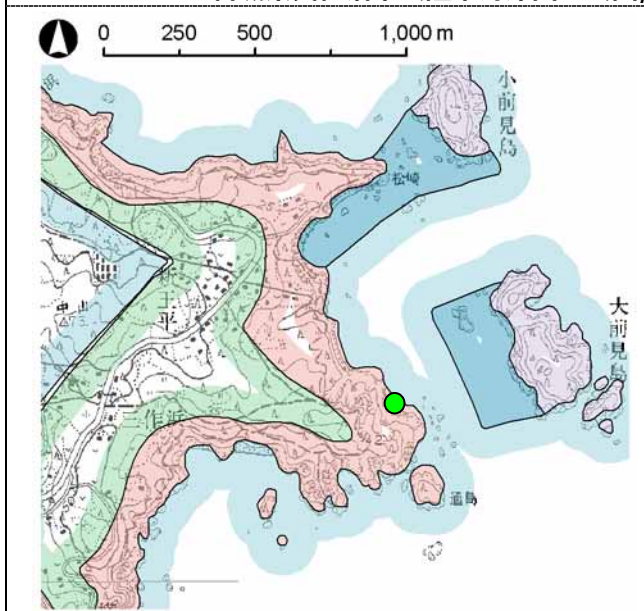
ごみ・漂着油調査票 No.47

調査日時 : 2011 年 7 月 28 日 11 時 54 分
 調査地点 : 大前見島周辺
 海岸の種類 : 海域公園地区、島嶼、礫浜
 海岸の大きさ : 幅 4m×長さ 120m (大島側のみ)

天気 : 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 満潮 00 : 15
 干潮 08 : 15
 干潮 15 : 53
 満潮 20 : 09

位置/被災後空中写真

宮城県気仙沼市 (陸中海岸国立公園/第 1~2 種特別地域、海域公園地区)



座標 : X 141° 38' 3" Y 38° 50' 36"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材、魚網類、金属類、プラスチック類、発泡スチロール、タイヤ、スプレー缶

(割合) 木質 60% : その他 40%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	角材	0.2×4	7	—
2	丸太	φ0.3×5	10 本以上	—
3	プラスチック製の水槽	1×1.5	3	—

所見

大前見島の沿岸部や海域公園の海面部分について、双眼鏡を用いてごみの分布状況を確認したが、目立ったごみは見つからなかった。ただし、大前見島の対岸である大島側の礫浜・岩礁 (上図 ●地点) には大量のごみが溜まっている。車でアクセスすることはできるが、集落からは離れており、清掃作業が実施された形跡は見られなかった。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



大前見島



○主な漂着ごみ



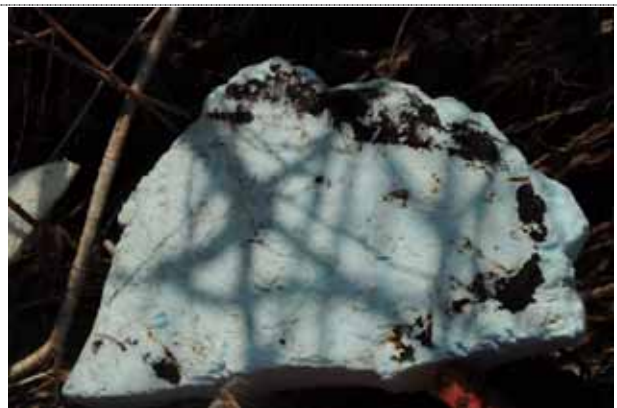
木材



プラスチック類



木材等



発泡スチロール



プラスチック類 (ペットボトル)



金属類



スプレー缶



タイヤ



プラスチック製の水槽、ブイ、木材等



ブイ



魚網類



発泡スチロール（筏の部品）



丸太、木材等

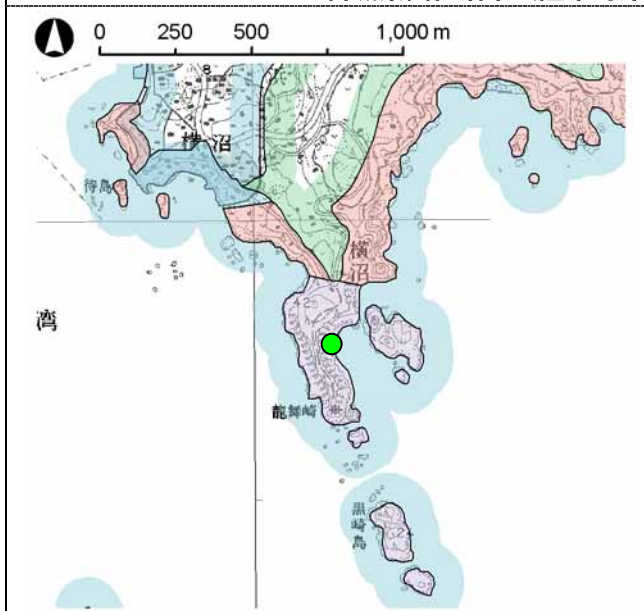
ごみ・漂着油調査票 No.48

調査日時 : 2011 年 7 月 28 日 10 時 58 分
 調査地点 : 龍舞崎
 海岸の種類 : 岩礁
 海岸の大きさ : -

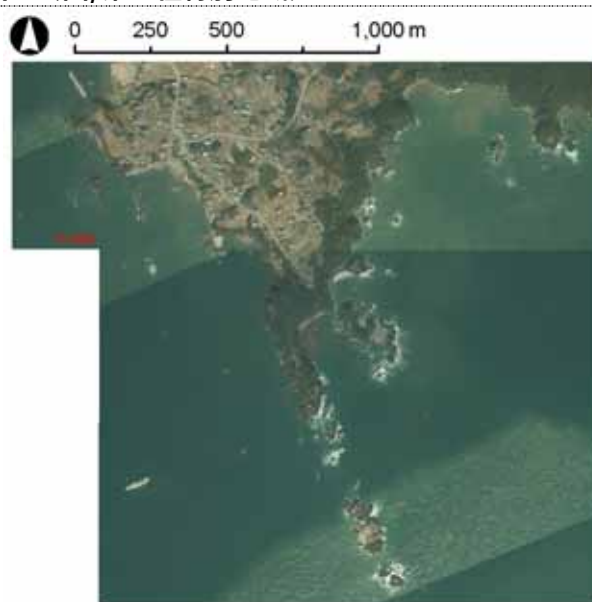
天気 : 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 満潮 00 : 15
 干潮 08 : 15
 干潮 15 : 53
 満潮 20 : 09

位置/被災後空中写真

宮城県気仙沼市 (陸中海岸国立公園/第1種特別地域)



座標 : X 141° 37' 27" Y 38° 49' 58"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

プラスチック類、木材、発泡スチロール

(割合) 木質 70% : その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
-	-	-	-	-

所見

礫浜や岩礁の隙間などに丸太、木材、発泡スチロール等のごみが点在している。礫浜部分は歩道沿いではないため、徒歩で岩礁を歩かなければならないなど、非常にアクセスが悪く、清掃には時間がかかると思われる。乙姫窟 (分布状況写真右下) には狭い範囲であるが、ブイや発泡スチロール等が溜まっている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



発泡スチロール



ブイ



発泡スチロール、プラスチック類



木材

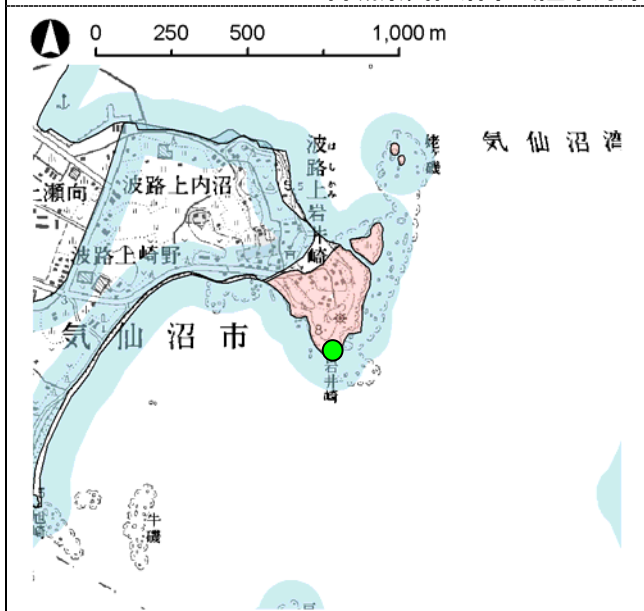
ごみ・漂着油調査票 No.49

調査日時 : 2011 年 7 月 29 日 10 時 25 分
 調査地点 : 岩井崎
 海岸の種類 : 岩礁
 海岸の大きさ : -

天気 : 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 満潮 01 : 22
 干潮 08 : 59
 干潮 16 : 16
 満潮 20 : 57

位置/被災後空中写真

宮城県気仙沼市 (陸中海岸国立公園/第1種特別地域)



座標 : X 141° 36' 9" Y 38° 49' 39"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

丸太、木材、プラスチック類、漁具類、発泡スチロール、コンクリート塊、畳

(割合) 木質 70% : その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	丸太	φ0.3×4	3	-

所見

潮吹き穴周辺 (岩井崎先端付近) の岩礁帯に数は多くないが丸太、コンクリート塊等のごみが引っかかっている。外からでは目に付きにくい部分も多いため、岩礁帯の隙間などを詳細に調査すればさらに多くのごみが見つかることも考えられる。歩道の南側沿岸の岩礁帯には木材をはじめとした多くのごみが溜まっている。特に、小さな入り江状になっている部分には岩礁や海面に大量のごみが溜まっている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況





○主な漂着ごみ



丸太



発泡スチロール



コンクリート塊



流木に絡まる漁具類



木材、発泡スチロール、金属類等、プラスチック類等



木材、発泡スチロール、魚網類、プラスチック類等



プラスチック類



畳



海面に滞留する木材等



海面に滞留するプラスチック類、魚網類等



魚網類

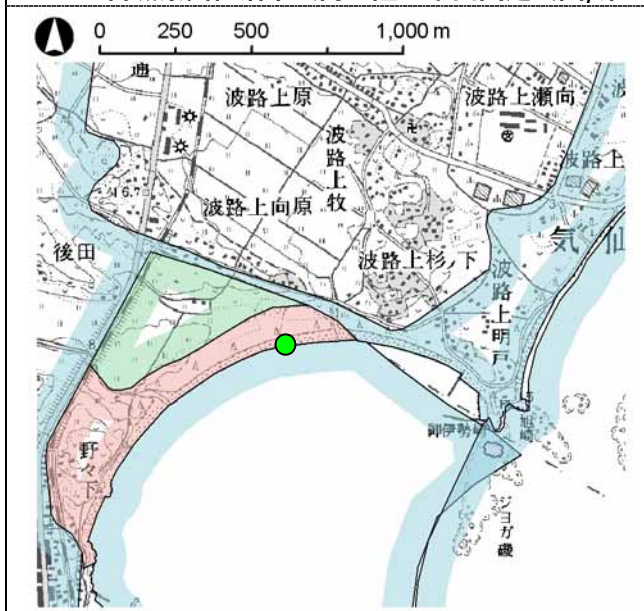
ごみ・漂着油調査票 No.50

調査日時 : 2011 年 7 月 29 日 8 時 40 分
 調査地点 : 御伊勢浜
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 15m×長さ 1000m

天気: 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 満潮 01:22
 干潮 08:59
 干潮 16:16
 満潮 20:57

位置/被災後空中写真

宮城県気仙沼市 (南三陸金華山国定公園/第2種特別地域、気仙沼県立自然公園/普通地域)



座標: X 141°35'2" Y 38°49'29"

空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、プラスチック類、ブイ、漁具類、発泡スチロール、スプレー缶、タイヤ

(割合) 木質 70%: その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	丸太	φ0.3×4	3	—

所見

砂浜にはおおきなごみやがれきはほとんどなく、撤去されたものと思われる。木材やブイ、プラスチック等のごみが残されている。鉄道駅、道の駅と隣接した海水浴場であり、調査実施日には復旧作業が行われていた。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（2ヶ所からの4方向写真および西端部の写真）





○主な漂着ごみ



丸太



丸太



漁具類



フイ



バッテリー



魚網類



タイヤ



金属類



プラスチック類



プラスチック類



プラスチック類、木材等

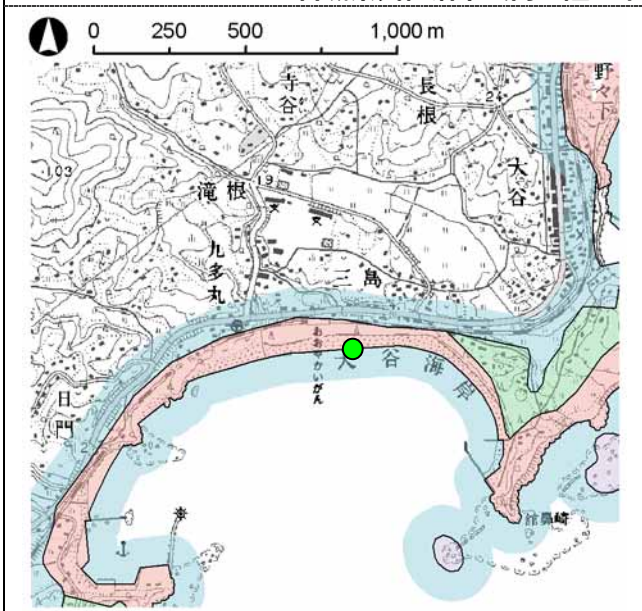
ごみ・漂着油調査票 No.51

調査日時 : 2011 年 7 月 29 日 8 時 30 分
 調査地点 : 大谷海岸
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 10m×長さ 120m (駅以东のみ)

天気 : 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 満潮 01:22
 干潮 08:59
 干潮 16:16
 満潮 20:57

位置/被災後空中写真

宮城県気仙沼市 (南三陸金華山国定公園/第2種特別地域)



座標 : X 141°33'50" Y 38°48'49"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
- ②. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、プラスチック類、ブイ、漁具類、発泡スチロール、スプレー缶

(割合) 木質 70% : その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

鉄道駅、道の駅と隣接した海水浴場であり、復旧作業が行われている。砂浜にはおおきなごみやがれきはほとんどなく、撤去されたものと思われる。木材やブイ、プラスチック等のごみが残されている。なお、旧はまなす公園以西の浜は工事が行われており、入ることができなかったため、双眼鏡でごみの状況を確認した。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央からの4方向写真および西部の写真）



○主な漂着ごみ



木材



ブイ



プラスチック類



魚網類



スプレー缶



タイヤ、発泡スチロール



木材、プラスチック等

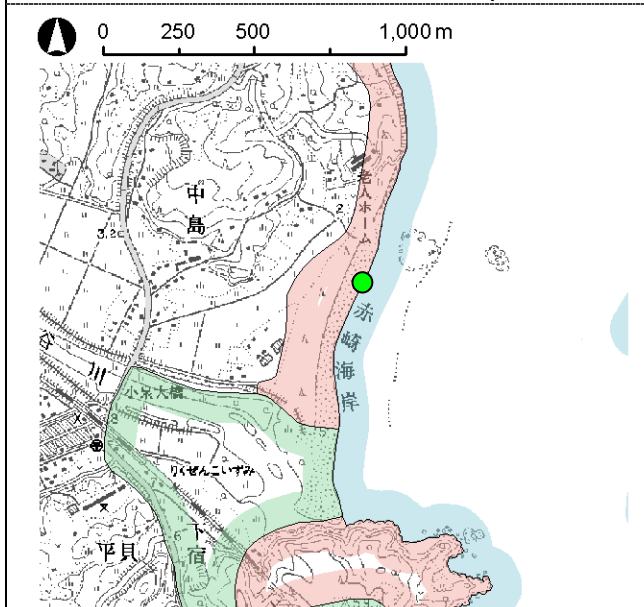
ごみ・漂着油調査票 No.52

調査日時 : 2011 年 7 月 29 日 8 時 22 分
 調査地点 : 小泉海水浴場 (赤崎海岸)
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 10m×長さ 450m

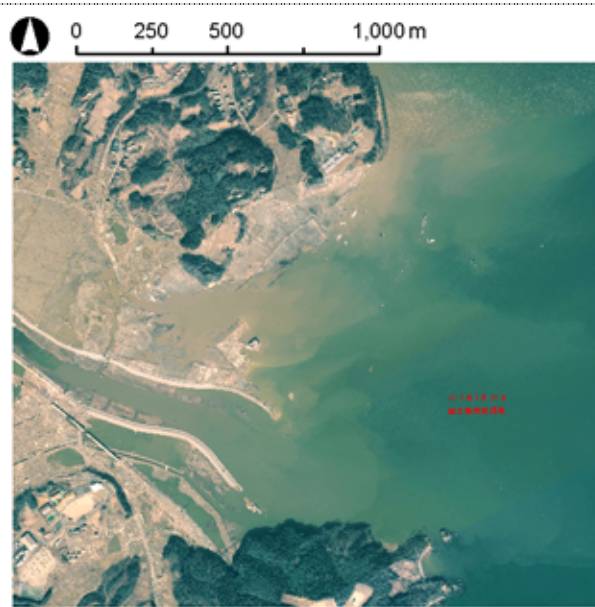
天気 : 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 満潮 01:22
 干潮 08:59
 干潮 16:16
 満潮 20:57

位置/被災後空中写真

宮城県南三陸町 (南三陸金華山国定公園/第 2 種特別地域)



座標 : X 141°30'56" Y 38°46'15"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
- ③. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、プラスチック類、ブイ、漁具類、発泡スチロール、スプレー缶

(割合) 木質 70% : その他 30%

大きなごみ

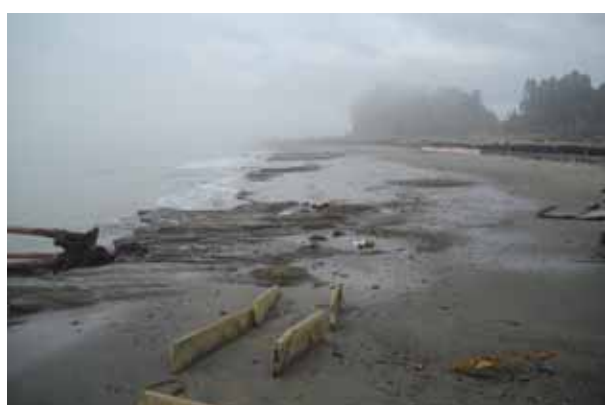
No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	自動車 (トラック)	2×8	3	—
2	自動車	2×4	1	—

所見

浜には堤防の残骸やトラックなど、大きなごみが残されている。その他のごみについても、被覆率はそれほど高くないものの、長い海岸線沿いに延々とごみが残されている状況である。砂浜の清掃が行われた形跡はない。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



木材



ブイ



プラスチック類



金属類



魚網類



発泡スチロール



プラスチック類



木材



自動車（トラック）



自動車（トラック）



自動車

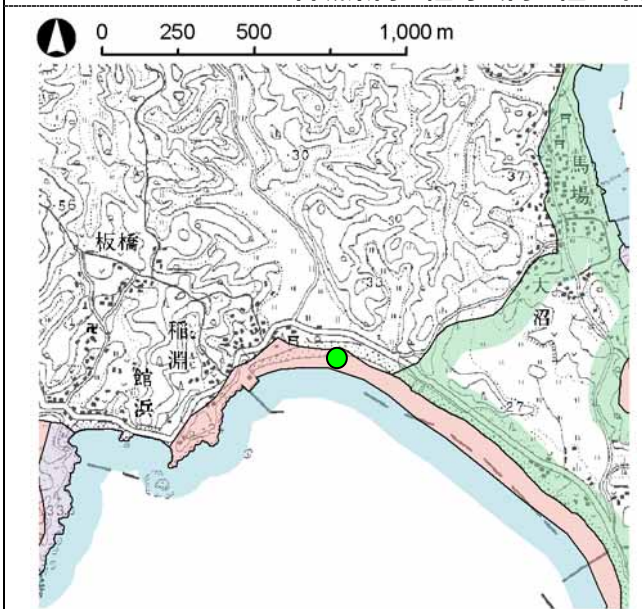
ごみ・漂着油調査票 No.53

調査日時 : 2011 年 7 月 28 日 18 時 07 分
 調査地点 : 長須賀
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 5m×長さ 80m

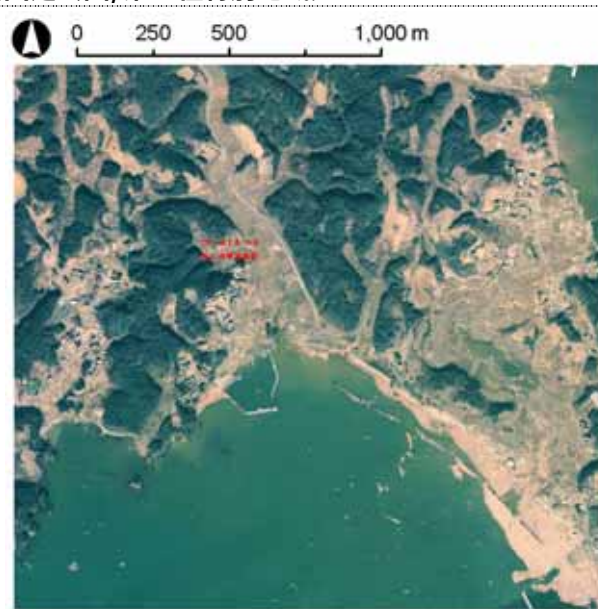
天気 : 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 満潮 00 : 15
 干潮 08 : 15
 干潮 15 : 53
 満潮 20 : 09

位置/被災後空中写真

宮城県南三陸町 (南三陸金華山国定公園/第 2 種特別地域)



座標 : X 141° 32' 51" Y 38° 42' 43"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
- ③. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、プラスチック類、ブイ、漁具類、発泡スチロール、スプレー缶

(割合) 木質 70% : その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

木材をはじめとしたごみが砂浜に残されている。後背地の道路が地盤ごと崩れており、補修作業が行われているが、砂浜の清掃作業が行われている形跡はない。道路関係の作業の邪魔になる大きなごみは撤去された可能性がある。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央からの4方向写真および全体写真）



○主な漂着ごみ



木材



ブイ



プラスチック類 (ペットボトル)



漁具類



プラスチック類



発泡スチロール



スプレー缶



木材片、プラスチック、発泡スチロール等

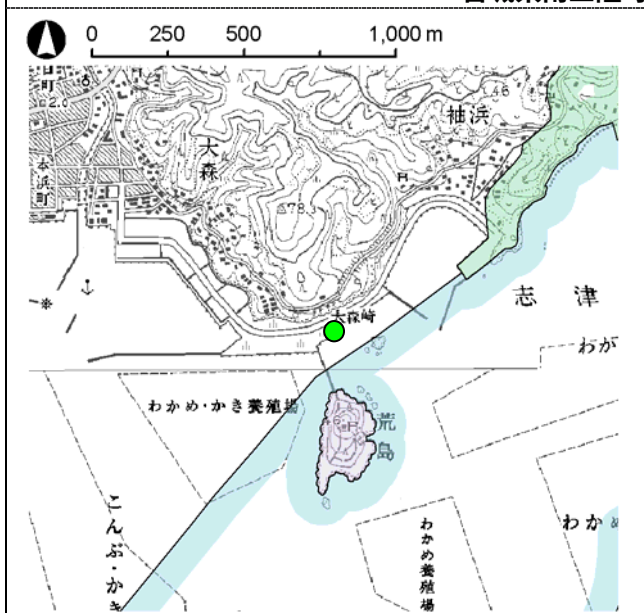
ごみ・漂着油調査票 No.54

調査日時 : 2011 年 7 月 28 日 17 時 25 分
 調査地点 : 袖浜
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 10m×長さ 130m

天気 : 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 満潮 00 : 15
 干潮 08 : 15
 干潮 15 : 53
 満潮 20 : 09

位置/被災後空中写真

宮城県南三陸町 (公園区域外)



座標 : X 141° 27' 41" Y 38° 40' 13"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
- ④. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、プラスチック類、ガラス瓶、ブイ、魚網類、船、金属類、歩道の舗装材、丸太

(割合) 木質 80% : その他 20%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	丸太	φ0.3×8	2	—
2	船 (ボート)	2×5	1	半分ほど砂に埋まっている
3	船	3×8	1	半分ほど砂に埋まっている

所見

船や丸太などの大きいごみから、木材片やプラスチック等の細かいものまで、大量のごみが溜まっている。また、歩道の舗装がはがれており、舗装材が大量に散らばっている。ただし、舗装材が数箇所に集積されているなど、清掃作業が行われている形跡はある。なお、袖浜は公園区域外であるが、南三陸金華山国定公園内である荒島の入り口となっており、車によるアクセスも良い。また、南三陸町仮役場からも車で 5 分ほどの距離である。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



木材



木材、ゴミ等



魚網類



プラスチック類



金属類



ブイ



波打ち際に漂うごみ（木材、ブイ等）



発泡スチロール、プラスチック類等



歩道の舗装材



ガラス瓶



船



船

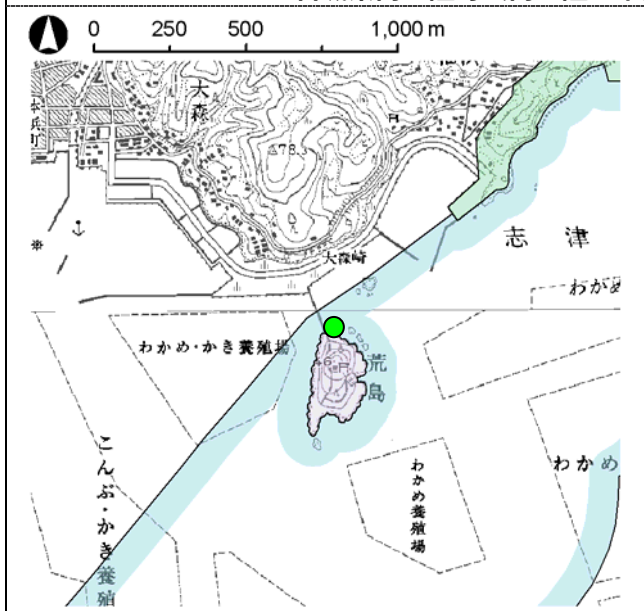
ごみ・漂着油調査票 No.55

調査日時 : 2011 年 7 月 28 日 17 時 25 分
 調査地点 : 荒島
 海岸の種類 : 岩礁
 海岸の大きさ : -

天気 : 晴れ
 潮汐 (気仙沼) 満潮 00 : 15
 干潮 08 : 15
 干潮 15 : 53
 満潮 20 : 09

位置/被災後空中写真

宮城県南三陸町 (南三陸金華山国定公園/第 1 種特別地域)



座標 : X 141° 27' 42" Y 38° 40' 8"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5 段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1% 未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5% 未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10% 未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50% 未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50% 以上)
- ⑥ 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

木材、ブイ、船

(割合) 木質 70% : その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	船の残骸	3×5	1	—

所見

荒島内部へ続く歩道が崩れていたため、入り口から見える範囲のごみを確認した。荒島の岩礁部には船の残骸やブイが流れ着いている。道が崩れていることもあり、荒島周辺の清掃は困難であると考えられる。また、袖浜と荒島をつなぐ歩道に木材が散乱している。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



ブイ



船の残骸

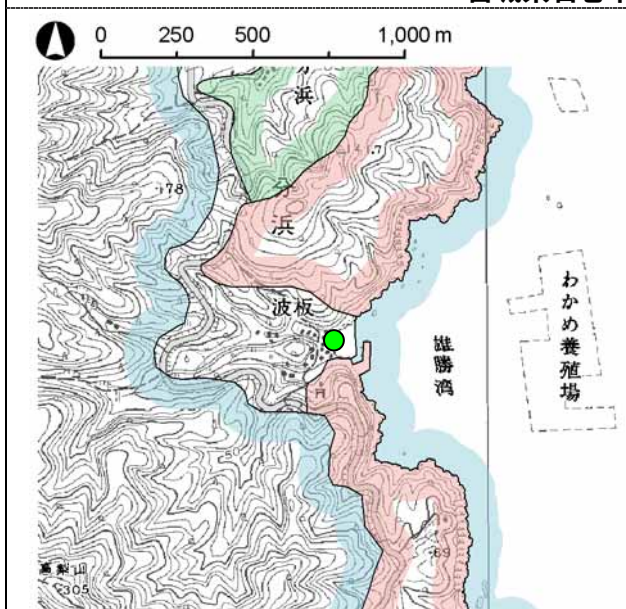
ごみ・漂着油調査票 No.56

調査日時 : 2011 年 6 月 16 日 12 時 13 分
 調査地点 : 波板
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : 幅 5m×長さ 50m

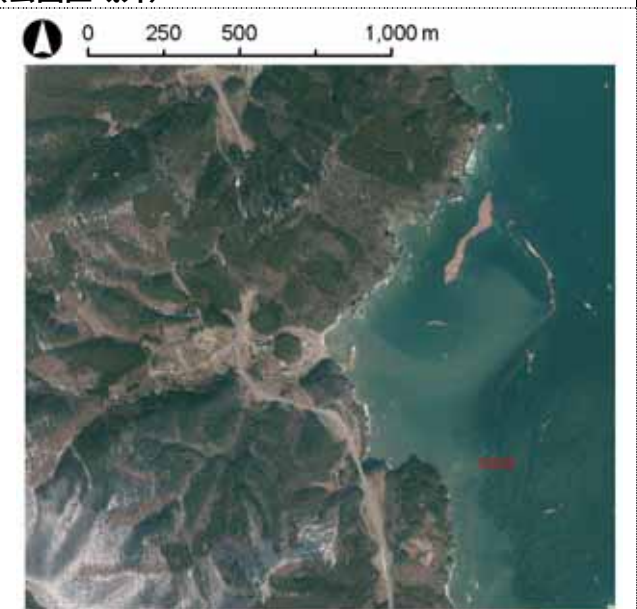
天気 : 晴れ
 潮汐 (女川) 満潮 02 : 06
 干潮 09 : 37
 干潮 16 : 56
 満潮 21 : 27

位置/被災後空中写真

宮城県石巻市 (公園区域外)



座標 : X 141° 29' 26" Y 38° 29' 19"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

ブイ、木材

(割合) 木質 50% : その他 50%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

南三陸金華山国定公園に隣接した海水浴場である。後背部の集落は壊滅状態となっているが、砂浜にはごみがほとんどなく、ブイが数個確認されたのみである。砂浜と隣接する岩礁部付近にはブイや木材などが海面に浮いているが、数は多くない。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



ブイ



ブイ

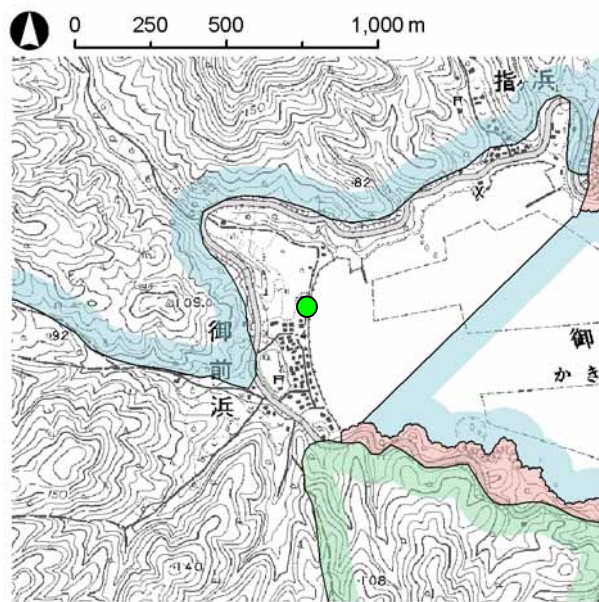
ごみ・漂着油調査票 No.57

調査日時 : 2011 年 6 月 16 日 13 時 43 分
 調査地点 : 御前浜
 海岸の種類 : 砂浜
 海岸の大きさ : -

天気 : 晴れ
 潮汐 (女川) 満潮 02 : 06
 干潮 09 : 37
 干潮 16 : 56
 満潮 21 : 27

位置/被災後空中写真

宮城県女川町 (公園区域外)



座標 : X 141° 28' 32" Y 38° 27' 58"

空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

ブイ、木材

(割合) -

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
-	-	-	-	-

所見

南三陸金華山国定公園に隣接した海水浴場である。砂浜が完全に消失しており、漂着ごみもブイや木材が僅かに確認された程度であった。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



ブイ、木材

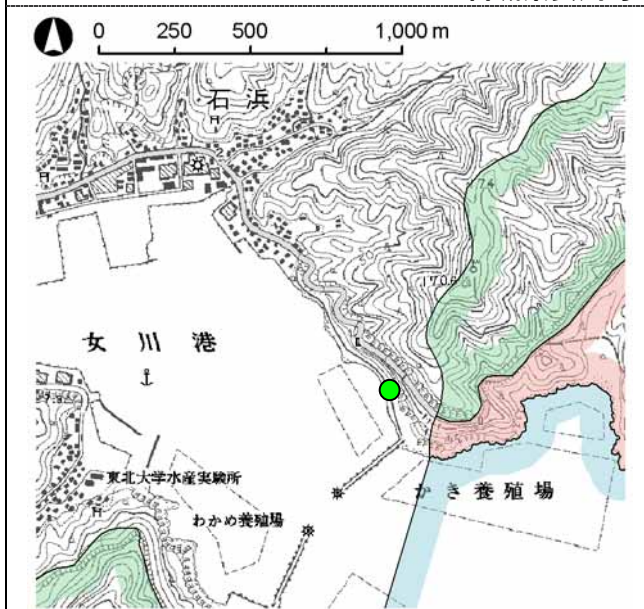
ごみ・漂着油調査票 No.58

調査日時 : 2011 年 6 月 16 日 13 時 38 分
 調査地点 : 崎山
 海岸の種類 : 礫浜
 海岸の大きさ : 幅 3m×長さ 250m

天気: 晴れ
 潮汐(女川) 満潮 02:06
 干潮 09:37
 干潮 16:56
 満潮 21:27

位置/被災後空中写真

宮城県女川町(公園区域外)



座標: X 141° 27' 50" Y 38° 26' 31"



空中写真の出典: 国土地理院

ごみの量(目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない(被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い(被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い(被覆率 5~10%未満)
- ④. ごみが非常に多い(被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山(被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能(海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

倒木、木材、プラスチック類、発泡スチロール、魚網類

(割合) 木質 70%:その他 30%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	船	2×6	1	電柱に引っかかっている

所見

公園区域外であるが、崎山展望公園から近い礫浜の自然海岸である。大きな倒木が多数転がっており、魚網類など多数の細かいごみがからまっている。また、海面にも木材、発泡スチロール、プラスチック類などが多数、漂っている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



○主な漂着ごみ



倒木、プラスチック類、木材



船の残骸



倒木、金属類、魚網類、プラスチック類等



船

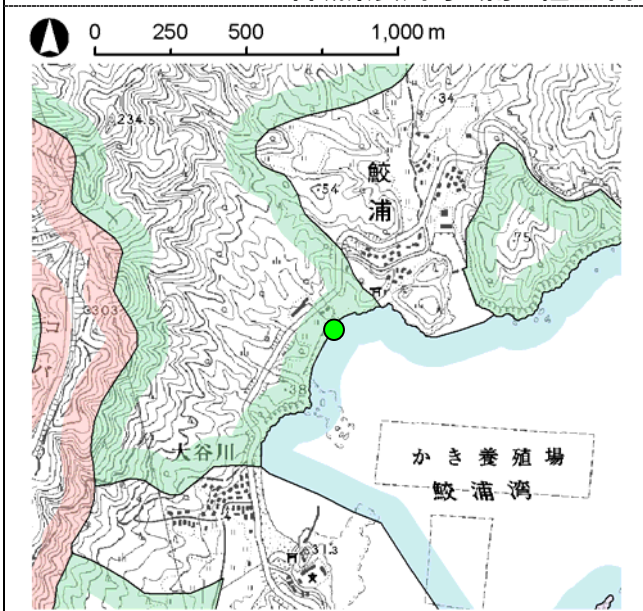
ごみ・漂着油調査票 No.59

調査日時 : 2011 年 6 月 16 日 14 時 43 分
 調査地点 : 鮫浦
 海岸の種類 : 砂浜 (震災で消失)
 海岸の大きさ : 3m×200m (テトラ護岸部)

天気 : 晴れ
 潮汐 (女川) 満潮 02 : 06
 干潮 09 : 37
 干潮 16 : 56
 満潮 21 : 27

位置/被災後空中写真

宮城県女川町 (南三陸金華山国定公園/第3種特別地域)



座標 : X 141° 29' 3" Y 38° 22' 45"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

ブイ、木材

(割合) 80% : その他 20%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
—	—	—	—	—

所見

砂浜が完全に消失しており、テトラ護岸部のみが残されている。この部分にブイや木材といったごみが溜まっている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況



ごみ・漂着油調査票 No.60

調査日時 : 2011 年 6 月 16 日 15 時 25 分
 調査地点 : 十八成浜
 海岸の種類 : 砂浜 (大部分が消失)
 海岸の大きさ : 幅 3m×長さ 15m (残った砂浜部)

天気 : 晴れ

潮汐 (鮎川)

満潮 02 : 20

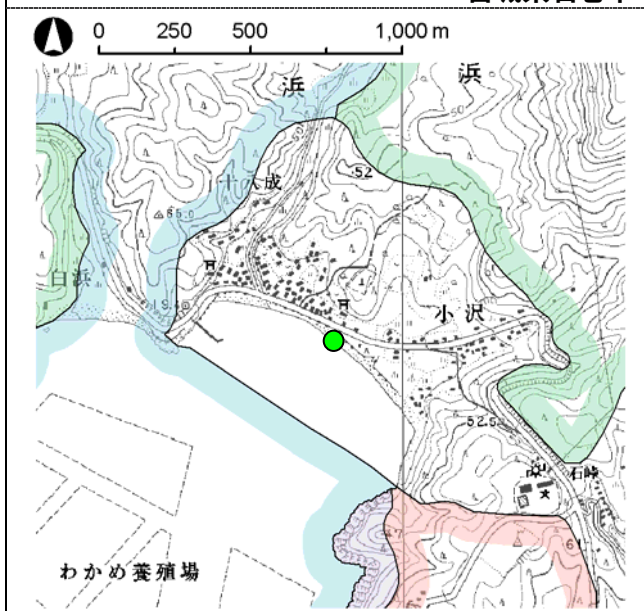
干潮 09 : 53

干潮 17 : 14

満潮 21 : 44

位置/被災後空中写真

宮城県石巻市 (公園区域外)



座標 : X 141° 29' 37" Y 38° 18' 26"



空中写真の出典 : 国土地理院

ごみの量 (目視による推定/5段階)

1. ごみがないか少ない (被覆率 1%未満)
2. ごみがやや多い (被覆率 1~5%未満)
3. ごみが多い (被覆率 5~10%未満)
4. ごみが非常に多い (被覆率 10~50%未満)
5. 海岸はごみの山 (被覆率 50%以上)
6. 定量評価不能 (海岸の大きさを規定できない)

主なごみ

倒木、木材、プラスチック類、発泡スチロール、パイ、魚網類、ドラム缶

(割合) 木質 60% : その他 40%

大きなごみ

No.	名称	大きさ (m)	個数	備考
1	船	3×7	1	—

所見

南三陸金華山国定公園に隣接する海水浴場である。砂浜の大部分が消失しており、僅かに残された部分を埋め尽くすように大量のごみが残されている。木材やプラスチック類などがメインであるが、船や大きいパイ、松の倒木など、大型のごみもある。後背部の道路に関しては路肩の補修等が行われているが、浜の清掃が行われた形跡はない。付近の集落も壊滅状態となっている。

現地写真

○漂着ごみの分布状況（中央からの4方向写真）



○主な漂着ごみ



丸太、プラスチック類、船、ドラム缶等



木材



プラスチック類等



ブイ



ブイ、木材、発泡スチロールプラスチック類等



木材、タイヤ、プラスチック類等

2) 公園事業

(1) 調査の概要

自然公園の公園事業施設及び公園事業に相当する施設（歩道、車道、休憩所、トイレ、博物展示施設を含む観光関連施設、観光船、宿舍、標識、野営場等）及びその関連施設の被害状況を現地調査（目視）により把握し、写真撮影を行った。

陸中海岸国立公園内については既に調査が進んでいたため、本業務では国定公園及び県立自然公園内の施設を主な調査対象とし、表 3-2-1 及び図 3-2-1 に示す 45 地点で実施した。

表 3-2-1 公園事業調査地点一覧

No.	調査地点	市町村	東経	北緯	自然公園
1	蕨島	青森県八戸市	141°33'28"	40°32'18"	種差海岸階上岳県立自然公園
2	葦毛崎	青森県八戸市	141°34'47"	40°32'20"	種差海岸階上岳県立自然公園
3	葦毛崎-中須賀間	青森県八戸市	141°34'46"	40°32'8"	種差海岸階上岳県立自然公園
4	中須賀	青森県八戸市	141°34'51"	40°31'55"	種差海岸階上岳県立自然公園
5	大須賀	青森県八戸市	141°35'0"	40°31'37"	種差海岸階上岳県立自然公園
6	白浜	青森県八戸市	141°35'26"	40°31'9"	種差海岸階上岳県立自然公園
7	白浜-深久保間	青森県八戸市	141°35'52"	40°31'8"	種差海岸階上岳県立自然公園
8	深久保	青森県八戸市	141°35'59"	40°31'1"	種差海岸階上岳県立自然公園
9	淀の松原	青森県八戸市	141°36'25"	40°30'49"	種差海岸階上岳県立自然公園
10	種差天然芝生地	青森県八戸市	141°36'35"	40°30'34"	種差海岸階上岳県立自然公園
11	種差漁港	青森県八戸市	141°36'56"	40°30'14"	種差海岸階上岳県立自然公園
12	法師浜	青森県八戸市	141°37'15"	40°29'56"	種差海岸階上岳県立自然公園
13	大久喜	青森県八戸市	141°37'50"	40°29'37"	種差海岸階上岳県立自然公園
14	大蛇	青森県階上町	141°38'51"	40°28'16"	種差海岸階上岳県立自然公園
15	小船渡漁港	青森県階上町	141°40'24"	40°27'12"	種差海岸階上岳県立自然公園
16	小船渡園地	青森県階上町	141°40'53"	40°27'4"	種差海岸階上岳県立自然公園
17	大理石海岸	宮城県気仙沼市	141°38'8"	38°56'57"	気仙沼県立自然公園
18	大谷海岸	宮城県気仙沼市	141°33'59"	38°48'48"	南三陸金華山国定公園
19	小泉海水浴場 (赤崎海岸)	宮城県気仙沼市	141°30'57"	38°46'25"	南三陸金華山国定公園
20	長須賀	宮城県南三陸町	141°32'51"	38°42'40"	南三陸金華山国定公園
21	歌津崎	宮城県南三陸町	141°33'36"	38°41'25"	南三陸金華山国定公園
22	魚竜館	宮城県南三陸町	141°31'50"	38°43'0"	
23	袖浜	宮城県南三陸町	141°27'41"	38°40'13"	
24	荒島	宮城県南三陸町	141°27'43"	38°40'8"	南三陸金華山国定公園
25	さわやか公園	宮城県南三陸町	141°26'40"	38°38'35"	
26	自然環境活用センター	宮城県南三陸町	141°28'27"	38°38'37"	南三陸金華山国定公園
27	神割崎	宮城県南三陸町・石巻市	141°31'43"	38°38'6"	南三陸金華山国定公園
28	白浜(追波湾)	宮城県石巻市	141°28'29"	38°35'5"	南三陸金華山国定公園
29	峠崎園地	宮城県石巻市	141°31'28"	38°32'18"	南三陸金華山国定公園
30	峠崎自然公園	宮城県石巻市	141°31'44"	38°32'23"	南三陸金華山国定公園
31	荒浜海水浴場	宮城県石巻市	141°31'53"	38°31'55"	南三陸金華山国定公園
32	崎山展望公園	宮城県女川町	141°28'5"	38°26'22"	南三陸金華山国定公園
33	手樽海浜公園	宮城県松島町	141°5'39"	38°22'43"	松島県立自然公園
34	松島海岸中央広場	宮城県松島町	141°3'50"	38°22'12"	松島県立自然公園
35	浪打浜海浜公園	宮城県松島町	141°3'41"	38°21'49"	松島県立自然公園
36	多間山	宮城県七ヶ浜町	141°4'2"	38°19'10"	松島県立自然公園
37	表浜	宮城県七ヶ浜町	141°4'39"	38°17'44"	松島県立自然公園
38	菖蒲田浜	宮城県七ヶ浜町	141°4'3"	38°17'29"	松島県立自然公園
39	原釜尾浜	福島県相馬市	140°57'59"	37°49'42"	松川浦県立自然公園
40	松川浦園地	福島県相馬市	140°58'54"	37°49'23"	松川浦県立自然公園
41	大洲海岸	福島県相馬市	140°58'58"	37°47'46"	松川浦県立自然公園
42	相馬海浜自然の家	福島県相馬市	140°58'58"	37°46'53"	松川浦県立自然公園
43	松川浦潮干狩場	福島県相馬市	140°58'2"	37°49'18"	松川浦県立自然公園
44	松川浦環境公園	福島県相馬市	140°57'2"	37°49'16"	松川浦県立自然公園
45	文字島	福島県相馬市	140°58'24"	37°48'28"	松川浦県立自然公園

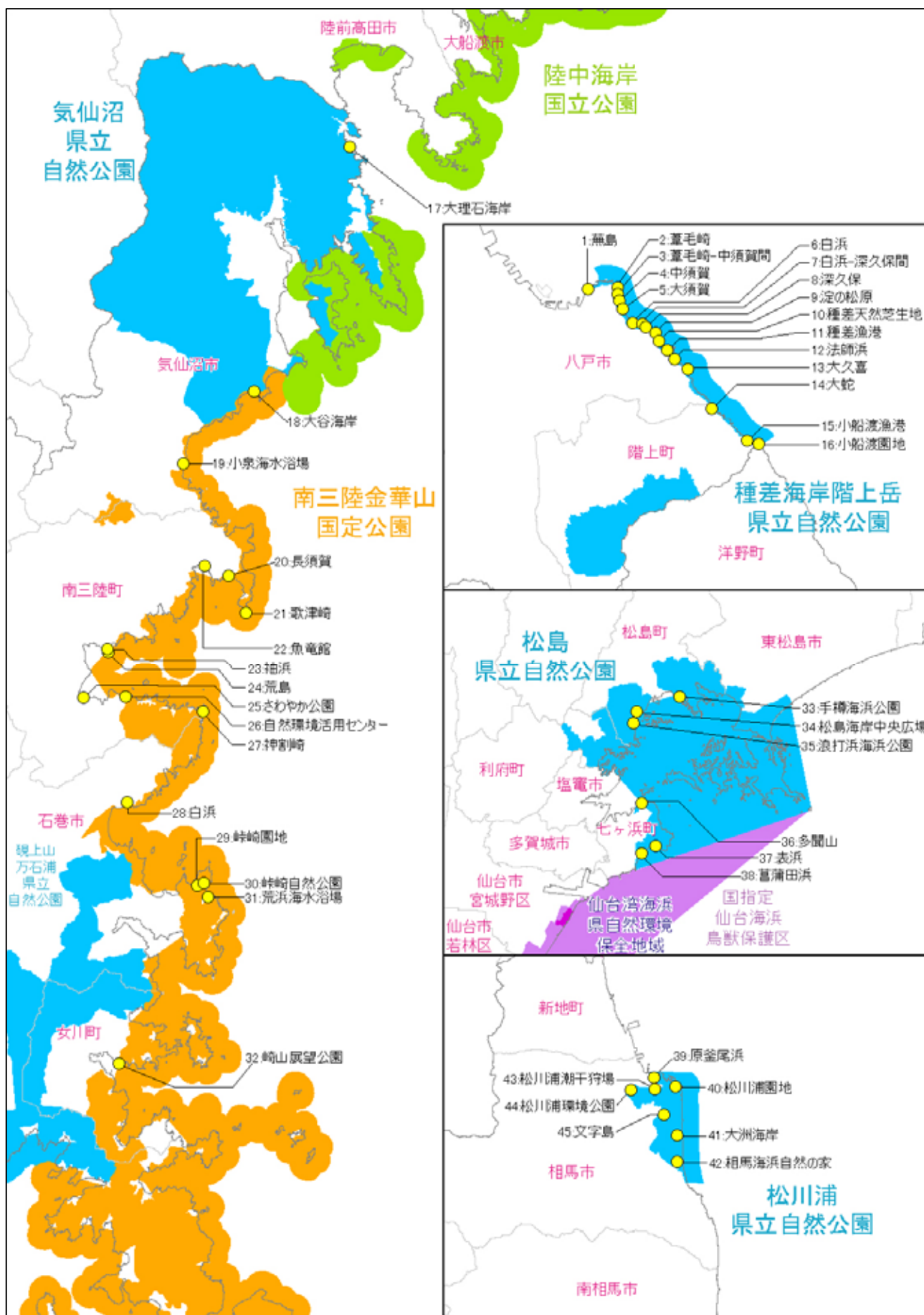


図 3-2-1 ごみ・漂着油調査地点位置図（種差海岸・陸中海岸北部）

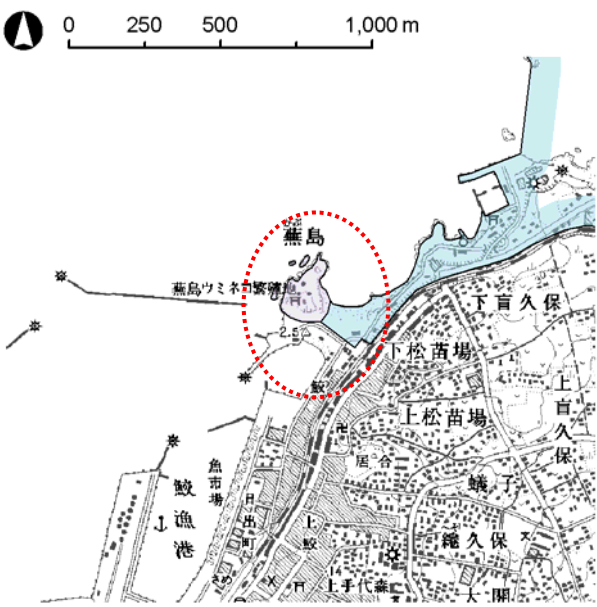
(2) 調査結果

調査結果を 3-162 ページ～3-332 ページに示す。また、参考として、別途実施された陸中海岸国立公園内における施設の被害調査結果概要を表 3-2-2 (3-333 ページ～3-341 ページ) に示す。

施設が受けた被害は、津波が到達した地区と到達しなかった地区で大きな差が見られた。東日本大震災においては、非常に強い揺れが発生したにも関わらず、津波が到達しなかった地域では、施設の倒壊等は見られなかった（指示標識が支柱から外れる程度の被害はあり）。また、揺れそのものではなく、地震によって生じた地割れや地形の変化に伴って、被害を受けている施設が見られたが、津波が到達した地域の被害と比較すると被害の規模は小さかった。

一方で、津波が到達した地区においては被害の規模が非常に大きく、施設そのものが全壊・流出して跡形もなくなっているような例も見られる。また、建物が流出せずに残っていても、内部は損壊が激しく、また、砂や泥、流木等が堆積して、とても利用できるような状態ではなくなっているものが多かった。津波が土地を大きく浸食しているような例も見られ、この場合は、広場や園地、歩道等の舗装の剥離や、施設の傾斜等の被害が見られた。

公園事業等・調査票 No.1

基本情報		位置			
調査日	2011 年 7 月 7 日	 座標：X 141° 33' 28" Y 40° 32' 18"			
調査時	9:50~11:10				
調査者	松井孝子、笠原岳洋				
都道府県市町村	青森県八戸市				
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第1種特別地域、普通地域)				
地区名	蕪島				
事業主体	青森県、八戸市				
規模・構造	RC 造、木造				
整備年度	不明				
1	外観 (全体)	☒ 全部が倒壊している ☒ 半分程度が倒壊している ☒ 一部が倒壊している ☐ ほとんど被害なし	2	躯体	☒ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☒ 躯体に軽微な損傷が見られる ☐ 躯体に損傷は見られない
3	基礎	☒ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4	壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる ☒ 壁に中程度の損傷が見られる ☒ 壁に軽微な損傷が見られる ☐ 壁に損傷は見られない
5	屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜	☒ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する所見		☒ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
復旧に関する所見		☒ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：			

各施設の状況

【トイレ等】

・蕪島公衆トイレ（建設：八戸市、管理：八戸市）

建物自体は残っているが、地盤が陥没しており傾いている。浄化槽は外観上壊れていないが、機能については調査が必要である。



トイレ正面



トイレ側面



トイレ全景

・蕪島海浜公園公衆トイレ（建設：青森県、管理：八戸市）

建物下部のコンクリート部分は残されているが、上部の木造部分が全壊した状態となっている。浄化槽は外観上壊れていないが、機能については調査が必要である。



トイレ正面



トイレ内部



トイレ側面

・蕪島海浜公園監視棟及び休憩所公衆トイレ（建設：青森県、管理：八戸市）

入り口のシャッター、倉庫の入り口、窓等が破損している。また、建物内部も破損している。



全景（修復工事中）

【観光案内所（休憩所）】

・蕪島観光休憩場（鮫観光案内所）

建物は屋根や柱が残されているものの、内部はほぼ全壊の状態である。また、隣接の観光バスフェンスも全壊している。



観光案内所全景



倒れた標識



案内所正面



舗装部分の損壊

【駐車場】

・蕪島神社入口

一部、舗装が剥がれているのみで、東屋等も含め、大きな損傷は見られない。この駐車場に仮設トイレが設置されている。



駐車場全景



仮設トイレ

・蕪島観光休憩場（鮫観光案内所）前

蕪島観光休憩所は全壊しているが、駐車場には目立った被害は見られない。



駐車場全景

【シャワー施設】

コンクリート部分を残し、すべて流出し、半壊の状態である。



シャワー施設の様子

【東屋】

全壊し、骨組みのみが残された状態となっている。



東屋

【水飲み場】

外観上の損壊は見られない。



水飲み場

【案内標識等】

海水浴場の西側入口の案内板が流出している。その他の標識類には被害は見られない。



海水浴場東側入口付近の案内板



海水浴場西側入口付近の案内板



歩道の指示標識

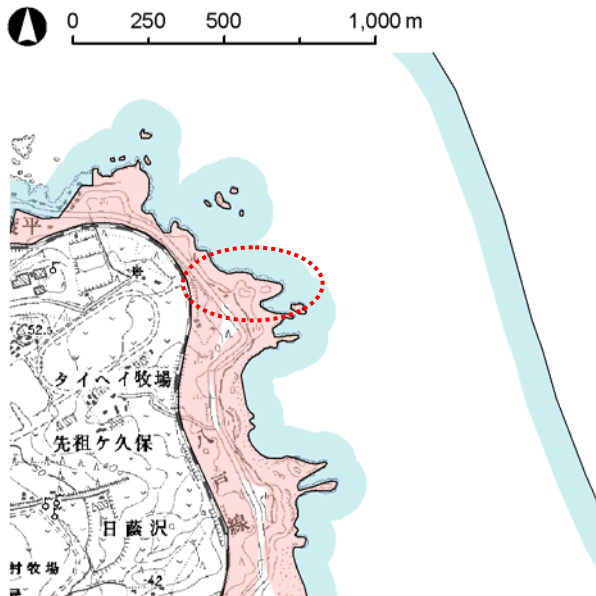
図面

蕪島神社は高台にあるため、ほとんど被害を受けていないが、周辺施設の多くは津波により浸水しており、何らかの被害を受けている。



被災後空中写真（国土地理院提供）

公園事業等・調査票 No.2

基本情報		位置			
調査日	2011 年 7 月 7 日	 座標：X 141° 34' 47" Y 40° 32' 20"			
調査時	11:05~11:20				
調査者	松井孝子、笠原岳洋				
都道府県市町村	青森県八戸市				
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第2種特別地域)				
地区名	葦毛崎				
事業主体	青森県、八戸市				
規模・構造	RC 造 (トイレ、展望施設)				
整備年度	不明				
1	外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☐ 一部が倒壊している ☒ ほとんど被害なし	2	躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☒ 躯体に損傷は見られない
3	基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4	壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☒ 壁に損傷は見られない
5	屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する所見		☐ 危険な状態 (もしくは使用不能) であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☒ その他：			
復旧に関する所見		☐ 全面的な取り壊し (復旧) が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要 (可能) である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要 (可能) である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☒ その他：			

各施設の状況

【展望施設】

高台にあるため、津波による浸水はしていない。また、地震による被害も見られない。特に問題は見られず、観光客も訪れていた。



展望施設入口



展望施設の地盤



展望施設内

【トイレ】

津波による浸水はなく、地震による被害も見られない。



トイレ全景

【歩道・案内標識等】

津波による浸水はなく、地震による被害も見られない。



展望台へ至る歩道



展望台の案内



遊歩道の案内板

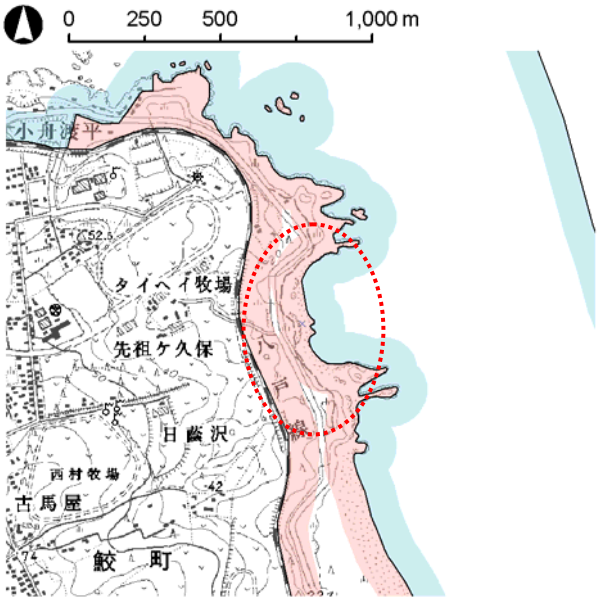


音声ガイダンスの案内
(左写真の案内板に付属)

図面

葦毛崎周辺は高台に位置していることから、津波による浸水はしておらず、施設に関する大きな被害は見られない。



基本情報		位置		
調査日	2011 年 7 月 7 日	 座標：X 141° 34' 46" Y 40° 32' 8"		
調査時	11:20~11:45			
調査者	松井孝子、笠原岳洋			
都道府県市町村	青森県八戸市			
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第2種特別地域)			
地区名	葦毛崎—中須賀間			
事業主体	青森県、八戸市			
規模・構造	RC 造、木造			
整備年度	不明			
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる	
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる	
	☐ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる	
	☒ ほとんど被害なし		☒ 躯体に損傷は見られない	
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる	
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる	
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる	
	☒ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない	
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる	
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる	
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる	
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見	☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☒ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
	復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☒ その他：流出した案内板の再設置		

各施設の状況

【歩道】

目立った被害は見られない。震災との関連は不明であるが、一部、補修工事が行われていた。



階段部分



舗装部分



補修工事の様子



補修工事の様子



舗装部分

【ベンチ等】

津波による浸水はなく、地震による被害も見られない。



テーブル・イス



コンクリート製ベンチ



ベンチ

【案内標識等】

津波により、海岸線に近い案内標識が1箇所流出している。これ以外の標識類には目立った被害は見られない。



案内板があった場所（被災前写真参照）



被災前 赤線内が流出した案内板
(写真：青森県提供)



案内板が固定されていた穴



案内板



植物の解説版



注意標識



指示標識

図面

歩道はやや高台に設置されているため、大部分は浸水しておらず、津波の影響はあまり見られない。海に近い場所の案内板が流されたのみである。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置			
調査日	2011年7月7日				
調査時	11:45~12:00				
調査者	松井孝子、笠原岳洋				
都道府県市町村	青森県八戸市				
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第2種特別地域)				
地区名	中須賀				
事業主体	青森県、八戸市				
規模・構造	RC造、木造、アスファルト舗装				
整備年度	不明	座標：X 141° 34' 51" Y 40° 31' 55"			
1	外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☐ 一部が倒壊している ☒ ほとんど被害なし	2	躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☒ 躯体に損傷は見られない
3	基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4	壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☒ 壁に損傷は見られない
5	屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する所見		☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☒ その他：			
復旧に関する所見		☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☒ その他：			

各施設の状況

【駐車場】

目立った被害は見られず、利用可能な状態である。調査実施日は平日であったが、駐車場はほぼ満車となっていた（作業員及び観光客の利用と思われる）。



駐車場



駐車場

【案内板等】

浸水はしておらず、目立った被害は見られない。



種差海岸遊歩道の案内板



日本の渚百選の案内板



国指定名勝の案内板



八戸うみねこライン（道路）の記念碑

【指示標識】

浸水はしておらず、目立った被害は見られない。



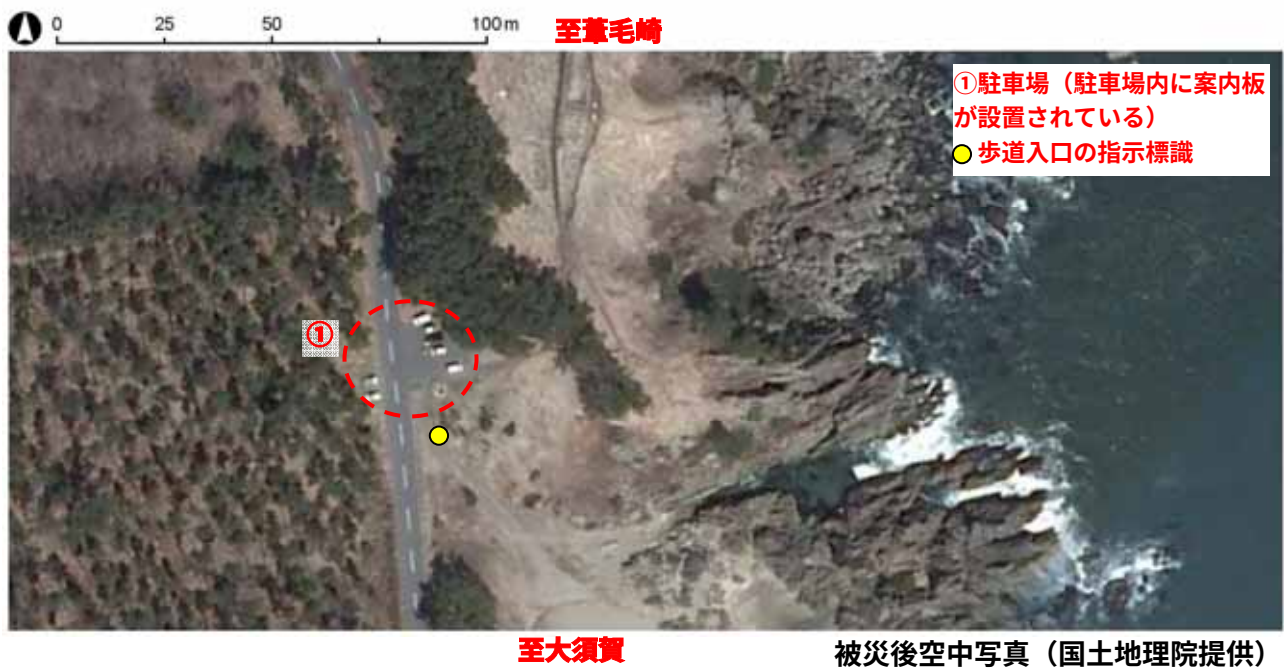
東北自然歩道の指示標識

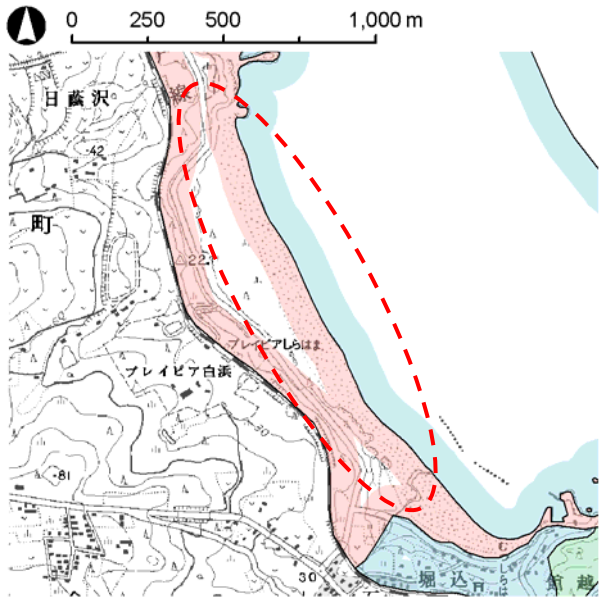


歩道入口（大須賀方面）の指示標識

図面

高台にあるため津波による浸水はしておらず、周辺の歩道も含めてほとんど被害を受けていない。既に観光客や作業員等に利用されている。



基本情報		位置	
調査日	2011 年 7 月 7 日	 座標：X 141° 35' 0" Y 40° 31' 37"	
調査時	12:00~12:40		
調査者	松井孝子、笠原岳洋		
都道府県市町村	青森県八戸市		
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第2種特別地域)		
地区名	大須賀		
事業主体	不明		
規模・構造	RC造、木造		
整備年度	不明		
1	外観 (全体) ☐ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☐ 一部が倒壊している ☒ ほとんど被害なし	2	躯体 ☐ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☒ 躯体に損傷は見られない
3	基礎 ☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4	壁 ☐ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☒ 壁に損傷は見られない
5	屋根 ☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜 ☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する所見 ☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☒ その他：			
復旧に関する所見 ☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☒ その他：			

各施設の状況

【注意標識】

中須賀側（北側）と白浜側（南側）の2箇所に遊泳禁止の標識が設置されている。中須賀側の標識は、砂が奪われたことにより基礎が露出した状態となっている



中須賀側の注意標識



白浜側の注意標識

図面

ほぼ全域が浸水し、砂丘の形状改変や松林の枯死・倒伏といった被害が見られるが、もともと施設がほとんどない地区であるため、被害は少ない。利用上の問題はほとんどないと思われる。



至白浜 被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置	
調査日	2011 年 7 月 7 日		
調査時	13 : 05 ~ 13 : 20		
調査者	松井孝子、笠原岳洋		
都道府県 市町村	青森県八戸市		
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第2種特別地域、普通地域)		
地区名	白浜		
事業主体	青森県、八戸市		
規模・構造	RC 造、木造	座標 : X 141° 35' 26" Y 40° 31' 9"	
整備年度	不明		
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる
	☒ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる
	☐ 一部が倒壊している		☒ 躯体に軽微な損傷が見られる
	☐ ほとんど被害なし		☐ 躯体に損傷は見られない
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☒ 壁に軽微な損傷が見られる
	☒ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見	☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。		
	☒ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない		
	☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき		
	☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である		
	☐ その他：		
復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。		
	☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。		
	☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。		
	☐ 特に復旧工事の必要はない。		
	☐ その他：		

各施設の状況

【駐車場（民間）】

民間が所有する、海水浴場の有料駐車場である。目立った被害は見られず、利用上の問題はないと思われる。



有料駐車場（民間）

【トイレ等】

・白浜海水浴場公衆トイレ（建設：青森県、管理：八戸市）

ガラス窓等の外観が破損しており、内部についても破損が見られ、便器には泥が堆積した状態となっている。



白浜海浜公衆トイレ



被災前の白浜海水浴場公衆トイレ
(写真：青森県提供)

・白浜海水浴場シャワー棟公衆トイレ

入口シャッター、倉庫入口、窓等が破損している。内部ではロッカーが倒壊しており、更衣室内は天井が崩落している。



白浜海水浴場シャワー棟公衆トイレ



被災前の白浜海水浴場シャワー棟公衆トイレ
(写真：青森県提供)

【監視棟】

入口引き戸が全壊し、窓等も破損している。2 階まで浸水しており、内部はドア等が破損している。併設されている身障者用トイレは扉が損壊し、内部は泥が堆積した状態となっている。現在は修復工事中であり、近くに仮設トイレが設置されている。



監視棟



被災前の監視棟
(写真：青森県提供)



被災後に設置された仮設トイレ

【指示標識】

津波の避難経路を示す標識の上部が曲がってしまっているが、その他の標識には目立った被害は見られない。



東北自然歩道の指示標識



種差海岸遊歩道の指示標識



津波避難経路の指示標識

【案内板・注意標識】

複数の案内板があるが、いずれも目立った被害は見られない。



種差海岸遊歩道の案内板



青森県ふるさと森と川と海保全地域の案内板



白浜海岸の注意標識



白浜漁協の注意標識

【休憩所】

津波による浸水があった区域だが、目立った被害は見られず、利用上の問題はないと思われる。



休憩所

【東屋】

津波により柱が一部はずれているほか、壁面の流出、ベンチ部分の損壊が見られる。一見すると大きな被害は無いように見えるが、柱へのダメージがあることから、修復が終わるまでは利用は控えたほうが良いと思われる。



東屋



被災前の東屋
(写真：青森県提供)



内部の状況（ベンチ部分が損壊）



被災前の東屋内部
(写真：青森県提供)



壁面の流出部



柱がはずれた部分

図面

砂浜から施設がある地区までの大部分が津波により浸水しており、トイレや監視棟などが損壊している。



① 駐車場

② 白浜海水浴場公衆トイレ

③ 東屋

④ 監視棟

⑤ 白浜海水浴場シャワー棟公衆トイレ

⑥ 休憩所

● 案内板・注意標識

● 指示標識

被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置		
調査日	2011 年 7 月 7 日	座標：X 141° 35' 52" Y 40° 31' 8"		
調査時	13:05~13:15			
調査者	松井孝子、笠原岳洋			
都道府県市町村	青森県八戸市			
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第2~3種特別地域、普通地域)			
地区名	白浜-深久保間			
事業主体	青森県、八戸市			
規模・構造	RC造、木造			
整備年度	不明			
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる	
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる	
	☐ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる	
	☒ ほとんど被害なし		☒ 躯体に損傷は見られない	
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる	
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる	
	☒ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる	
	☒ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない	
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる	
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる	
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる	
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見	☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☒ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
	復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：		

各施設の状況

【歩道】

浸水していない地区であるため津波の影響は見られない。一部、階段に地割れが生じている部分がある（被災前から兆候があったものの、被災後、より進行した）。



舗装部分及び階段部分



舗装部分及び階段部分



階段部分



段差発生部分



地割れ発生部分



被災前の地割れ発生部分
(写真：青森県提供)

【案内板・指示標識】

支持標識及び港湾区域の案内板があるが、いずれも目立った被害は見られない。



港湾区域の案内板



指示標識



指示標識



指示標識

【テーブル・ベンチ】

目立った被害は見られない。



歩道の途中にあるコンクリート製テーブル・ベンチ

【石碑】

目立った被害は見られない。海浜性の植物も花を咲かせている。



石碑と海浜植物

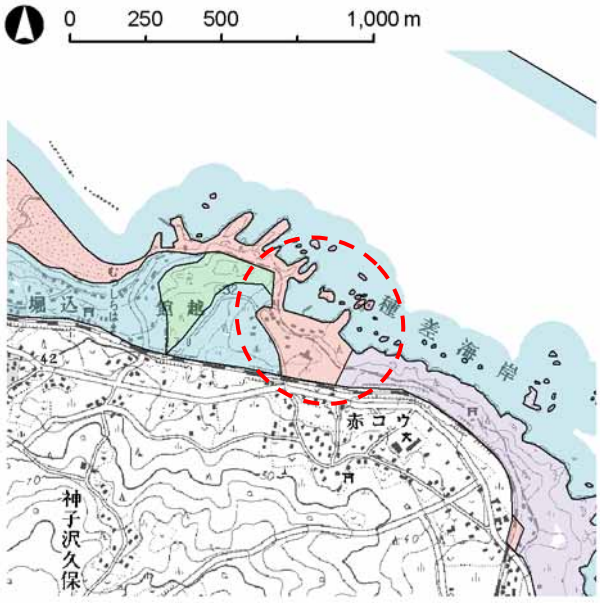
図面

白浜漁港から深久保漁港にかけての歩道は津波による浸水はなく、一部、地盤にダメージがあるのみで、利用上は問題ないと思われる。

0 25 50 100m



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置			
調査日	2011 年 7 月 7 日	 座標： X 141° 35' 59" Y 40° 31' 1"			
調査時	13:20~13:45				
調査者	松井孝子、笠原岳洋				
都道府県 市町村	青森県八戸市				
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第1種特別地域)				
地区名	深久保				
事業主体	青森県、八戸市				
規模・構造	RC 造、木造				
整備年度	不明				
1	外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☐ 一部が倒壊している ☒ ほとんど被害なし	2	躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☒ 躯体に損傷は見られない
3	基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☒ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4	壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☒ 壁に損傷は見られない
5	屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見		☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☒ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
復旧に関する 所見		☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：			

各施設の状況

【案内板】

種差海岸遊歩道の案内板が設置されている。津波により浸水した地区であるが、目立った被害は見られない。



種差海岸遊歩道の案内板

【指示標識】

歩道の入口に複数の指示標識が設置されているが、いずれも目立った被害は見られない。



種差海岸遊歩道の案内板

【歩道】

淀の松原方面の入口付近の歩道が津波により浸食されている。歩くことに対して大きな障害とはならないが、補修が必要であると思われる。



えぐられた歩道

【密漁監視所】

外観上の被害は見られなかった（内部は確認できず）。



密漁監視所

図面

港湾部全域と歩道の一部が津波により浸水したが、もともと施設は少なく、被害の規模は小さい。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置	
調査日	2011 年 7 月 7 日		
調査時	13 : 20 ~ 13 : 45		
調査者	松井孝子、笠原岳洋		
都道府県市町村	青森県八戸市		
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第1種特別地域)		
地区名	淀の松原		
事業主体	青森県、八戸市		
規模・構造	RC 造、木造	座標 : X 141° 36' 25" Y 40° 30' 49"	
整備年度	不明		
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる
	☒ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる
	☒ ほとんど被害なし		☒ 躯体に損傷は見られない
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる
	☒ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見	☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。		
	☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない		
	☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき		
	☒ 大きな損傷はなく利用できる状態である		
	☐ その他：		
復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。		
	☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。		
	☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。		
	☐ 特に復旧工事の必要はない。		
	☐ その他：		

各施設の状況

【案内板・解説板】

深久保漁港側の歩道入口付近にある案内板の表面が損壊している。また、淀の松原の案内板が倒れている。白岩の案内板や種差天然芝生地側の案内板については、目立った被害は見られない。



種差海岸遊歩道の案内板（深久保漁港側入口付近）



被災前 種差海岸遊歩道の案内板（深久保漁港側入口付近）
（写真：青森県提供）



淀の松原の解説板（深久保漁港側入口付近）



白岩の解説板



淀の松原の解説板（種差天然芝生地側入口付近）

【指示標識】

複数の指示標識が設置されている。松原の中はほとんど津波が到達しておらず、目立った被害は見られない。



指示標識、音声案内のプレート
(背景は白岩)



指示標識



指示標識



指示標識



コウモリ穴の表示、音声案内のプレート

【歩道】

地震・津波による被害は見られない。



舗装部分



松林内



階段部分（海岸付近）



階段部分（松林内）

【ベンチ類】

歩道沿いに複数のベンチが設置されているが、いずれも目立った被害は見られない。



ベンチ



ベンチ



テーブル・ベンチ



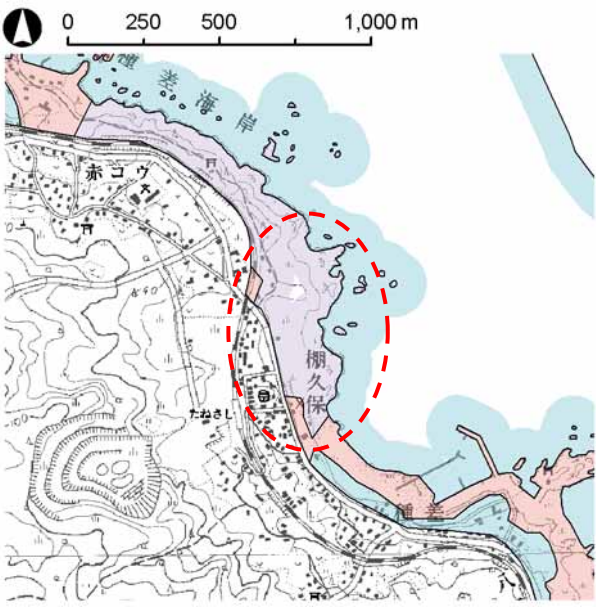
ベンチ

図面

深久保漁港側の入口付近を除き、大部分は津波が到達していないため、被害は少ない。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置		
調査日	2011年7月7日	 座標：X 141°36'35" Y 40°30'34"		
調査時	13:45~14:20			
調査者	松井孝子、笠原岳洋			
都道府県市町村	青森県八戸市			
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第1~2種特別地域)			
地区名	種差天然芝生地			
事業主体	青森県、八戸市			
規模・構造	RC造、木造			
整備年度	不明			
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる	
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる	
	☒ 一部が倒壊している		☒ 躯体に軽微な損傷が見られる	
	☒ ほとんど被害なし		☒ 躯体に損傷は見られない	
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる	
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる	
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☒ 壁に軽微な損傷が見られる	
	☒ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない	
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる	
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる	
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる	
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見	☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☒ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☒ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
	復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：		

各施設の状況

【案内板・解説板】

倒れているものがあるが、被害は少ない。



種差海岸遊歩道の案内板



国指定名勝の解説板



倒れている解説板（遊漁に関する内容）

【キャンプ施設】

キャンプ場は天然芝生地の丘の上にあるため、浸水しておらず、目立った被害は見られない。



炊事場



キャンプファイヤー場

【トイレ】

天然芝生地には3箇所のトイレが設置されている。キャンプ場内のトイレは浸水しておらず、目立った被害は見られない。中央部のトイレは外観上の被害は見られないものの、内部は破損しており、使用不可の状態となっている（既に立ち入り禁止となっており、中を確認できなかったため詳細は不明）。棚久保南部公衆トイレは入口ドアのほか、洗面台、ブースのドア等が破損し、便器には泥が侵入した状態となっている。



キャンプ場のトイレ



中央部のトイレ



棚久保南部公衆トイレ

【東屋等】

いずれも浸水しておらず、目立った被害は見られない。



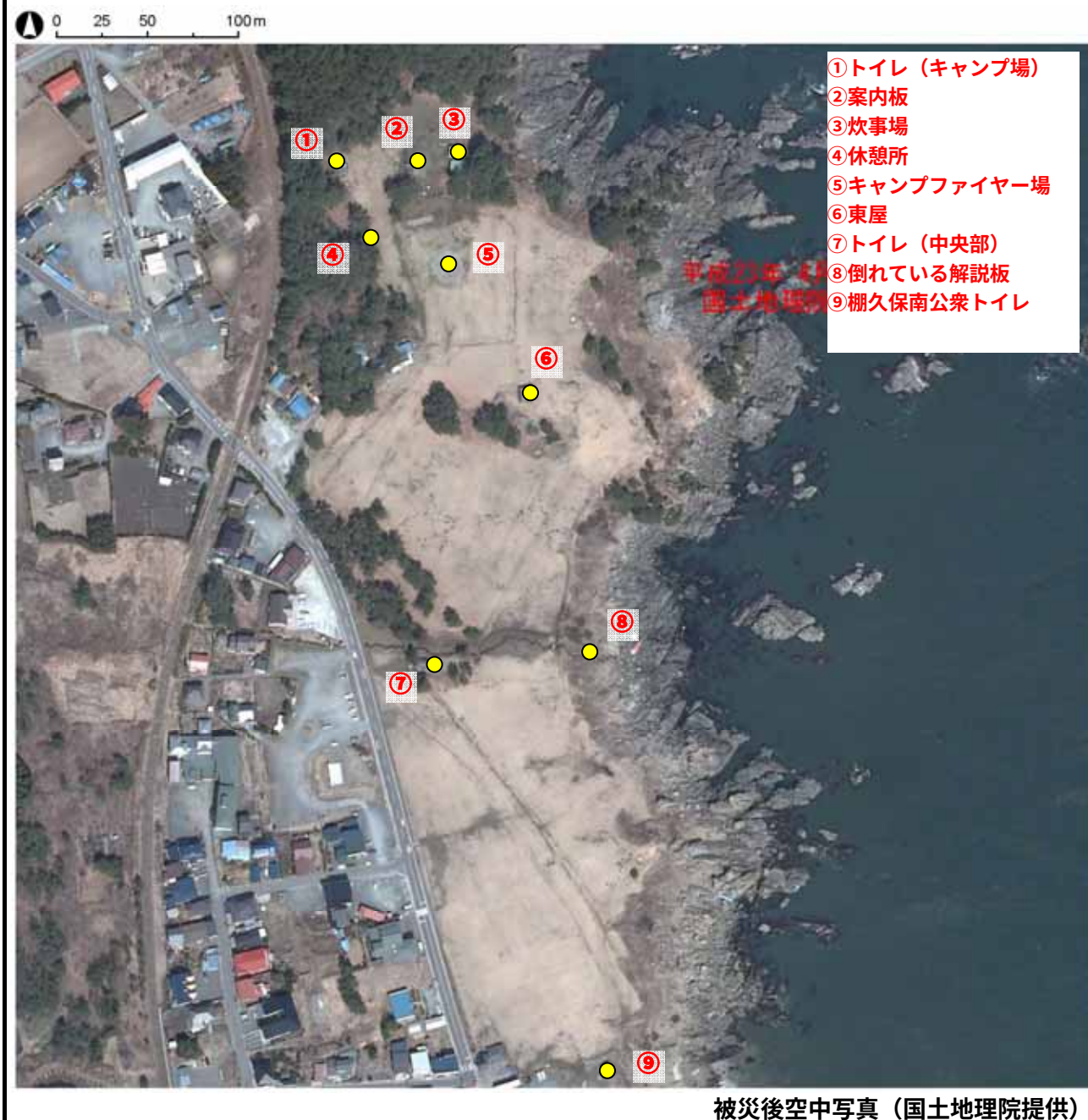
東屋

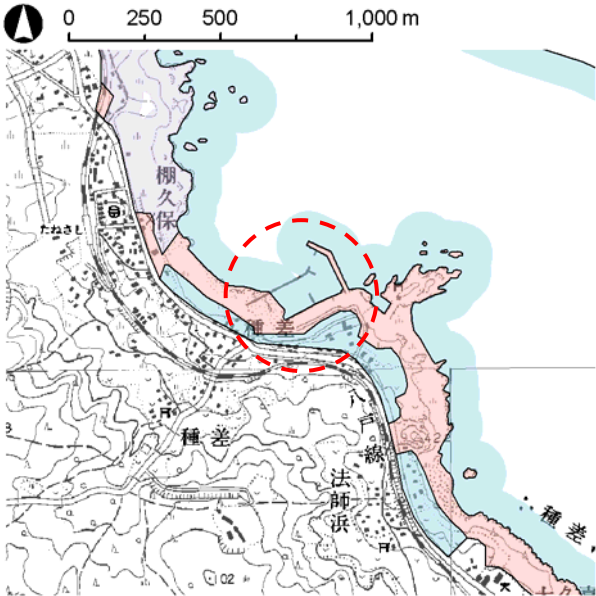


休憩所

図面

海側から 1/3 ほどが浸水した。多くの施設は高台にあるため、被害は少なかったが、2 箇所のトイレが使用不可能となっている。



基本情報		位置			
調査日	2011 年 7 月 7 日	 座標：X 141°36'56" Y 40°30'14"			
調査時	14:50~15:10				
調査者	松井孝子、笠原岳洋				
都道府県市町村	青森県八戸市				
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第2種特別地域、普通地域)				
地区名	種差漁港				
事業主体	青森県、八戸市				
規模・構造	RC 造				
整備年度	不明				
1	外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☐ 一部が倒壊している ☒ ほとんど被害なし	2	躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☒ 躯体に軽微な損傷が見られる ☒ 躯体に損傷は見られない
3	基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4	壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☒ 壁に軽微な損傷が見られる ☒ 壁に損傷は見られない
5	屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見		☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☒ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
復旧に関する 所見		☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：			

各施設の状況

【トイレ】

・種差海浜公衆トイレ

入口ドア、天井、ブースのドア等が破損している。



種差海浜公衆トイレ



入口

・種差漁港公衆トイレ

入口ドア、ブースドア等が破損している。天井近くまで浸水しており、便器には泥が侵入している。



種差漁港公衆トイレ



破損した入口ドア



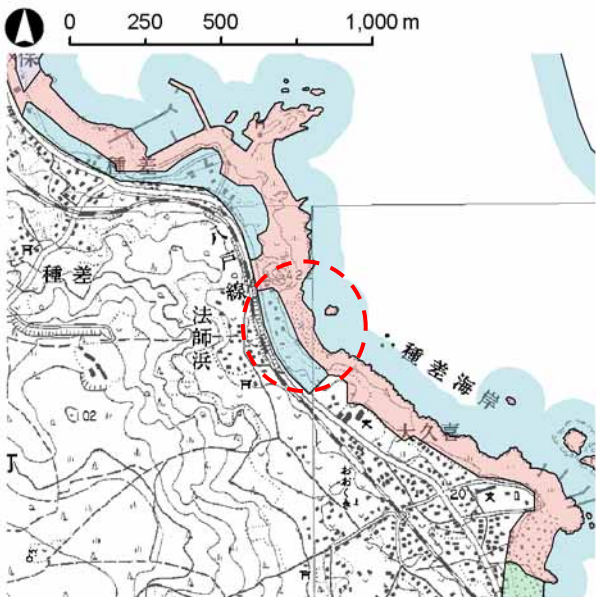
破損した入口ドア、ブースドア

図面

漁港の全域が浸水し、多くの建物が被害を受けた。2 箇所のトイレは建物は残されたが使用不可能な状態となっている。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置	
調査日	2011 年 7 月 7 日	 座標：X 141° 37' 15" Y 40° 29' 56"	
調査時	15 : 10 ~ 15 : 25		
調査者	松井孝子、笠原岳洋		
都道府県 市町村	青森県八戸市		
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第2種特別地域、普通地域)		
地区名	法師浜		
事業主体	青森県、八戸市		
規模・構造	RC 造		
整備年度	不明		
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☒ 一部が倒壊している ☐ ほとんど被害なし	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☒ 躯体に軽微な損傷が見られる ☐ 躯体に損傷は見られない
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☒ 基礎に軽微な損傷が見られる ☐ 基礎に損傷は見られない	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☒ 壁に軽微な損傷が見られる ☐ 壁に損傷は見られない
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☒ 屋根に軽微な損傷が見られる ☐ 屋根に損傷は見られない	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見	☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☒ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：		
復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：		

各施設の状況

【トイレ】

・法師浜公衆トイレ

入口、入口ドア、天井、照明、便器等が破損している。また、屋根が一部破損しており、トイレ周辺の舗装（タイル）も剥がれている。



法師浜公衆トイレ



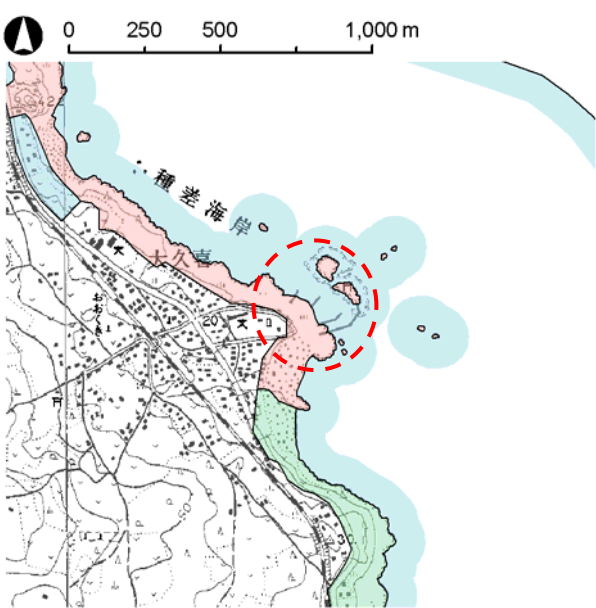
屋根の破損部分

図面

漁港の全域が浸水し、多くの建物が被害を受けた。2 箇所のトイレは建物は残されたが使用不可能な状態となっている。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置		
調査日	2011 年 7 月 7 日	 座標： X 141° 37' 50" Y 40° 29' 37"		
調査時	15:25~15:40			
調査者	松井孝子、笠原岳洋			
都道府県市町村	青森県八戸市			
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第2種特別地域)			
地区名	大久喜			
事業主体	青森県、八戸市			
規模・構造	RC 造			
整備年度	不明			
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる	
	☒ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる	
	☐ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる	
	☒ ほとんど被害なし		☒ 躯体に損傷は見られない	
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる	
	☒ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる	
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる	
	☐ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない	
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる	
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる	
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☒ 軽微な傾斜が見られる	
	☒ 屋根に損傷は見られない		☐ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見	☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☒ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
	復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☒ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：		

各施設の状況

【トイレ】

・大久喜漁港公衆トイレ

建物そのものの外観上の損壊は見られないが、路盤が陥没してしまっている。配水管も損傷している。



トイレ正面



露出した基礎部分



陥没した路盤



露出した基礎部分

【立入制限柵】

ウミネコの集団繁殖地である弁天島の立入制限柵が津波により倒され、半壊状態となっている。



弁展島入口



形状が改変された柵



形状が改変された柵

図面

大久喜漁港及び弁天島の大部分が津波により浸水した。建物が直接的に損壊した他、路盤の陥没など、基礎となる地盤も改変されている。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置		
調査日	2011 年 7 月 7 日			
調査時	16 : 15 ~ 16 : 35			
調査者	松井孝子、笠原岳洋			
都道府県市町村	青森県階上町			
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第3種特別地域)			
地区名	大蛇			
事業主体	不明			
規模・構造	RC 造	座標 : X 141° 38' 51" Y 40° 28' 16"		
整備年度	不明			
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる	
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる	
	☐ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる	
	☒ ほとんど被害なし		☒ 躯体に損傷は見られない	
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる	
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる	
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる	
	☒ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない	
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる	
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる	
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる	
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見	☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☒ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
	復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：		

各施設の状況

【トイレ】

・大蛇漁港付近のトイレ

外観上は目立った損傷が見られないが、津波の影響により使用禁止となっている。浄化槽や配管等に損壊箇所があるものと思われる。



トイレ全景



入口



内部

・大蛇東部のトイレ

外観上は損傷が見られないが、津波被害により使用禁止となっている。漁港のトイレと同様に、浄化槽や配管等に損傷があったものと思われる。



トイレ全景



入口

【注意標識】

津波の注意標識が根元で折れ、倒れている。



津波の注意標識



密漁防止の標識

【駐車場】

全域が浸水したが、目立った被害は見られない。



大蛇漁港の駐車場

図面

漁港全域が津波により浸水した。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置			
調査日	2011 年 7 月 7 日	 座標： X 141° 40' 24" Y 40° 27' 12"			
調査時	16:35~16:45				
調査者	松井孝子、笠原岳洋				
都道府県市町村	青森県階上町				
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第3種特別地域)				
地区名	小船渡漁港				
事業主体	不明				
規模・構造	RC 造				
整備年度	不明				
1	外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☐ 一部が倒壊している ☒ ほとんど被害なし	2	躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☒ 躯体に損傷は見られない
3	基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4	壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☒ 壁に損傷は見られない
5	屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見		☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☒ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
復旧に関する 所見		☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☒ その他：外観上は利用可能な状態に見えるが、調査が必要である。			

各施設の状況

【トイレ】

外観・内部共に目立った被害はない。ただし、津波により浸水した地区であるため、配管や浄化槽など、見えない部分が損傷している可能性もあるため、詳細な調査が必要である。



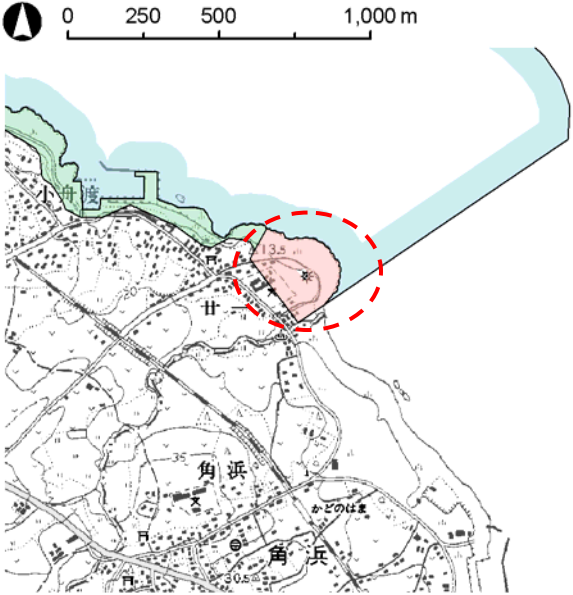
トイレ正面

図面

漁港全域が津波により浸水した。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置	
調査日	2011 年 7 月 7 日	 座標： X 141° 40' 53" Y 40° 27' 4"	
調査時	16:45~17:00		
調査者	松井孝子、笠原岳洋		
都道府県市町村	青森県階上町		
公園名	種差海岸階上岳県立自然公園 (第2種特別地域)		
地区名	小船渡園地		
事業主体	不明		
規模・構造	RC 造		
整備年度	不明		
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☒ 一部が倒壊している ☒ ほとんど被害なし	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☒ 躯体に損傷は見られない
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☒ 壁に損傷は見られない
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見	☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☒ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：		
復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：		

各施設の状況

【駐車場】

全体が浸水したが、目立った被害は見られない。



駐車場



駐車場

【園路】

海岸沿いの園路の舗装材が部分的に剥がれている。



【その他の施設】

丘の上に東屋、ベンチ、野外ステージ等の施設があるが、高台のため浸水しておらず、いずれも目立った被害は見られない。



野外ステージ



東屋



ベンチ



石碑



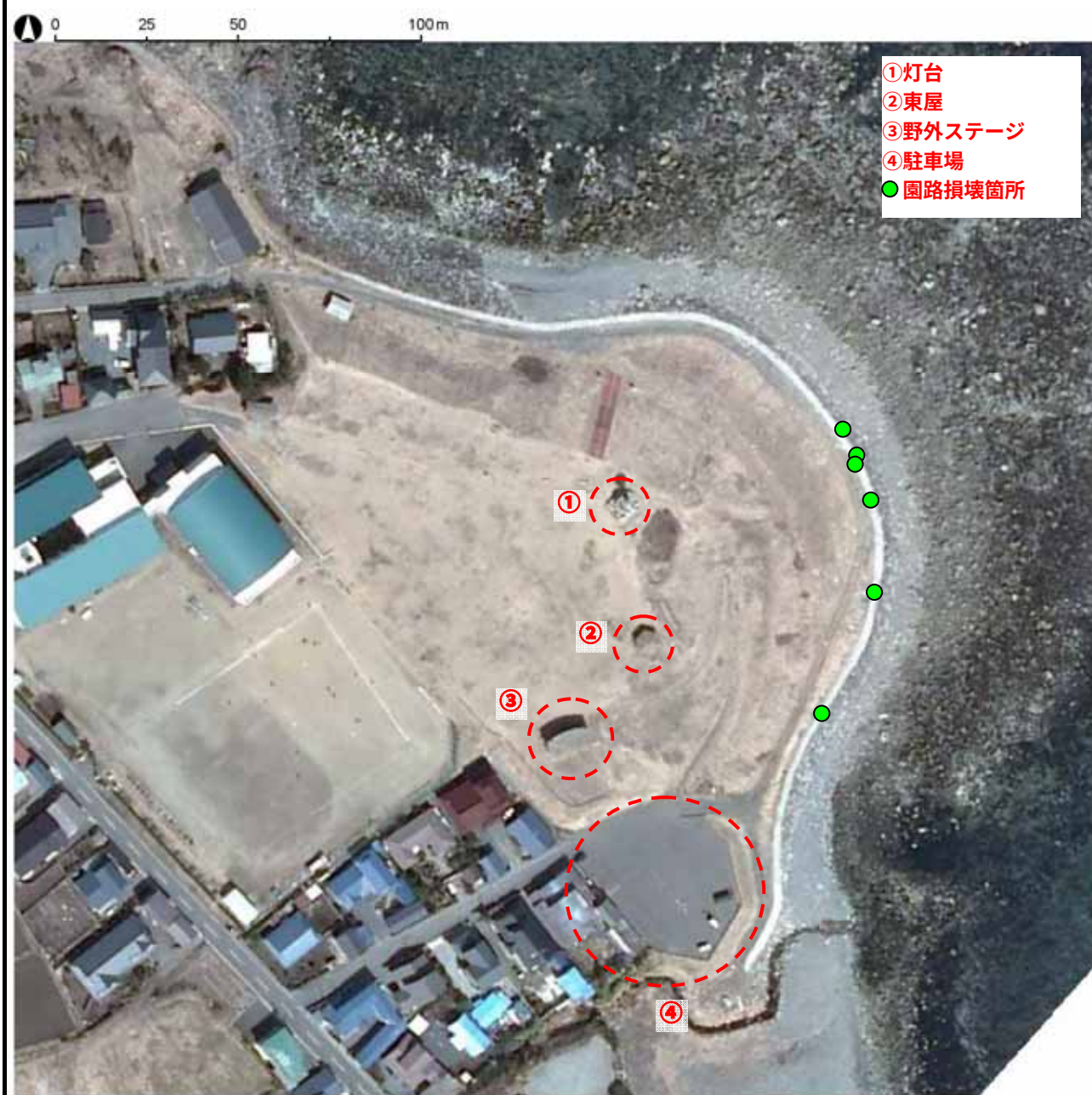
地名票



灯台

図面

沿岸部及び駐車場が浸水し、園路が損壊している。丘の上までは浸水しなかったため、東屋や野外ステージ等の施設に被害はなかった。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置		
調査日	2011 年 7 月 27 日			
調査時	14 : 00～14 : 50			
調査者	笠原岳洋、河島泰斗			
都道府県市町村	宮城県気仙沼市			
公園名	気仙沼県立自然公園 (普通地域)			
地区名	大理石海岸			
事業主体	不明 (立ち入り禁止措置は気仙沼市が実施)			
規模・構造	RC 造 (トイレ)、石畳 (歩道)			
整備年度	不明	座標 : X 141° 38' 8" Y 38° 56' 57"		
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる	
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる	
	☐ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる	
	☒ ほとんど被害なし		☒ 躯体に損傷は見られない	
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる	
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる	
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる	
	☒ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない	
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる	
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる	
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる	
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見	☐ 危険な状態 (もしくは使用不能) であり、利用することはできない。 ☒ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他 :			
	復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し (復旧) が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要 (可能) である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要 (可能) である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他 :		

各施設の状況

【駐車場】

地盤の歪みや地割れ、亀裂といった損傷は見られず、そのまま使用できる状態である。



【案内板】

駐車場付近に大理石海岸の案内と岩井沢漁港の案内板があるが、いずれも損傷は見られない。



大理石海岸の案内



漁港の案内

【トイレ】

外観上の損壊や周辺の地盤の歪みは見られない。入り口は既に板が打ち付けられており、使用禁止の状態となっている。内部を確認することができなかったため、具体的な被害状況は不明であるが、改修が必要な状態であると思われる。





入口には板が打ち付けられている



入口には板が打ち付けられている



津波対策の標識

【歩道及び指示標識等】

歩道は入り口付近及び、神社から海岸沿いへ降りる歩道の入り口付近にロープが張られ、通行禁止となっている。所々、歩道や斜面が崩れており、一般の利用には危険が伴う状態である。指示標識については、1箇所倒れていた他は損壊等は見られなかった。



漁港にある標識



歩道入口



入り口に張られたロープと通行禁止の表示



入口付近の歩道



海側の路肩が崩壊（ロープが張られている）



路肩の崩壊面（左写真の場所）



路肩が崩壊



倒れた指示標識（木に立てかけてある）



指示標識



鳥居



海岸へ降りる歩道の入口にロープが張られ、
通行禁止となっている



歩道横の斜面が崩壊



石段



岩礁部の歩道（石畳）



海岸沿いの石畳の歩道には目立った崩壊等はないが、一部、斜面が崩れて通行不能な状態となっている



岩礁部の歩道（コンクリート製の橋梁）



岩礁部の歩道（石畳）



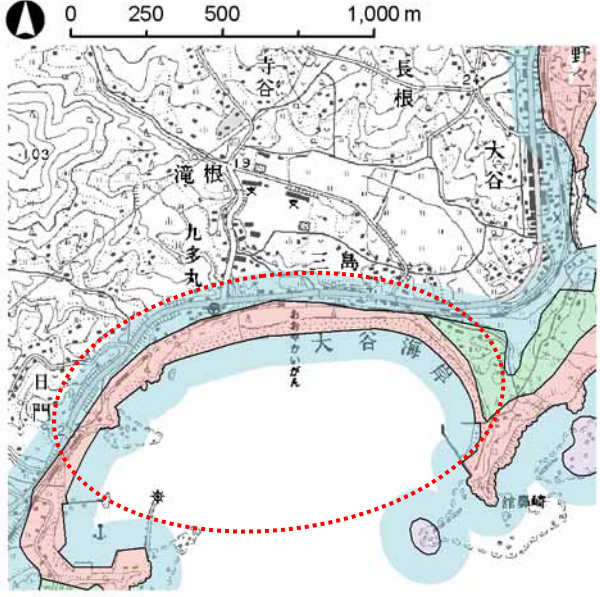
岩礁部の歩道（石畳）

図面

施設が全壊するような大きな被害は見られないが、歩道沿いに点々と崩壊が起きており、これらの補修が終わるまでは歩道を利用することができない状態となっている。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置	
調査日	2011 年 7 月 29 日	 座標： X 141° 33' 59" Y 38° 48' 48"	
調査時	8 : 40 ~ 9 : 30		
調査者	笠原岳洋、河島泰斗		
都道府県市町村	宮城県気仙沼市		
公園名	南三陸金華山国定公園 (第2種特別地域)		
地区名	大谷海岸		
事業主体	不明 (更衣室は市営の表記あり)		
規模・構造	RC 造 (更衣室)、木造 (トイレ)		
整備年度	不明		
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している ☒ 半分程度が倒壊している ☐ 一部が倒壊している ☒ ほとんど被害なし	2 躯体	☒ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☒ 躯体に損傷は見られない
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4 壁	☒ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☒ 壁に損傷は見られない
5 屋根	☒ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する所見	☒ 危険な状態 (もしくは使用不能) であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：		
復旧に関する所見	☐ 全面的な取り壊し (復旧) が必要である。 ☒ 大規模な復旧工事が必要 (可能) である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要 (可能) である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：		

各施設の状況

【更衣室】

建物は残っているが、内部は損傷しているものと思われる（作業中のため中は確認できず）。市営更衣室との表記があるため、本吉町によって整備されたものと思われる。



【トイレ】

建物は残っているが、屋根は落ちており、窓もなくなっている。また、内部の扉、証明、便器などの損傷が激しく、半壊状態である。



全景（窓や屋根が損壊）



損壊した窓と津波避難の標識



内部（屋根、照明、便器が損傷、泥が堆積）



内部（窓、屋根が損壊、泥が堆積）



屋根が損壊



屋根が損壊



内部（泥や板材等が堆積）



内部（泥や板材等が堆積、扉が損傷）



内部（泥が堆積、扉、便器の損傷）



内部（泥やごみが堆積）



内部（照明の損壊）



内部（屋根、扉の損壊）

【案内標識】

大谷海岸海水浴場の看板は半壊状態である。また、付近にある案内板は骨組みのみとなっている。



海水浴場の看板



案内板の跡

【売店】

売店もしくは海の家だったと思われる建物はほぼ全壊で、骨組みのみとなっている。



売店（正面）



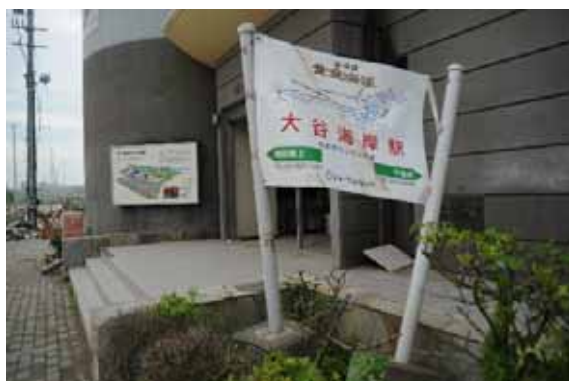
売店（東側）

【道の駅関連の施設】

道の駅関連の施設については、建物は残っているが内部の損傷が大きく、中へ入るのは危険な状態である。トイレも建物は残っているが使用不可能な状態となっている。なお、道の駅は一部であるが営業を再開している。



はまなすステーション



鉄道駅の案内板



道の駅のトイレ



道の駅の案内板

図面

海水浴場全体が津波による被害を受けており、公園施設の他、鉄道駅や郵便局などの建物も含め、無事な状態の建物は皆無である。ただし、いずれも建物そのものは残っている。道の駅は産直など、一部で営業を再開している。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置			
調査日	2011年7月29日 2011年9月17日				
調査時	8:40~9:30 (7/29) 17:50~18:10 (9/17)				
調査者	松井孝子、河島泰斗、笠原岳洋				
都道府県市町村	宮城県気仙沼市				
公園名	南三陸金華山国定公園 (第2種特別地域)				
地区名	小泉海水浴場(赤崎海岸)				
事業主体	不明				
規模・構造	RC造と思われる	座標: X 141° 30' 57" Y 38° 46' 25"			
整備年度	不明				
1	外観 (全体)	☒ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☐ 一部が倒壊している ☐ ほとんど被害なし	2	躯体	☒ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☐ 躯体に損傷は見られない
3	基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4	壁	☒ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☐ 壁に損傷は見られない
5	屋根	☒ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☐ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見		☒ 危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他:			
復旧に関する 所見		☒ 全面的な取り壊し(復旧)が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要(可能)である。 ☐ 一部、中程度~軽微な復旧工事が必要(可能)である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他:			

各施設の状況

【建造物跡】

建物は全壊し、基礎が残るのみであり、公園施設なのか沿岸部の民家なのかも判別できない状態である。1/25,000 地形図上で施設があると思われる地区は津波により地盤が大きく失われた場所であり、近づいて確認することはできなかった。



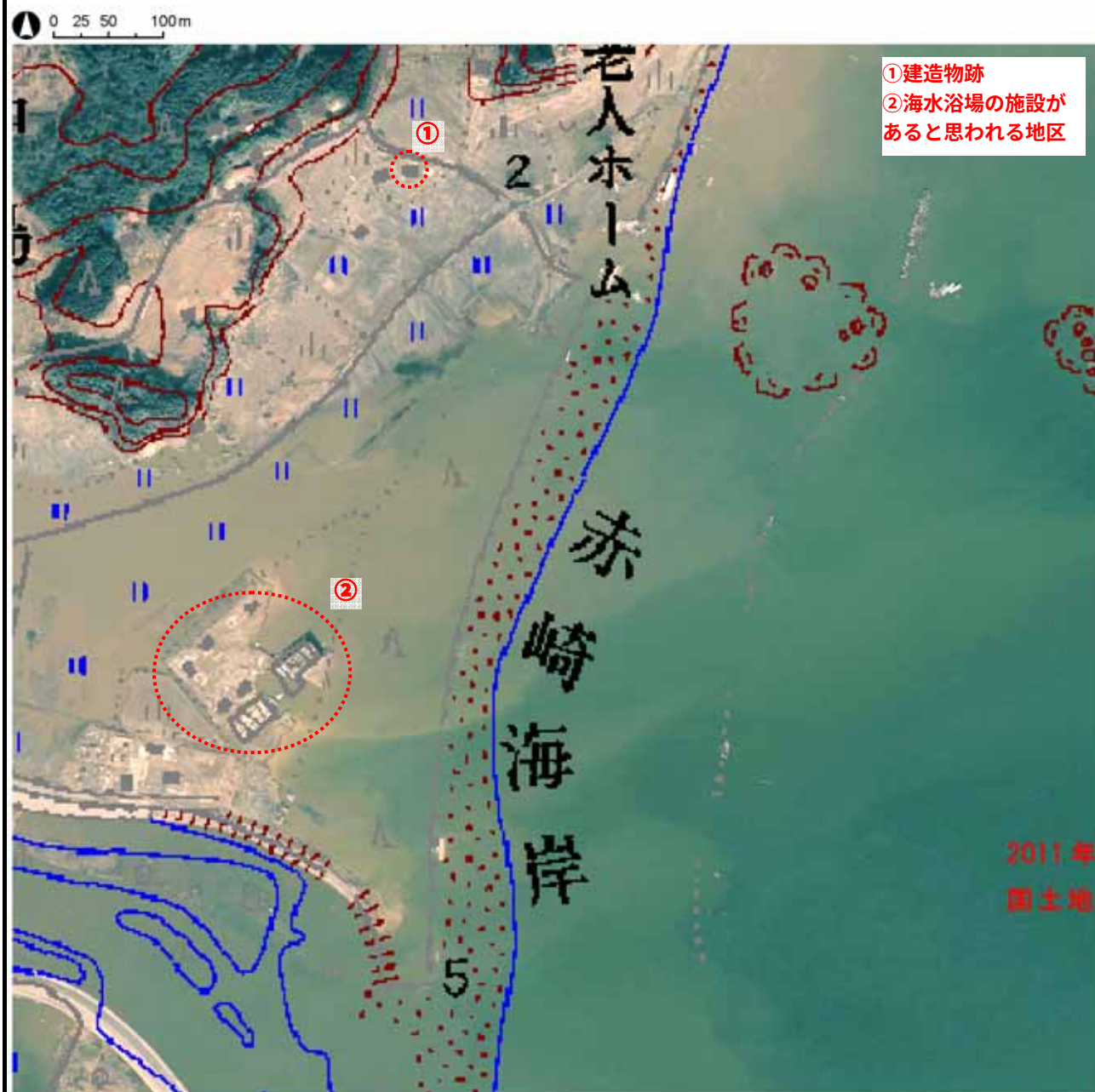
基礎のみが残された建造物跡



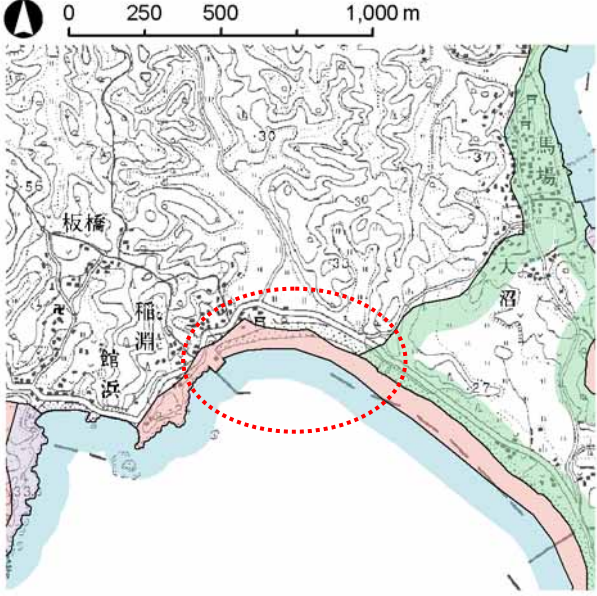
海水浴場の施設があったと思われる地区

図面

津波により砂浜や後背部の地盤が失われており、全体が甚大な被害を被っている。海水浴場の施設があると思われる地区は実際に確認することはできなかったが、北部の建造物ですら全壊状態となっていることから、それに近い状態になっている可能性が高い。また、空中写真で見ると、地盤そのものが大きく改変されている可能性が高い。砂浜が消失しているため、今後の海水浴場のあり方の検討も必要であるが、少なくとも施設は全面的な再建が必要であると思われる。



被災後空中写真（国土地理院提供）と 1/25,000 地形図の重ね合わせ

基本情報		位置		
調査日	2011 年 7 月 28 日	 座標：X 141° 32' 51" Y 38° 42' 40"		
調査時	18:00~18:30			
調査者	笠原岳洋、河島泰斗			
都道府県市町村	宮城県南三陸町			
公園名	南三陸金華山国定公園 (第2種特別地域)			
地区名	長須賀			
事業主体	不明			
規模・構造	RC 造			
整備年度	不明			
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる	
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる	
	☒ 一部が倒壊している		☒ 躯体に軽微な損傷が見られる	
	☐ ほとんど被害なし		☐ 躯体に損傷は見られない	
3 基礎	☒ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる	
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる	
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☒ 壁に軽微な損傷が見られる	
	☐ 基礎に損傷は見られない		☐ 壁に損傷は見られない	
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☒ 大きな傾斜が見られる	
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる	
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる	
	☒ 屋根に損傷は見られない		☐ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見	☒ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
	復旧に関する 所見	☒ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：		

各施設の状況

【トイレ】

建物自体には大きな損傷は見られないが、地盤が完全に失われ、固定されていない状態となっており危険である。内部にも軽微な損傷が見られる。



海岸とトイレ



トイレ全景



基礎部分



入口付近



内部

図面

津波により砂浜や後背部の地盤が失われており、トイレのほか、道路も崩壊しており、調査実施時点では補修作業が行われていた。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置	
調査日	2011 年 9 月 14 日		
調査時	11 : 45 ~ 12 : 15		
調査者	松井孝子、笠原岳洋		
都道府県 市町村	宮城県南三陸町		
公園名	南三陸金華山国定公園 (第1・2種特別地域)		
地区名	歌津崎		
事業主体	不明		
規模・構造	木造 (トイレ)	座標 : X 141° 33' 36" Y 38° 41' 25"	
整備年度	不明		
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる
	☐ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる
	☒ ほとんど被害なし		☒ 躯体に損傷は見られない
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる
	☒ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見	☐ 危険な状態 (もしくは使用不能) であり、利用することはできない。		
	☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない		
	☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき		
	☒ 大きな損傷はなく利用できる状態である		
復旧に関する 所見	☐ その他 :		
	☐ 全面的な取り壊し (復旧) が必要である。		
	☐ 大規模な復旧工事が必要 (可能) である。		
	☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要 (可能) である。		
☒ 特に復旧工事の必要はない。			
☐ その他 :			

各施設の状況

【駐車場】

高台に位置しているため、津波による浸水はなく、目立った被害は見られない。



【トイレ】

目立った被害はなく、使用可能な状態である。



【東屋】

高台に位置しており、目立った被害は見られない。



【地名標識】

高台に位置しており、目立った被害は見られない。



【解説板類】

設置者の異なる複数の解説板が設置されているが、いずれも目立った被害は見られない。



魚つき保安林の解説板（宮城県）



魚つき保安林の解説板（宮城県）



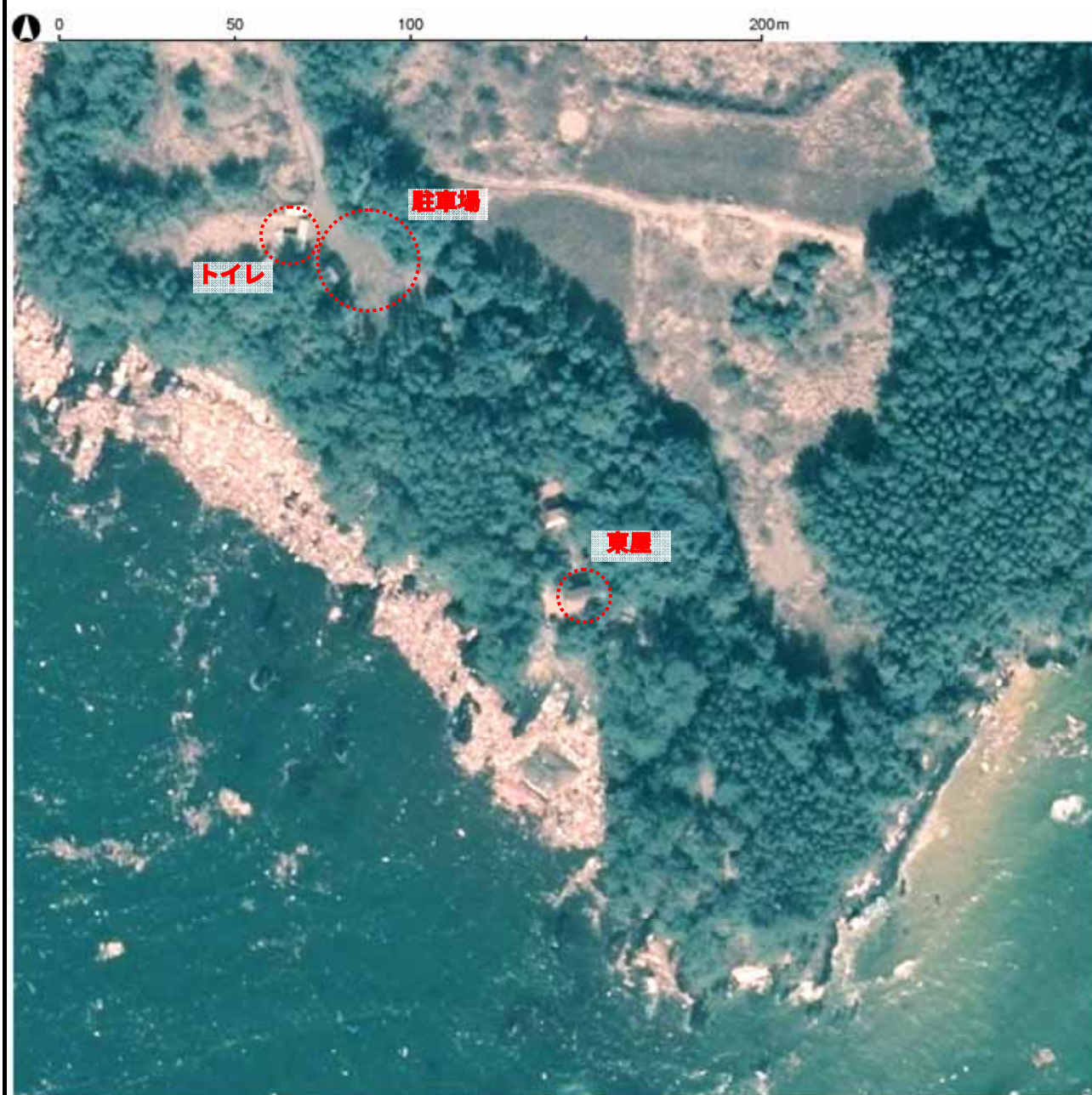
歌津崎の解説板（南三陸町）



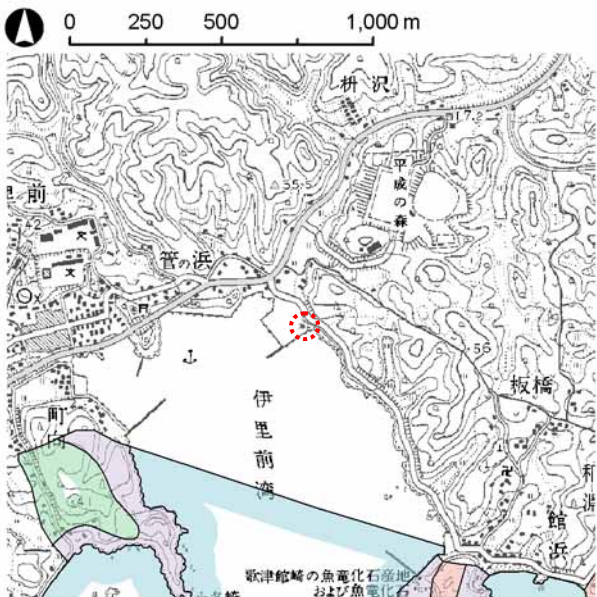
密漁防止の解説板（志津川湾密漁防止対策委員会）

図面

この地区の大部分は高台であり、津波が到達していないため大きな被害は見られない。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置		
調査日	2011 年 9 月 14 日	 座標： X 141° 31' 50" Y 38° 43' 0"		
調査時	11:45~12:05			
調査者	松井孝子、笠原岳洋			
都道府県市町村	宮城県南三陸町			
公園名	公園区域外			
地区名	魚竜館			
事業主体	不明			
規模・構造	RC 造			
整備年度	不明			
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる	
	☒ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる	
	☐ 一部が倒壊している		☒ 躯体に軽微な損傷が見られる	
	☐ ほとんど被害なし		☐ 躯体に損傷は見られない	
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる	
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる	
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☒ 壁に軽微な損傷が見られる	
	☒ 基礎に損傷は見られない		☐ 壁に損傷は見られない	
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる	
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる	
	☒ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる	
	☐ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見	☒ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
	復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☒ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：		

各施設の状況

【魚竜館】

外観からは軽微な損傷や窓ガラスの破壊が確認されるのみであるが、内部に大きな損傷を受けていることが予想される（本調査では内部を確認することはできなかった）。

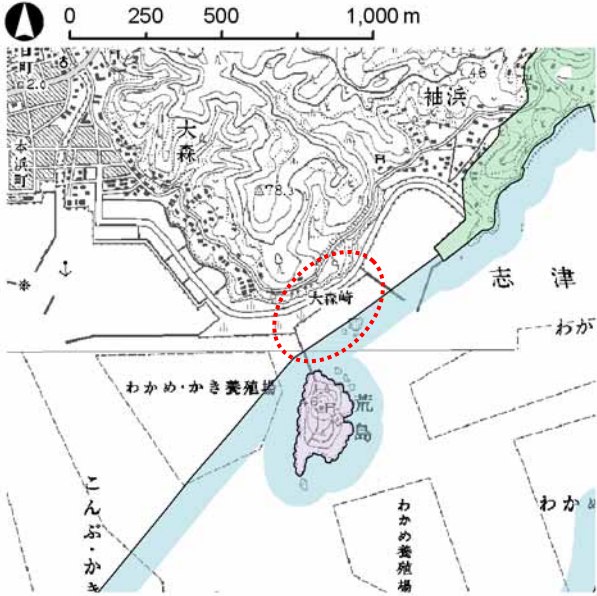


図面

魚竜館がある地区は全域が津波により浸水しており、大きな被害を受けている。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置		
調査日	2011 年 9 月 14 日	 座標：X 141° 27' 41" Y 38° 40' 13"		
調査時	12:10~12:50			
調査者	松井孝子、笠原岳洋			
都道府県市町村	宮城県南三陸町			
公園名	公園区域外			
地区名	袖浜			
事業主体	宮城県			
規模・構造	RC 造（トイレ、更衣室、シャワー室）			
整備年度	不明			
1 外観 (全体)	☒ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる	
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる	
	☐ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる	
	☐ ほとんど被害なし		☐ 躯体に損傷は見られない	
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる	
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる	
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる	
	☐ 基礎に損傷は見られない		☐ 壁に損傷は見られない	
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる	
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる	
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☒ 軽微な傾斜が見られる	
	☐ 屋根に損傷は見られない		☐ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見	☒ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
	復旧に関する 所見	☒ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：		

各施設の状況

【シャワー室・更衣室】

建物が全壊しており、原型を留めていない。基盤のみが残されている状態となっている。



【広場】

大部分の舗装は剥ぎ取られ、地面も大きくえぐられている。



【標識】

津波の際の避難誘導標識が設置されているが、津波により倒されているものや、傾けられているものがある。



図面

地区全体が津波により浸水しており、大きく被害を受けている。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置	
調査日	2011 年 7 月 28 日		
調査時	17 : 30～17 : 45		
調査者	笠原岳洋、河島泰斗		
都道府県市町村	宮城県南三陸町		
公園名	南三陸金華山国定公園 (第1種特別地域、普通地域)		
地区名	荒島		
事業主体	不明	座標： X 141° 27' 43" Y 38° 40' 8"	
規模・構造	—		
整備年度	不明		
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる
	☒ 一部が倒壊している		☒ 躯体に軽微な損傷が見られる
	☐ ほとんど被害なし		☐ 躯体に損傷は見られない
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる
	☒ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる
	☐ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見	☒ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。		
	☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない		
	☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき		
	☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である		
	☐ その他：		
復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。		
	☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。		
	☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。		
	☐ 特に復旧工事の必要はない。		
	☐ その他：		

各施設の状況

【歩道】

袖浜から荒島へ渡る歩道には手すりがあったと思われるが、ほぼ全壊の状態である。歩道そのものについては、1箇所（公園区域外）のみ舗装が剥がれて崩壊している部分がある（写真中段左）がその他は目立った損壊は見られず、歩くことには問題がない。ただし、手すりは全壊状態となっている。荒島の中へ入る歩道については、入り口付近の斜面が階段とともに崩壊しており、中へ入ることは不可能な状態となっている。また、入口の鳥居も根元を残して流出している。なお、公園区域外であるが、袖浜の歩道や広場等は大部分の舗装が剥がれた状態となっている。



荒島全景（袖浜より撮影）



荒島全景（袖浜-荒島間の歩道より撮影）



歩道の崩壊部分



袖浜-荒島間の歩道（手すりが全壊）



根元のみ残された鳥居



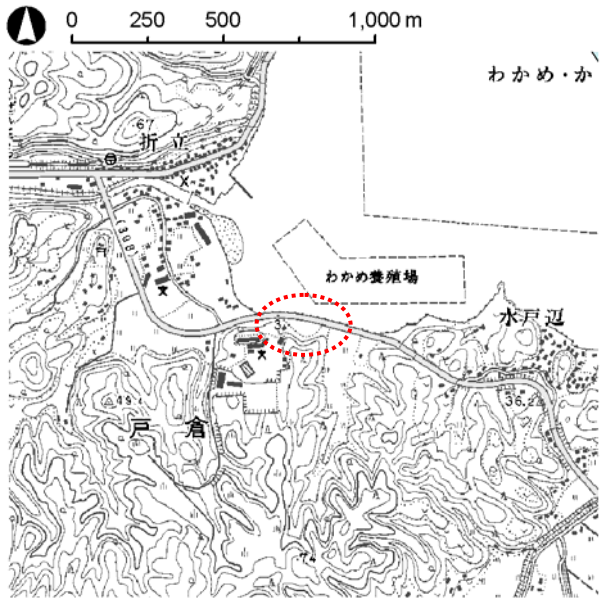
歩道の崩壊部分

図面

荒島は入り口の歩道が崩壊しており、中へ入ることができないため、それ以外の被害は把握できていない。袖浜から荒島へ渡る歩道に関しては、歩くことは問題ないが、津波が越流しており、全域にわたって手すりが損壊している。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置							
調査日	2011 年 9 月 14 日	 座標： X 141° 26' 40" Y 38° 38' 35"							
調査時	13:10~13:20								
調査者	笠原岳洋、松井孝子								
都道府県市町村	宮城県南三陸町								
公園名	公園区域外								
地区名	さわやか公園								
事業主体	不明								
規模・構造	RC 造（トイレ）、木造（休憩スペース）								
整備年度	不明								
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☒ 一部が倒壊している ☐ ほとんど被害なし		2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☒ 躯体に損傷は見られない					
	3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない		4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☒ 壁に損傷は見られない				
		5 屋根			☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない		6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見			☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☒ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：						
	復旧に関する 所見		☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：						

各施設の状況

【トイレ】

建物は残されており、傾斜もなく、外観上は大きな被害が見られない。しかし、入口や内部はドアがはずれる等の被害が見られる。また、泥が内部に堆積しており、使用不可能な状態となっている。



外観



トイレ壁面の観光案内図



入口



内部の様子



内部の様子



内部の様子

【案内板】

さわやか公園は南三陸金華山国定公園の区域外であるが、国定公園の案内板が設置されている。案内板には目立った被害は見られない。



国定公園の案内板

【休憩スペース】

木製の屋根つき休憩スペースが設置されている。これについても目立った被害は見られない。



休憩スペース

【モニュメント】

南三陸町には、チリ地震津波をきっかけに交流がはじまったチリから送られたモアイ像が複数個所に設置されており、さわやか公園もその1つである。モアイ像は立った状態で残っているが、損壊した状態である。チリ地震津波に関連した解説板については、目立った被害は見られない。



モアイ像



志津川のモアイ像の由来に関する解説板



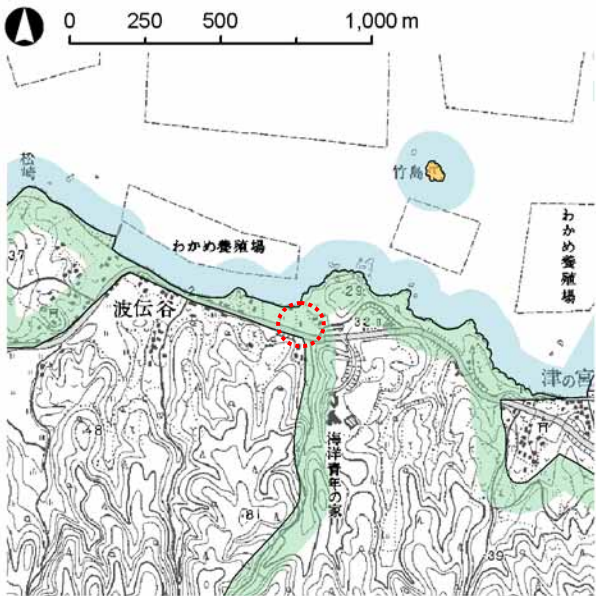
志津川のモアイ像の由来に関する解説板

図面

さわやか公園は海沿いに位置しており、公園内の全域が津波による被害を受けている。地形や地盤の改変等は見られない。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置	
調査日	2011 年 9 月 14 日	 座標：X 141° 28' 27" Y 38° 38' 37"	
調査時	13:20~13:30		
調査者	笠原岳洋、松井孝子		
都道府県市町村	宮城県南三陸町		
公園名	南三陸金華山国定公園 (第3種特別地域)		
地区名	自然環境活用センター		
事業主体	南三陸町		
規模・構造	RC 造		
整備年度	不明		
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる
	☒ 一部が倒壊している		☒ 躯体に軽微な損傷が見られる
	☐ ほとんど被害なし		☐ 躯体に損傷は見られない
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる
	☒ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☒ 壁に軽微な損傷が見られる
	☐ 基礎に損傷は見られない		☐ 壁に損傷は見られない
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見	☒ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。		
	☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない		
	☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき		
	☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である		
	☐ その他：		
復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。		
	☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。		
	☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。		
	☐ 特に復旧工事の必要はない。		
	☐ その他：		

各施設の状況

【自然環境活用センター】

建物は残されており、傾斜もないが外壁には傷が見られる。また、地盤がえぐられている等、基礎にも被害が見られる。ほとんどの窓はなくなっており、内部の天井もはずれてむき出しの状態となっている。なお、調査日時点ではボランティア受付センターとして利用されていた。



外観



正面



内部の様子



天井の様子



基礎



外壁

図面

自然環境活用センターは海沿いに位置しているため、周辺一帯が津波による被害を受けている。

0 50 100 m



自然環境活用センター

被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置			
調査日	2011 年 9 月 14 日	座標： X 141° 31' 43" Y 38° 38' 6"			
調査時	13:50~14:50				
調査者	笠原岳洋、松井孝子				
都道府県市町村	宮城県南三陸町・石巻市				
公園名	南三陸金華山国定公園 (第1~2種特別地域)				
地区名	神割崎				
事業主体	宮城県、南三陸町、石巻市				
規模・構造	RC造(トイレ、観光プラザ)、木造(東屋)				
整備年度	不明				
1	外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☒ 一部が倒壊している ☒ ほとんど被害なし	2	躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☒ 躯体に損傷は見られない
3	基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4	壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☒ 壁に損傷は見られない
5	屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見		☐ 危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。 ☒ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☒ その他：手すりが損壊した神割崎付近の歩道以外は利用上問題ない			
復旧に関する 所見		☐ 全面的な取り壊し(復旧)が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要(可能)である。 ☒ 一部、中程度~軽微な復旧工事が必要(可能)である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：			

各施設の状況

【観光プラザ】

この地区の拠点施設であり、海沿いに建っているが高台であるため津波は到達しておらず、目立った被害は見られない。レストラン等も営業している。



外観



外観

【トイレ】

キャンプ場内を含め、神割崎地区には複数のトイレが設置されている。いずれも高台にあるため大きな被害は見られず、使用可能な状態である。神割崎入口付近のトイレについては、使用可能な状態であるが、地盤のゆがみ等が見られる。



観光プラザ付近のトイレ



キャンプ場内のトイレ



神割崎入口付近のトイレ



トイレ前のゆがんだ地盤

【駐車場】

複数の駐車場があるが、いずれも高台に位置しており、目立った被害は見られない。地盤のゆがみ等も確認されなかった。



観光プラザ付近の駐車場



キャンプ場駐車場



神割崎入口付近の駐車場

【東屋】

複数の東屋があるが、いずれも目立った被害は見られない。



神割崎入口付近の東屋



キャンプ場内の東屋

【標識類】

損壊している地名標識を1つ確認したが、その他には大きな被害は見られなかった。



損壊した地名標識



指示標識

【案内板類】

複数個所に案内板が設置されているが、いずれも目立った被害は見られない。



国定公園の案内板



キャンプ場の案内板



オートキャンプ場の案内板



名勝の解説板

【キャンプ施設】

キャンプ場は全体が高台に位置しており、目立った被害は見られない。



炊事場



炊事場



宿泊施設

【歩道】

神割崎周辺の歩道については、一部、手すりが損壊している。神割崎へ降りる歩道は調査日時点で立入禁止となっていた。歩道そのものに被害は見られないことから、手すりの破損により安全性が確保できないため、立入禁止にしたものと思われる。



東屋前の階段（手すりが損壊）



神割崎へ降りる歩道の入口付近



立入禁止の表示



損壊した手すり



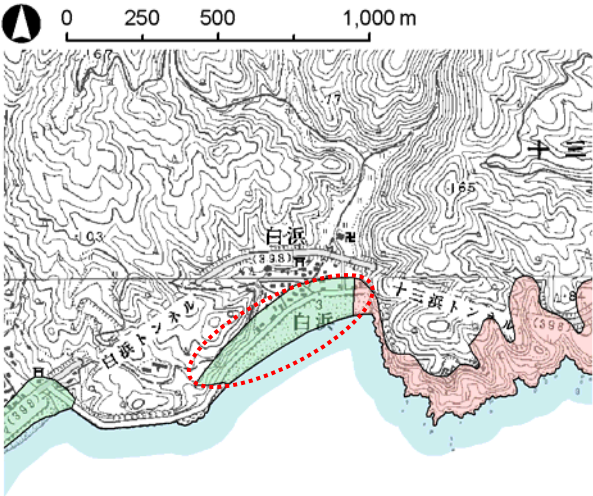
損壊した手すり

図面

神割崎には多数の施設が整備されているが、その多くは高台に位置しているため、大きな被害は見られなかった。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置	
調査日	2011 年 9 月 14 日	 座標： X 141° 28' 29" Y 38° 35' 5"	
調査時	15:10~15:30		
調査者	笠原岳洋、松井孝子		
都道府県市町村	宮城県石巻市		
公園名	南三陸金華山国定公園 (第3種特別地域)		
地区名	白浜(追波湾)		
事業主体	不明		
規模・構造	RC 造		
整備年度	不明		
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる
	☒ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる
	☐ ほとんど被害なし		☒ 躯体に損傷は見られない
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☒ 壁に軽微な損傷が見られる
	☒ 基礎に損傷は見られない		☐ 壁に損傷は見られない
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見	☒ 危険な状態(もしくは使用不能)であり、利用することはできない。		
	☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない		
	☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき		
	☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である		
	☐ その他：		
復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し(復旧)が必要である。		
	☐ 大規模な復旧工事が必要(可能)である。		
	☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要(可能)である。		
	☐ 特に復旧工事の必要はない。		
	☐ その他：		

各施設の状況

【トイレ】

白浜は海水浴場となっており、2 箇所のトイレがある。いずれも外観上は大きな被害は見られないが、内部はブースドア等が損壊している。また、砂が内部に入り込んでおり、使用は不可能な状態である。地盤がえぐられたことにより、いずれのトイレも基礎部分が露出しているが傾き等は見られない。



西側のトイレ正面



西側のトイレ側面



西側のトイレ内部の様子



東側のトイレ外観



東側のトイレ基礎



東側のトイレ内部

【水飲み場】

数個の蛇口がはずれており、また、残っている部分についても、水は出ず、使用不可能な状態である。



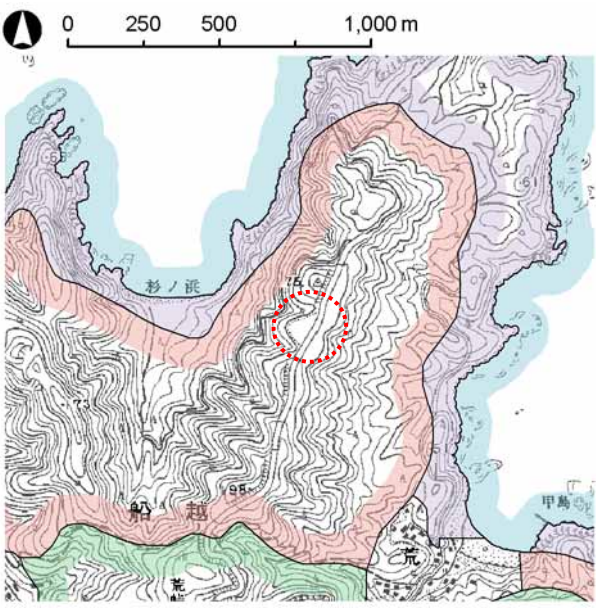
水飲み場

図面

白浜地区は海水浴場のみでなく、周囲の集落も含めて、津波による甚大な被害を受けている。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置		
調査日	2011 年 9 月 14 日	 座標： X 141° 31' 28" Y 38° 32' 18"		
調査時	17:00~17:15			
調査者	笠原岳洋、松井孝子			
都道府県市町村	宮城県石巻市			
公園名	南三陸金華山国定公園 (第2種特別地域)			
地区名	峠崎園地			
事業主体	不明			
規模・構造	木造			
整備年度	不明			
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる	
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる	
	☐ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる	
	☒ ほとんど被害なし		☒ 躯体に損傷は見られない	
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる	
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる	
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる	
	☒ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない	
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる	
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる	
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる	
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見	☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☒ その他：施設そのものに被害はないが、駐車場に仮設住宅が設営されている			
	復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：		

各施設の状況

【トイレ】

外観上は目立った被害は見られない。トイレは閉鎖されており、水道凍結防止のため3月末まで閉鎖するとの表示が張られていた。震災発生時点で凍結防止のため、閉鎖されていたが、そのまま閉鎖が解かれていない状態だと考えられる。



トイレ入口付近



トイレ側面

【休憩施設】

屋根付きの休憩施設が設置されており、いずれも目立った被害は見られない。



休憩施設



休憩施設

【ベンチ・街灯】

ベンチや街灯も設置されているが、いずれも目立った被害は見られない。



ベンチ・街灯

【その他】

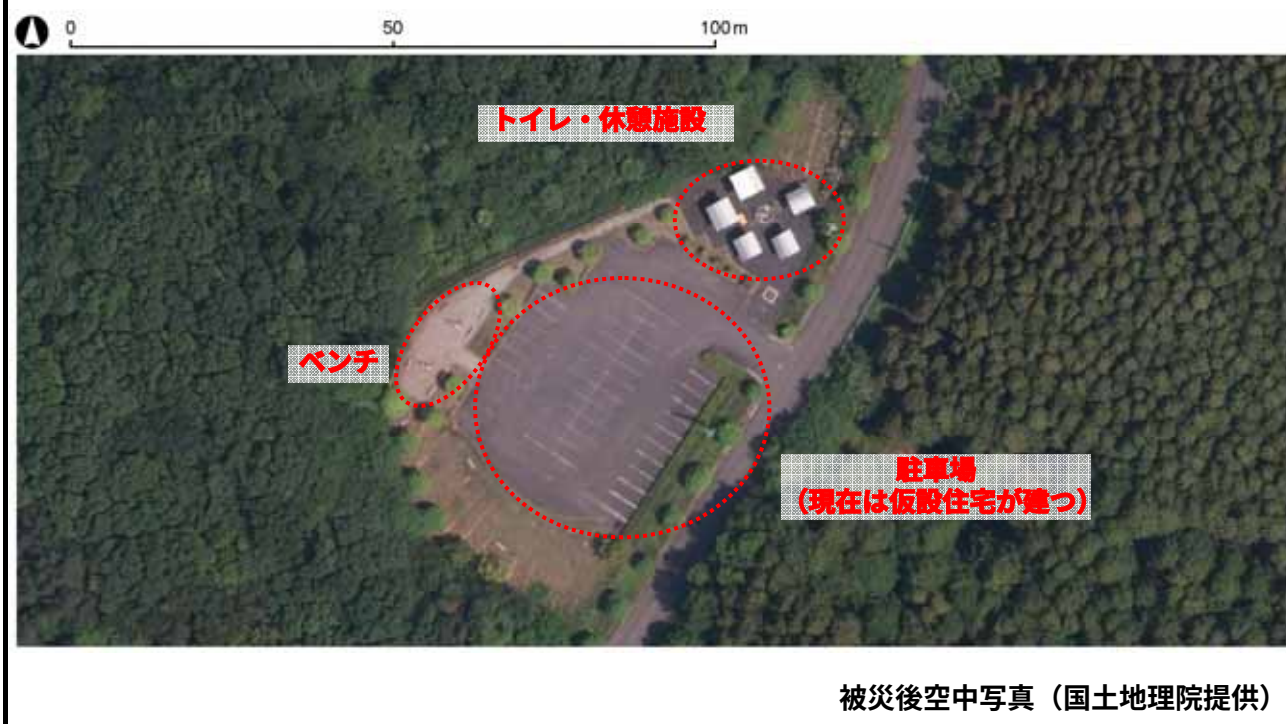
調査日時点で、仮設住宅が設営されていた。

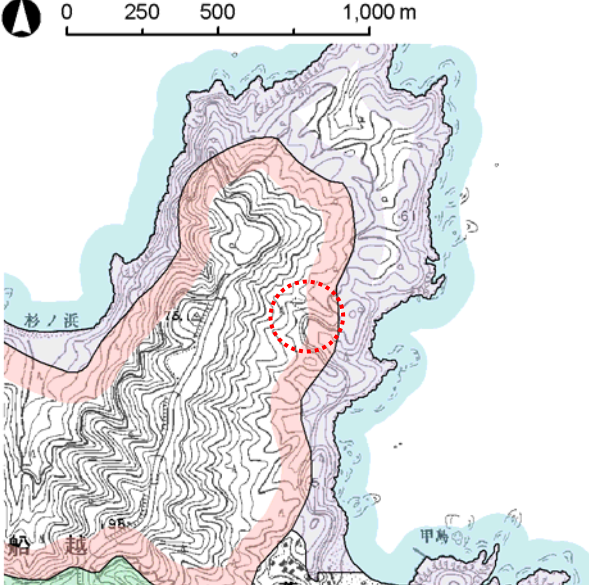


仮設住宅案内図

図面

高台にあるため津波は到達しておらず、地震による地盤の変化等も見られない。



基本情報		位置			
調査日	2011 年 9 月 14 日	 座標： X 141° 31' 44" Y 38° 32' 23"			
調査時	16:45~17:00				
調査者	笠原岳洋、松井孝子				
都道府県市町村	宮城県石巻市				
公園名	南三陸金華山国定公園 (第2種特別地域)				
地区名	峠崎自然公園				
事業主体	不明				
規模・構造	木造				
整備年度	不明				
1	外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☐ 一部が倒壊している ☒ ほとんど被害なし	2	躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☒ 躯体に損傷は見られない
3	基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4	壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☒ 壁に損傷は見られない
5	屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見		☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☒ その他：施設そのものに被害はないが、トイレは閉鎖された状態である			
復旧に関する 所見		☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：			

各施設の状況

【トイレ】

外観上は目立った被害は見られない。トイレは閉鎖されており、水道凍結防止のため3月末まで閉鎖するとの表示の横に、震災のため当分の間使用を禁ずるとの表示が張ってあるため、震災前から閉鎖されていたものをそのまま使用禁止にしているものと思われる。



トイレ入口付近



トイレ側面

【案内板】

峠崎自然公園（恐竜ランド）の案内板が設置されており、目立った被害は見られない。



案内板

【遊具】

大型の遊具が多数設置されているが、目立った被害は見られなかった。



恐竜の形をした遊具



恐竜の形をした遊具

図面

高台にあるため津波は到達しておらず、地震による地盤の変化等も見られない。



基本情報		位置			
調査日	2011 年 9 月 14 日	 座標：X 141° 31' 53" Y 38° 31' 55"			
調査時	16:45~17:00				
調査者	笠原岳洋、松井孝子				
都道府県市町村	宮城県石巻市				
公園名	公園区域外/ 南三陸金華山国定公園(第1種特別地域)				
地区名	荒浜海水浴場				
事業主体	不明				
規模・構造	RC 造				
整備年度	不明				
1	外観 (全体)	☒ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☐ 一部が倒壊している ☐ ほとんど被害なし	2	躯体	☒ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☐ 躯体に損傷は見られない
3	基礎	☒ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☐ 基礎に損傷は見られない	4	壁	☒ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☐ 壁に損傷は見られない
5	屋根	☒ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☐ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜	☒ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☐ 傾斜は見られない
利用に関する 所見		☒ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：施設そのものに被害はないが、トイレは閉鎖された状態である			
復旧に関する 所見		☒ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：			

各施設の状況

【トイレ】

上半分は消失し、全壊している。また、基礎も大きく損壊しており、復旧は困難であると思われる。



トイレ全景



トイレ全景



トイレ入口付近



トイレ入口付近



トイレ内部



トイレ入口内部

図面

全域が津波により浸水しており、後背部の集落とあわせて甚大な被害を受けている。

0 50 100m



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置		
調査日	2011 年 6 月 16 日			
調査時	13 : 20～13 : 50			
調査者	松井孝子、岩本幹彦、笠原岳洋			
都道府県市町村	宮城県女川町			
公園名	南三陸金華山国定公園 (東側のみ第2種特別地域)			
地区名	崎山展望公園			
事業主体	不明 (案内板の問い合わせ先は女川町観光協会)			
規模・構造	木造 (トイレ)	座標 : X 141° 28' 5" Y 38° 26' 22"		
整備年度	不明			
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる	
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる	
	☐ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる	
	☒ ほとんど被害なし		☒ 躯体に損傷は見られない	
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる	
	☒ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる	
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる	
	☐ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない	
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる	
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる	
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☒ 軽微な傾斜が見られる	
	☒ 屋根に損傷は見られない		☐ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見	☐ 危険な状態 (もしくは使用不能) であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☒ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他 :			
	復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し (復旧) が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要 (可能) である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要 (可能) である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他 :		

各施設の状況

【崎山展望公園入り口】

現在は立ち入り禁止となっている。入り口付近に駐車場があるが、目立った被害は見られず、使用可能な状態である。



公園入口

【園路】

元の地盤が歪んでおり、所々に地割れが発生している。地盤の歪みの影響を受けて舗装材が剥がれたり、道が陥没するといった被害が発生している。



歩道の損壊箇所



歩道の崩壊箇所



地割れによる歩道の損傷

【トイレ】

トイレの建物や内部の便器等には目立った被害は見られず、使用可能な状態であると思われる。ただし、トイレの周囲においても地盤の歪みによる陥没が見られ、補修が必要であると思われる。



トイレ全景



陥没箇所



陥没箇所



陥没箇所

【案内板】

入り口付近と展望地に案内板が設置されているが、いずれも被害は見られない。



入口横の案内板



展望地点の案内板

【東屋】

東屋は 2 箇所設置されている。いずれも東屋そのものには被害は見られない。東側の東屋（写真下・右）については、基礎のコンクリートに亀裂が入り、中央で分断された状態となっている。



公園中央の東屋



公園東部の東屋



東屋基礎の亀裂

【遊具】

すべり台付近に地割れが見られるが、遊具そのものには外観上の被害は確認されなかった。



【その他の施設】

上記の施設の他に風車、公衆電話、石碑があるが、いずれも外観上の被害は見られない。ただし、風車は地盤の変化の影響を受けて傾いてしまっている（写真左）。また、公衆電話の周囲も地盤の変化により小規模な陥没、園路の崩壊が起きている（写真中）。



風車



公衆電話



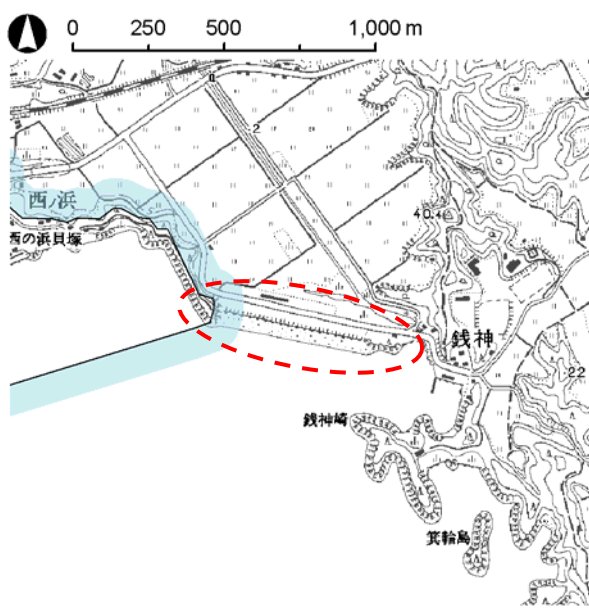
記念碑

図面

施設そのものに大きな被害はないが、全体的に地盤が大きく歪んでいる。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置							
調査日	2011 年 9 月 28 日	 座標：X 141° 5' 39" Y 38° 22' 43"							
調査時	15:40~16:00								
調査者	岩本幹彦、岩崎史知								
都道府県市町村	宮城県松島町								
公園名	松島県立自然公園 (普通地域)								
地区名	手樽海浜公園								
事業主体	不明								
規模・構造	木造								
整備年度	不明								
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☒ 一部が倒壊している ☐ ほとんど被害なし		2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☒ 躯体に損傷は見られない					
	3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない		4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☒ 壁に損傷は見られない				
		5 屋根			☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない		6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見			☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☒ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☒ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：						
	復旧に関する 所見		☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☒ その他：地盤沈下への対応						

各施設の状況

【歩道・広場】

歩道や広場は舗装が一部損壊している。また、海岸部の広場は地盤沈下により満潮時には浸水する。



歩道



広場



広場



広場に降りる階段

【トイレ】

建物自体に目立った損傷は見られないが周辺の地盤が陥落しており基礎が浮いた状態となっている。入口がトタン板で覆われ使用禁止となっている。



トイレ全景



トイレ入口

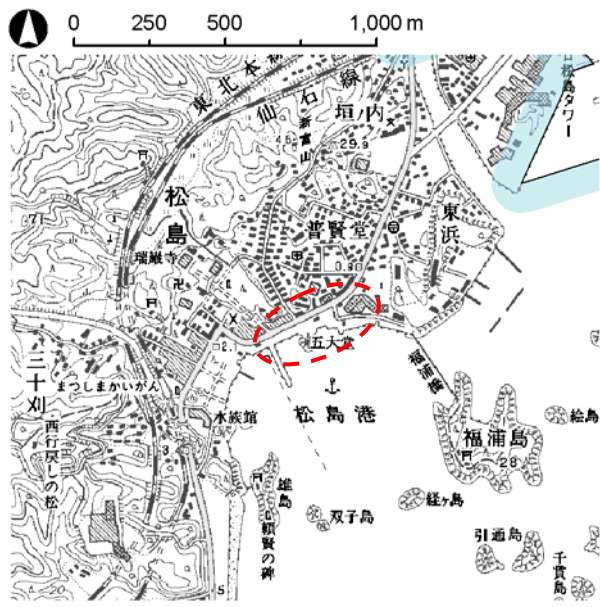
図面

公園の海岸部が現在も地盤沈下により浸水しており、公園全体が進入禁止となっている。

0 50 100m



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置	
調査日	2011 年 9 月 28 日	 座標：X 141° 3' 50" Y 38° 22' 12"	
調査時	15:00~15:10		
調査者	岩本幹彦、岩崎史知		
都道府県市町村	宮城県松島町		
公園名	松島県立自然公園 (普通地域)		
地区名	松島海岸中央広場		
事業主体	不明		
規模・構造	RC 造		
整備年度	不明		
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる
	☐ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる
	☒ ほとんど被害なし		☒ 躯体に損傷は見られない
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる
	☒ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見	☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☒ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☒ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：		
復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☒ その他：地盤沈下への対応		

各施設の状況

【歩道・駐車場】

歩道は舗装が一部損壊しており、補修工事中である。また、遊覧船乗り場への歩道は地盤沈下により満潮時に浸水するため、応急的に嵩上げされている。駐車場は舗装等には目立った被害は見られないが、地盤沈下により満潮時には浸水する。



歩道



遊覧船乗り場



駐車場

【トイレ】

外観上は目立った損傷は見られないが、入口ドアが破損しており使用禁止となっている。



トイレ全景



トイレ内部

【レストハウス】

レストハウスは外観上は目立った損傷は見られないが、浸水により使用禁止となっており、隣接して仮設の乗船券売場が設置されている。



レストハウス全景
(右側は仮設の乗船券売場)



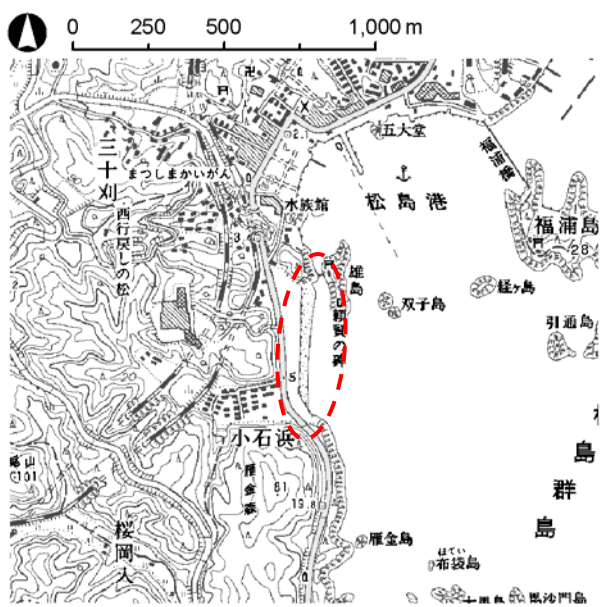
レストハウス入口

図面

広場の大部分が津波により浸水しており、トイレが損壊しているほか、地盤沈下によりレストハウスは使用禁止となっている。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置		
調査日	2011 年 9 月 28 日	 座標：X 141° 3' 41" Y 38° 21' 49"		
調査時	11:50~12:10			
調査者	岩本幹彦、岩崎史知			
都道府県市町村	宮城県松島町			
公園名	松島県立自然公園 (普通地域)			
地区名	浪打浜海浜公園			
事業主体	不明			
規模・構造	RC 造、木造			
整備年度	不明			
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる	
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる	
	☒ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる	
	☒ ほとんど被害なし		☒ 躯体に損傷は見られない	
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる	
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる	
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる	
	☒ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない	
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる	
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる	
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる	
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見	☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☒ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☒ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
	復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：		

各施設の状況

【歩道・駐車場】

歩道は舗装が一部損壊しているが、利用可能な状態である。波打ち際の階段は、地盤沈下により立ち入り禁止箇所が設けられている。駐車場は舗装には目立った被害は見られないが、ガードレールや進入禁止用ポールが津波により屈曲している。



歩道



歩道



駐車場

【トイレ】

外観上は目立った損傷は見られないが、入口ドアが破損しており使用禁止となっている。



トイレ全景



トイレ入口



トイレ内部

【東屋・遊具等】

全域が浸水したが、目立った被害は見られない。



東屋



遊具等

図面

公園全域が津波により浸水したが、松島湾の島しょにより津波の波力が減退し、また後背地には施設がほとんどなく、被害は少ない。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置	
調査日	2011 年 9 月 28 日	 座標：X 141°4'2" Y 38°19'10"	
調査時	10:50~11:20		
調査者	岩本幹彦、岩崎史知		
都道府県市町村	宮城県七ヶ浜町		
公園名	松島県立自然公園 (普通地域)		
地区名	多間山		
事業主体	不明		
規模・構造	木造、石造		
整備年度	不明		
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる
	☒ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる
	☒ ほとんど被害なし		☒ 躯体に損傷は見られない
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる
	☒ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見	☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。		
	☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない		
	☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき		
	☒ 大きな損傷はなく利用できる状態である		
復旧に関する 所見	☐ その他：		
	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。		
	☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。		
	☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。		
☒ 特に復旧工事の必要はない。			
☐ その他：流出した案内板の再設置			

各施設の状況

【トイレ】

目立った被害は見られないが、手洗い場以外の水は出ない。



トイレ

【歩道・案内標識・ベンチ等】

津波による浸水はなく、地震による被害も見られない。



歩道



案内板



ベンチ

【灯籠】

地震により、毘沙門堂の石灯籠が倒壊している。



毘沙門堂の灯籠



毘沙門堂の灯籠

図面

高台に位置しているため津波による浸水はなく、ほとんど被害を受けていない。地震により毘沙門堂の灯籠が倒壊している。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置		
調査日	2011 年 9 月 28 日	 座標：X 141°4'39" Y 38°17'44"		
調査時	10:00~10:10			
調査者	岩本幹彦、岩崎史知			
都道府県市町村	宮城県七ヶ浜町			
公園名	松島県立自然公園 (普通地域)			
地区名	表浜			
事業主体	不明			
規模・構造	木造 (トイレ)			
整備年度	不明			
1 外観 (全体)	☒ 全部が倒壊している	2 躯体	☒ 躯体に大きな損傷が見られる	
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる	
	☐ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる	
	☐ ほとんど被害なし		☐ 躯体に損傷は見られない	
3 基礎	☒ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☒ 壁に大きな損傷が見られる	
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる	
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる	
	☐ 基礎に損傷は見られない		☐ 壁に損傷は見られない	
5 屋根	☒ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる	
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる	
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる	
	☐ 屋根に損傷は見られない		☐ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見	☒ 危険な状態 (もしくは使用不能) であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
	復旧に関する 所見	☒ 全面的な取り壊し (復旧) が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要 (可能) である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要 (可能) である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：		

各施設の状況

【トイレ】

内陸側の多目的広場のトイレは、コンクリート製の基礎は残っているが、地盤が欠落しており一部が崩壊している。また上部の壁等の木造部分は全壊している。



トイレ全景



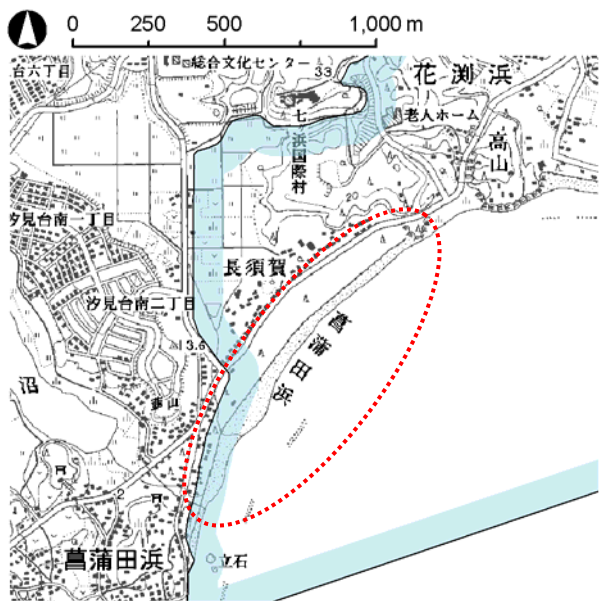
トイレ内部

図面

砂浜から後背地の民家がある地区まで浸水しており、トイレが損壊している。また松林の枯死・倒伏が見られる。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置	
調査日	2011 年 9 月 28 日	 座標：X 141°4'3" Y 38°17'29"	
調査時	9:10~9:40		
調査者	岩本幹彦、岩崎史知		
都道府県市町村	宮城県七ヶ浜町		
公園名	松島県立自然公園 (普通地域)		
地区名	菖蒲田浜		
事業主体	七ヶ浜町		
規模・構造	RC 造、木造		
整備年度	不明		
1	外観 (全体) ☒ 全部が倒壊している ☒ 半分程度が倒壊している ☒ 一部が倒壊している ☐ ほとんど被害なし	2	躯体 ☒ 躯体に大きな損傷が見られる ☒ 躯体に中程度の損傷が見られる ☒ 躯体に軽微な損傷が見られる ☐ 躯体に損傷は見られない
3	基礎 ☒ 基礎に大きな損傷が見られる ☒ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4	壁 ☒ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☒ 壁に軽微な損傷が見られる ☐ 壁に損傷は見られない
5	屋根 ☒ 屋根に大きな損傷が見られる ☒ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜 ☒ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する所見 ☒ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☒ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
復旧に関する所見 ☒ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：			

各施設の状況

【広場】

集いの広場はコンクリート製の円形のベンチで構成されているが、大部分が崩壊しており、地盤の一部も陥没し冠水している。

多目的広場は駐車場としても利用されているが、目立った被害は見られない。



集いの広場全景



集いの広場の円形ベンチ



多目的広場全景

【トイレ】

菖蒲田浜海浜公園には3箇所のトイレが設置されている。海水浴場のトイレは建物自体に大きな損傷は見られないが、周りの路盤が陥没している。配水設備が損傷しているほか、内部は泥が堆積している。広場横のトイレは建物自体は残っているが、地盤が陥没しており傾いている。また周囲が冠水しており近づくことができず内部の被害状況は不明である。

内陸側の多目的広場のトイレは、コンクリート製の基礎は残っているが、上部の壁等の木造部分は全壊している。



海水浴場のトイレ



海水浴場のトイレ



集いの広場のトイレ



多目的広場のトイレ

【案内標識等】

公園入口の案内板には目立った被害は見られないが、周辺の外灯や指示標識は波力により折れ曲がっている。



海浜公園の案内板等



津波避難場所の指示標識

【東屋】

四棟のうち二棟が流出している。また柱周りの木製ベンチも流出している。



東屋

図面

公園施設を含む海水浴場全体が津波の被害を受けており、内陸部の集落まで被害が及んでいる。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置			
調査日	2011 年 10 月 12 日				
調査時	10 : 00 ~ 10 : 40				
調査者	岩本幹彦、笠原岳洋				
都道府県市町村	福島県相馬市				
公園名	松川浦県立自然公園 (普通地域)				
地区名	原釜尾浜				
事業主体	不明				
規模・構造	RC 造	座標 : X 140° 57' 59" Y 37° 49' 42"			
整備年度	不明				
1	外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している ☒ 半分程度が倒壊している ☐ 一部が倒壊している ☐ ほとんど被害なし	2	躯体	☒ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☒ 躯体に軽微な損傷が見られる ☐ 躯体に損傷は見られない
3	基礎	☒ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4	壁	☒ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☐ 壁に損傷は見られない
5	屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☒ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜	☒ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見		☒ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
復旧に関する 所見		☒ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：			

各施設の状況

【トイレ】

・クジラ型のトイレ

建物は残されているが、ガラス製の外壁がはずれ、周囲の地盤はえぐられて舗装が剥がされている。内部はブースドア等が損壊し、大量の砂が堆積している。使用不可能な状態である。



クジラのトイレ全景



舗装が剥がされた跡



男子トイレ内部



女子トイレ内部

・カニ型のトイレ

カニの形をモチーフとしたトイレであるが、カニの鉗みの部分が損壊している。内部はブースドアや障害者用トイレが損壊し、大量の砂が堆積している。便器が埋もれている状態であり、使用は不可能である。



カニ型のトイレ全景



カニ型のトイレ背面



障害者用トイレ内部



男子トイレ内部



女子トイレ内部



女子トイレ内部



入口付近



カニの鉄の部分

【シャワー施設】

周囲の地盤が激しく浸食されており、建物全体が傾いている。丸いガラス窓は多くが割れており、内部は大量の泥が堆積している。非常に危険な状態であり、使用不可能である。



シャワー施設背面



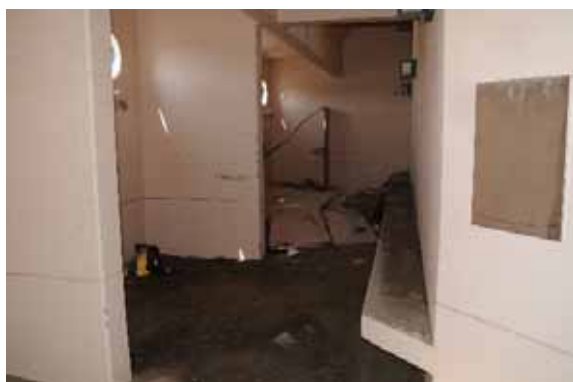
シャワー施設側面



入口付近



シャワー施設側面



シャワー施設内部

【展望塔】

周囲の舗装が地盤ごと剥ぎ取られているが、基礎部分に損壊は見られず、傾きもない。屋根に損壊部分があり、この高さまで津波が到達したことが分かる。正面の時計は正常に動いていたが、低い位置にある側面の時計は止まっていた。また、海側の踊り場の手すりが流出しているが、内陸側は残っている。



展望塔正面



展望塔側面



内陸側の手すり



海側の手すり



屋根の損壊部分



地盤の浸食部

【ベンチ】

目立った被害は見られない。



【駐車場】

砂がやや堆積しているが、利用に大きな支障はない状態である。



【標識類】

多くの標識類が損壊している。



倒伏した案内標識



損壊した案内標識



損壊した看板

【その他】

倒伏した支柱が複数見られる。おそらく街灯であったものと思われる。



倒伏した支柱



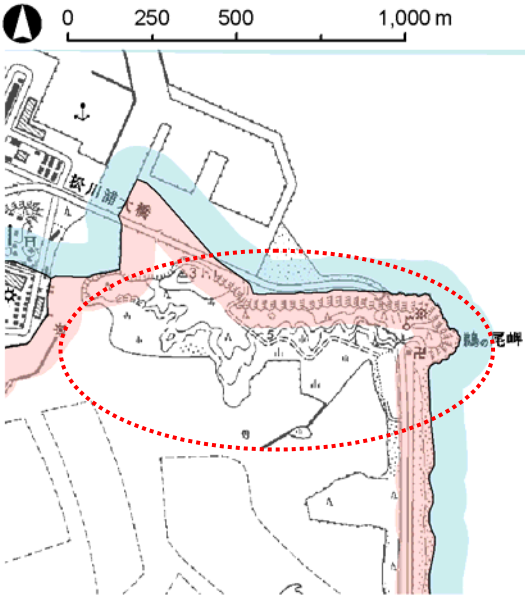
倒伏した支柱

図面

地区全体に津波が到達しており、施設は大きな被害を受けている。また、地盤が激しく浸食されており、舗装が剥がされている部分も多い。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置	
調査日	2011 年 10 月 12 日	 座標：X 140°58'54" Y 37°49'23"	
調査時	11:00~12:10		
調査者	岩本幹彦、笠原岳洋		
都道府県市町村	福島県相馬市		
公園名	松川浦県立自然公園 (第2種特別地域)		
地区名	松川浦園地		
事業主体	不明		
規模・構造	RC 造		
整備年度	不明		
1	外観 (全体) ☒ 全部が倒壊している ☒ 半分程度が倒壊している ☐ 一部が倒壊している ☐ ほとんど被害なし	2	躯体 ☒ 躯体に大きな損傷が見られる ☒ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☐ 躯体に損傷は見られない
3	基礎 ☒ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☐ 基礎に損傷は見られない	4	壁 ☒ 壁に大きな損傷が見られる ☒ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☐ 壁に損傷は見られない
5	屋根 ☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☒ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☐ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜 ☐ 大きな傾斜が見られる ☒ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☐ 傾斜は見られない
利用に関する所見 ☒ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
復旧に関する所見 ☒ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：			

各施設の状況

【トイレ】

・松川浦大橋付近のトイレ

建物は残されているが、壁や扉等が大きく損壊している。内部では、ブースドアや洗面台等が損壊し、大量の砂が堆積しており、使用不可能な状態となっている。



トイレ全景



トイレ背面



トイレ入口付近



損壊した壁面



トイレ内部



トイレ内部



洗面台



照明

・鵜の尾岬付近のトイレ

屋根や壁面等が損壊しており、また、周囲の地盤が激しく浸食されており危険な状態である。内部はブースドア等が損壊しており、また、大量の泥が堆積しており、使用不可能な状態となっている。



トイレ全景



浸食された地盤



浸食された地盤



損壊した柵



トイレ内部



トイレ入口



トイレ内部



トイレ内部

【駐車場】

地盤ごと完全に流出している。



駐車場跡地

【東屋】

骨格の根元と基礎を除いて全壊しており、また、周囲の地盤も大きく浸食されている。



東屋

【灯台】

高台にあるため津波は到達していないと思われ、目立った被害は見られない。



灯台全景



灯台の案内板

【展望台】

高台にあるため津波は到達していないと思われ、目立った被害は見られない。



展望台

【歩道】

がけ崩れによる崩壊、階段の損壊、手すりの損壊等が見られ、津波が到達した区域では大きな被害を受けている。舗装が剥がされ、歩道の位置を判別できなくなっているような場所もある。



地盤ごと流出した歩道



押し曲げられた手すり



がけ崩れにより崩壊した歩道



押し曲げられた手すり



損壊した階段



損壊した階段

【広場】

広場全体に津波が到達しており、地盤が激しく浸食されている。それに伴って舗装は剥がされ、また、植栽は全て、根元を残して流出している。海に接する部分の柵や手すりは全壊状態となっている。



広場全景



流出した植栽



剥がされた舗装



浸食された地盤



損壊した柵



損壊した柵



損壊した柵

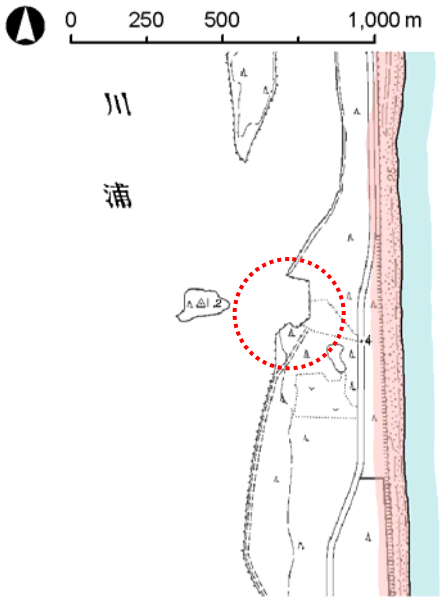


損壊した柵

砂浜から後背地の民家がある地区まで浸水しており、トイレが損壊している。また松林の枯死・倒伏が見られる。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置		
調査日	2011 年 10 月 12 日	 座標： X 140° 58' 58" Y 37° 47' 46"		
調査時	14:25~14:35			
調査者	岩本幹彦、笠原岳洋			
都道府県市町村	福島県相馬市			
公園名	松川浦県立自然公園 (第2種特別地域)			
地区名	大洲海岸			
事業主体	不明			
規模・構造	—			
整備年度	不明			
1 外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる	
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる	
	☐ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる	
	☐ ほとんど被害なし		☐ 躯体に損傷は見られない	
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる	
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる	
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる	
	☐ 基礎に損傷は見られない		☐ 壁に損傷は見られない	
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる	
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる	
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる	
	☐ 屋根に損傷は見られない		☐ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見	☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☒ その他：施設そのものを確認できなかった。全て流出した可能性がある。			
	復旧に関する 所見	☒ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：		

各施設の状況

【係留施設】

当地区に係留施設が設置されているという情報があったが、施設を確認することができなかった。施設があったと思われる場所は海岸線が大きく浸食されていたため、施設そのものが水没、もしくは流出した可能性がある。



海岸線の浸食部分



海岸線の浸食部分

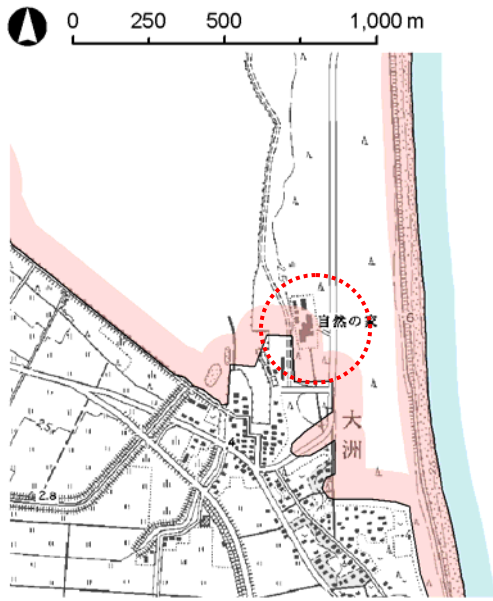
図面

津波により、海岸線等の地形が大きく改変されている。



海岸線浸食部

被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置			
調査日	2011 年 10 月 12 日	 座標： X 140° 58' 58" Y 37° 46' 53"			
調査時	14:35~14:55				
調査者	岩本幹彦、笠原岳洋				
都道府県市町村	福島県相馬市				
公園名	松川浦県立自然公園 (第2種特別地域)				
地区名	相馬海浜自然の家				
事業主体	不明				
規模・構造	RC 造				
整備年度	不明				
1	外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☒ 一部が倒壊している ☐ ほとんど被害なし	2	躯体	☒ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☐ 躯体に損傷は見られない
3	基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☒ 基礎に軽微な損傷が見られる ☐ 基礎に損傷は見られない	4	壁	☒ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☐ 壁に損傷は見られない
5	屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☒ 屋根に軽微な損傷が見られる ☐ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜	☒ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☐ 傾斜は見られない
利用に関する 所見		☒ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
復旧に関する 所見		☒ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：			

各施設の状況

【本館】

ほとんどの窓が損壊しており、壁面にも損壊が見られる。内部はほぼ全壊の状態となっており、松林に近いためか、大量の松の木・枝が堆積している。



全景



裏側



正面



内部



内部



裏側

【体育館】

建物が全壊しており、床と基礎部分のみが残されている。



残された体育館の床

【トイレ】

ガラス部分が損壊し、大きく傾斜している。内部はブースドアや便器が損壊し、砂や松の枝が大量に堆積しており、使用不可能な状態である。



全景



基礎部分



内部



内部



内部

図面

外海に面した砂洲上に位置しているため、津波により大きな被害を受けている。



基本情報		位置			
調査日	2011 年 10 月 12 日	 座標：X 140°58'2" Y 37°49'18"			
調査時	14:25~14:35				
調査者	岩本幹彦、笠原岳洋				
都道府県市町村	福島県相馬市				
公園名	公園区域外（湖水域のみ松川浦県立自然公園（第2種特別地域））				
地区名	松川浦潮干狩場				
事業主体	不明				
規模・構造	木造				
整備年度	不明				
1	外観（全体）	☐ 全部が倒壊している ☒ 半分程度が倒壊している ☐ 一部が倒壊している ☒ ほとんど被害なし	2	躯体	☒ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☒ 躯体に損傷は見られない
3	基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4	壁	☒ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☒ 壁に軽微な損傷が見られる ☐ 壁に損傷は見られない
5	屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する所見		☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☒ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
復旧に関する所見		☒ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：			

各施設の状況

【遊漁券販売所】

外観上は大きな被害はなく、近くにある案内板や石碑等も残されている。建物内の壁等が損壊している。



全景



側面と案内板・石碑



側面



案内板



石碑



内部

【地名板】

目立った被害は見られない。



【トイレ】

建物が半壊しているが、傾斜等は見られない。内部は洗面台やブース等が損壊しており、また、大量の泥が堆積しているため、使用不可能な状態である。



全景



背面



損壊した洗面所



洗面台

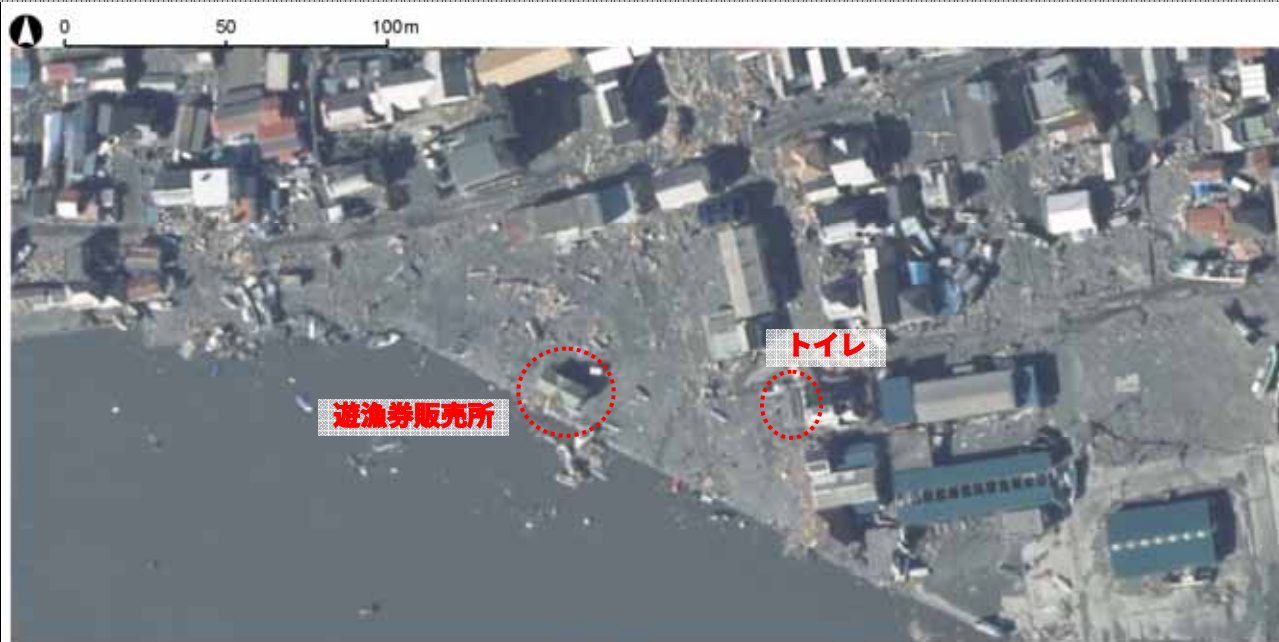


損壊したブース

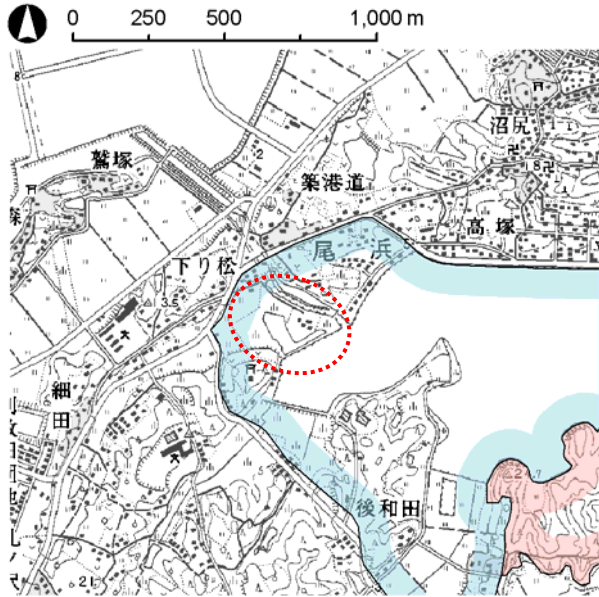


男子トイレ内部

潮干狩場は全域が浸水したが、外海からは距離があるため、松川浦園地や原釜尾浜海水浴場と比べると被害は小さい。



被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置			
調査日	2011 年 10 月 12 日	 座標：X 140° 57' 2" Y 37° 49' 16"			
調査時	13:35~13:45				
調査者	岩本幹彦、笠原岳洋				
都道府県市町村	福島県相馬市				
公園名	松川浦県立自然公園 (普通地域)				
地区名	松川浦環境公園				
事業主体	不明				
規模・構造	RC 造				
整備年度	不明				
1	外観 (全体)	☐ 全部が倒壊している ☐ 半分程度が倒壊している ☐ 一部が倒壊している ☒ ほとんど被害なし	2	躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる ☐ 躯体に中程度の損傷が見られる ☐ 躯体に軽微な損傷が見られる ☒ 躯体に損傷は見られない
3	基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる ☐ 基礎に中程度の損傷が見られる ☐ 基礎に軽微な損傷が見られる ☒ 基礎に損傷は見られない	4	壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる ☐ 壁に中程度の損傷が見られる ☐ 壁に軽微な損傷が見られる ☒ 壁に損傷は見られない
5	屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる ☐ 屋根に中程度の損傷が見られる ☐ 屋根に軽微な損傷が見られる ☒ 屋根に損傷は見られない	6	傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる ☐ 中程度の傾斜が見られる ☐ 軽微な傾斜が見られる ☒ 傾斜は見られない
利用に関する 所見		☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☒ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
復旧に関する 所見		☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☒ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☐ その他：			

各施設の状況

【駐車場】

目立った被害は見られない。



【事務所】

建物が2棟あるが、いずれも目立った被害は見られない。



【柵】

水域と接する部分に柵が設置されていたと思われるが、ほぼ全てがなくなっており、1箇所に集積されている。津波により損壊したものを撤去したものと思われる。



【案内板】

目立った被害は見られない。



ヒヌマイトンボの生息地だった池が松川浦と一体化し、景観は大きく変わっているが、施設に関しては比較的被害が小さい。



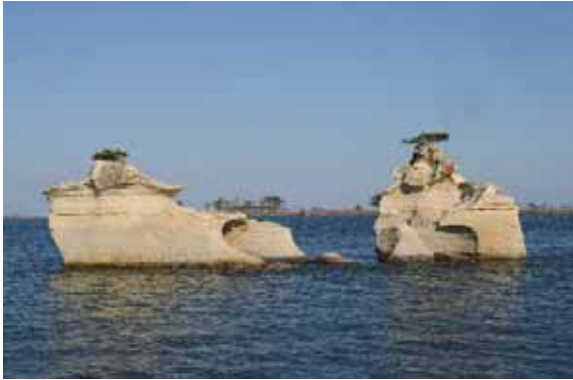
被災後空中写真（国土地理院提供）

基本情報		位置		
調査日	2011 年 10 月 12 日	座標：X 140°58'24" Y 37°48'28"		
調査時	13:50~14:00			
調査者	岩本幹彦、笠原岳洋			
都道府県市町村	福島県相馬市			
公園名	松川浦県立自然公園 (第2種特別地域)			
地区名	文字島			
事業主体	不明			
規模・構造	RC 造			
整備年度	不明			
1 外観 (全体)	☒ 全部が倒壊している	2 躯体	☐ 躯体に大きな損傷が見られる	
	☐ 半分程度が倒壊している		☐ 躯体に中程度の損傷が見られる	
	☐ 一部が倒壊している		☐ 躯体に軽微な損傷が見られる	
	☐ ほとんど被害なし		☒ 躯体に損傷は見られない	
3 基礎	☐ 基礎に大きな損傷が見られる	4 壁	☐ 壁に大きな損傷が見られる	
	☐ 基礎に中程度の損傷が見られる		☐ 壁に中程度の損傷が見られる	
	☐ 基礎に軽微な損傷が見られる		☐ 壁に軽微な損傷が見られる	
	☒ 基礎に損傷は見られない		☒ 壁に損傷は見られない	
5 屋根	☐ 屋根に大きな損傷が見られる	6 傾斜	☐ 大きな傾斜が見られる	
	☐ 屋根に中程度の損傷が見られる		☐ 中程度の傾斜が見られる	
	☐ 屋根に軽微な損傷が見られる		☐ 軽微な傾斜が見られる	
	☒ 屋根に損傷は見られない		☒ 傾斜は見られない	
利用に関する 所見	☐ 危険な状態（もしくは使用不能）であり、利用することはできない。 ☐ 要注意の状態であり、調査・復旧までは利用することができない ☐ 外観上は軽微な損傷であるが、詳細な調査を実施する必要がある、当面利用は控えるべき ☐ 大きな損傷はなく利用できる状態である ☐ その他：			
	復旧に関する 所見	☐ 全面的な取り壊し（復旧）が必要である。 ☐ 大規模な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 一部、中程度～軽微な復旧工事が必要（可能）である。 ☐ 特に復旧工事の必要はない。 ☒ その他：地名板が損壊したのみであるため、復旧しなくても利用は可能		

各施設の状況

【地名板】

文字島の中央部に設置されていた地名板が流出している。地名板は回収され、対岸に置かれていた



文字島



回収された地名板

文字島周辺の地区は津波が到達しており、建物の損壊等の被害が見られる。



被災後空中写真（国土地理院提供）

表 3-2-2 陸中海岸国立公園内における公園施設被害状況概要(1/9)

市町村	区分	公園事業名	種別	事業 執行者	施設名	被害の内容					
						有無	全壊	一部 半壊	被災規模		
									m ²	m	箇所
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	園地	環境省	トイレ	なし					
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	園地	環境省	トイレ	なし					
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	園地	環境省	野鳥観察舎	なし					
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	園地	環境省	四阿	なし					
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	園地	環境省	展望台	有り	1				1
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	園地	環境省	歩道	なし					
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	休憩所	環境省	休憩所	有り	1		99.37		
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	駐車場	環境省	駐車場	なし					
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	駐車場	環境省	駐車場	なし					
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	博物展示施設	環境省	博物展示施設	なし					
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	野営場	環境省	管理棟	有り	1		134.5		
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	野営場	環境省	炊事棟	有り	1		33		
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	野営場	環境省	炊事棟	有り	1		35		
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	野営場	環境省	炊事棟	有り	1		35		
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	野営場	環境省	トイレ	有り	1		50.2		
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	野営場	環境省	トイレ	有り	1		52.7		
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	野営場	環境省	トイレ	有り	1		23.4		
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	野営場	環境省	休憩所	有り	1		99.37		
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	野営場	環境省	ゴミ集積庫	有り	1		14.9		
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	野営場	環境省	駐車場	有り	1		1,695		
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	野営場	環境省	テントサイト	有り	1		476		
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	宿舎	休暇村	宿舎	なし					
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	宿舎	休暇村	排水施設	なし					
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	宿舎	休暇村	宿舎 (付帯従業員寮)	なし					
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	宿舎	休暇村	排水施設	なし					
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	宿舎	休暇村	園地	なし					
宮古市	集団施設地区	宮古姉ヶ崎	水泳場	岩手県	トイレ	有り	1		42.21		
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	岩手県	広場	有り	1		2,979		
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	岩手県	歩道	有り		1		50	
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	岩手県	休憩所	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	岩手県	休憩所	有り	1		66		
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	岩手県	トイレ	有り	1		40.5		
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	岩手県	排水施設	有り	1				1
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	岩手県	トイレ	有り	1		35.7		
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	岩手県	排水施設	有り	1				1
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	宮古市	トイレ	有り	1		96.5		
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	宮古市	トイレ	有り	1		35.7		
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	宮古市	四阿	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	宮古市	四阿	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	宮古市	四阿	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	宮古市	車道	有り		1		30	
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	宮古市	護岸堤	有り	1		42.3		
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	園地	宮古市	展望台	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	休憩所	宮古市	休憩所	有り		1	1,221.22		
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	休憩所	民間	休憩所	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	駐車場	岩手県	駐車場	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	駐車場	岩手県	駐車場	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	駐車場	岩手県	駐車場	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	道路(歩道)	岩手県	歩道	有り		1		530	
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	道路(歩道)	岩手県	休憩所	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	道路(歩道)	岩手県	休憩所	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	道路(歩道)	岩手県	展望台	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	道路(歩道)	岩手県	トイレ	なし					

表 3-2-2 陸中海岸国立公園内における公園施設被害状況概要(2/9)

市町村	区分	公園事業名	種別	事業 執行者	施設名	被害の内容					
						有無	全壊	一部 半壊	被災規模		
									m ²	m	箇所
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	道路(歩道)	宮古市	歩道						
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	博物展示施設	環境省	博物展示施設	有り		1	1,489		
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	博物展示施設	岩手県	博物展示施設	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	博物展示施設	岩手県	駐車場	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	博物展示施設	岩手県	排水施設	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	給水施設	宮古市	給水施設	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	舟遊場	宮古市	栈橋等	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	舟遊場	民間	事務所	有り	1		262.2		
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	舟遊場	民間	栈橋等	有り	1				1
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	宿舎	民間	宿舎	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	宿舎	民間	駐車場	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	宿舎	民間	排水施設	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	道路(車道)	岩手県	車道	なし					
宮古市	集団施設地区	浄土ヶ浜	道路(車道)	宮古市	車道	有り		1		30	
宮古市	集団施設地区	田老	野営場	岩手県	テントサイト	有り	1		6,800		
宮古市	集団施設地区	田老	野営場	岩手県	炊事棟	有り	1		45.13		
宮古市	集団施設地区	田老	野営場	岩手県	炊事棟	有り	1		35.93		
宮古市	集団施設地区	田老	野営場	岩手県	炊事棟	有り	1		26.73		
宮古市	集団施設地区	田老	野営場	岩手県	トイレ	有り	1		32.04		
宮古市	集団施設地区	田老	野営場	岩手県	トイレ	有り	1		32.45		
宮古市	集団施設地区	田老	野営場	岩手県	トイレ	有り	1		52.48		
宮古市	集団施設地区	田老	野営場	岩手県	トイレ	有り	1		47.65		
宮古市	集団施設地区	田老	野営場	岩手県	排水施設	有り	1				1
宮古市	集団施設地区	田老	野営場	岩手県	管理棟	有り	1		78.25		
宮古市	集団施設地区	田老	野営場	岩手県	休憩所	有り	1		86.95		
宮古市	集団施設地区	田老	野営場	岩手県	園地	有り	1		3,850		
宮古市	集団施設地区	田老	野営場	岩手県	歩道	有り	1		685		
宮古市	集団施設地区	田老	園地	岩手県	園地	有り	1		1,957		
宮古市	集団施設地区	田老	園地	岩手県	車道	有り		1		30	
宮古市	集団施設地区	田老	園地	岩手県	休憩所	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	園地	岩手県	休憩所	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	園地	岩手県	トイレ	有り	1		30		
宮古市	集団施設地区	田老	園地	岩手県	駐車場	有り	1		1,200		
宮古市	集団施設地区	田老	園地	岩手県	園地	有り	1		2,218		
宮古市	集団施設地区	田老	園地	岩手県	歩道	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	園地	岩手県	トイレ	有り	1		37.41		
宮古市	集団施設地区	田老	園地	岩手県	駐車場	有り	1		324		
宮古市	集団施設地区	田老	園地	宮古市	園地	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	園地	宮古市	園地	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	園地	宮古市	休憩舎	有り	1		32.5		
宮古市	集団施設地区	田老	園地	宮古市	歩道	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	園地	宮古市	トイレ	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	園地	宮古市	駐車場	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	園地	宮古市	展望台	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	園地	宮古市	四阿	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	休憩所	宮古市	休憩所	有り	1		120		
宮古市	集団施設地区	田老	駐車場	宮古市	駐車場	有り	1		4,565		
宮古市	集団施設地区	田老	駐車場	宮古市	トイレ	有り	1		72.9		
宮古市	集団施設地区	田老	道路(歩道)	岩手県	歩道	不明					
宮古市	集団施設地区	田老	道路(歩道)	岩手県	トイレ	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	道路(歩道)	岩手県	休憩所	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	道路(歩道)	岩手県	休憩所	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	給水施設	宮古市	給水施設	有り		1			1
宮古市	集団施設地区	田老	宿舎	民間	宿舎	なし					

表 3-2-2 陸中海岸国立公園内における公園施設被害状況概要(3/9)

市町村	区分	公園事業名	種別	事業 執行者	施設名	被害の内容					
						有無	全壊	一部 半壊	被災規模		
									m ²	m	箇所
宮古市	集団施設地区	田老	宿舎	民間	車道	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	宿舎	民間	駐車場	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	宿舎	民間	排水施設	なし					
宮古市	集団施設地区	田老	道路(車道)	宮古市	車道	有り	1			825.6	
宮古市	集団施設地区	田老	道路(車道)	岩手県	車道	有り	1			417	
普代村	集団施設地区	普代(黒崎)	園地	岩手県	園地	なし					
普代村	集団施設地区	普代(黒崎)	園地	岩手県	歩道	なし					
普代村	集団施設地区	普代(黒崎)	園地	岩手県	展望台	なし					
普代村	集団施設地区	普代(黒崎)	園地	岩手県	栈橋等	なし					
普代村	集団施設地区	普代(黒崎)	園地	普代村	園地	なし					
普代村	集団施設地区	普代(黒崎)	園地	普代村	歩道	なし					
普代村	集団施設地区	普代(黒崎)	園地	普代村	休憩所	なし					
普代村	集団施設地区	普代(黒崎)	園地	普代村	展望台	なし					
普代村	集団施設地区	普代	駐車場	岩手県	駐車場	なし					
普代村	集団施設地区	普代	駐車場	岩手県	駐車場	なし					
普代村	集団施設地区	普代	駐車場	岩手県	駐車場	なし					
普代村	集団施設地区	普代	駐車場	岩手県	歩道	なし					
普代村	集団施設地区	普代	駐車場	岩手県	園地	なし					
普代村	集団施設地区	普代	野営場	岩手県	テントサイト	なし					
普代村	集団施設地区	普代	野営場	岩手県	管理棟	なし					
普代村	集団施設地区	普代	野営場	岩手県	炊事棟	なし					
普代村	集団施設地区	普代	野営場	岩手県	炊事棟	なし					
普代村	集団施設地区	普代	野営場	岩手県	炊事棟	なし					
普代村	集団施設地区	普代	野営場	岩手県	歩道	なし					
普代村	集団施設地区	普代	野営場	岩手県	トイレ	なし					
普代村	集団施設地区	普代	野営場	岩手県	トイレ	なし					
普代村	集団施設地区	普代	野営場	岩手県	トイレ	なし					
普代村	集団施設地区	普代	野営場	岩手県	排水施設	なし					
普代村	集団施設地区	普代	宿舎	普代村	宿舎	有り		1	5,539.97		
普代村	集団施設地区	普代	宿舎	普代村	宿舎	有り		1	2,066.34		
普代村	集団施設地区	普代	宿舎	普代村	宿舎	なし					
普代村	集団施設地区	普代	宿舎	普代村	排水施設	なし					
普代村	集団施設地区	普代	宿舎	普代村	駐車場	なし					
普代村	集団施設地区	普代	道路(車道)	普代村	車道	なし					
普代村	集団施設地区	普代	道路(車道)	普代村	駐車場	なし					
普代村	集団施設地区	普代	道路(車道)	普代村	駐車場	なし					
普代村	集団施設地区	普代	道路(車道)	普代村	トイレ	なし					
普代村	集団施設地区	普代	道路(車道)	普代村	トイレ	なし					
普代村	集団施設地区	普代	道路(車道)	普代村	園地	なし					
宮古市	単独施設	月山山頂	園地	宮古市	歩道	なし					
宮古市	単独施設	月山山頂	園地	宮古市	トイレ	なし					
宮古市	単独施設	姉吉	野営場	宮古市	テントサイト	有り	1		150		
宮古市	単独施設	姉吉	野営場	宮古市	管理棟	有り	1		39.74		
宮古市	単独施設	姉吉	野営場	宮古市	炊事棟	有り	1		29.12		
宮古市	単独施設	姉吉	野営場	宮古市	トイレ	有り	1		40.99		
宮古市	単独施設	姉吉	野営場	宮古市	休憩所	有り	1		26.49		
宮古市	単独施設	姉吉	野営場	宮古市	ゴミ集積庫	有り	1		6.26		
宮古市	単独施設	姉吉	野営場	宮古市	機械室棟	有り	1		6.21		
宮古市	単独施設	姉吉	野営場	宮古市	排水施設	有り	1				1
宮古市	単独施設	姉吉	野営場	宮古市	歩道	有り	1			180	
宮古市	単独施設	姉吉	野営場	宮古市	駐車場	有り	1		1,015.11		
久慈市	単独施設	北侍浜	園地	岩手県	歩道	なし					
久慈市	単独施設	北侍浜	園地	岩手県	車道	なし					
久慈市	単独施設	北侍浜	園地	久慈市	駐車場	なし					

表 3-2-2 陸中海岸国立公園内における公園施設被害状況概要(4/9)

市町村	区分	公園事業名	種別	事業 執行者	施設名	被害の内容					
						有無	全壊	一部 半壊	被災規模		
									m ²	m	箇所
久慈市	単独施設	北侍浜	宿舎	久慈市	宿舎	なし					
久慈市	単独施設	北侍浜	宿舎	久慈市	排水施設	なし					
久慈市	単独施設	北侍浜	野営場	岩手県	テントサイト	なし					
久慈市	単独施設	北侍浜	野営場	岩手県	管理棟	なし					
久慈市	単独施設	北侍浜	野営場	岩手県	炊事棟	なし					
久慈市	単独施設	北侍浜	野営場	岩手県	休憩所	なし					
久慈市	単独施設	北侍浜	野営場	岩手県	駐車場	なし					
久慈市	単独施設	北侍浜	野営場	岩手県	トイレ	なし					
久慈市	単独施設	北侍浜	野営場	岩手県	トイレ	なし					
久慈市	単独施設	北侍浜	野営場	岩手県	展望台	なし					
山田町	単独施設	オランダ島	園地	岩手県	歩道	不明					
山田町	単独施設	オランダ島	園地	山田町	歩道	不明					
山田町	単独施設	オランダ島	園地	山田町	トイレ	不明					
山田町	単独施設	オランダ島	園地	山田町	脱衣所	不明					
山田町	単独施設	四十八坂	園地	岩手県	園地	なし					
山田町	単独施設	四十八坂	園地	岩手県	駐車場	なし					
山田町	単独施設	四十八坂	園地	岩手県	トイレ	なし					
山田町	単独施設	四十八坂	園地	岩手県	排水施設	なし					
岩泉町	単独施設	小本浜	園地	岩手県	園地	有り	1		500		
岩泉町	単独施設	小本浜	園地	岩手県	歩道	有り	1		943.6		
岩泉町	単独施設	茂師	園地	岩手県	園地	なし					
岩泉町	単独施設	茂師	園地	岩手県	駐車場	なし					
岩泉町	単独施設	茂師	園地	岩泉町	園地	なし					
岩泉町	単独施設	茂師	園地	岩泉町	駐車場	なし					
岩泉町	単独施設	茂師	園地	岩泉町	トイレ	なし					
田野畑村	単独施設	北山崎	園地	環境省	園地	なし					
田野畑村	単独施設	北山崎	園地	環境省	歩道	なし					
田野畑村	単独施設	北山崎	園地	環境省	歩道	なし					
田野畑村	単独施設	北山崎	園地	環境省	木道	なし					
田野畑村	単独施設	北山崎	園地	環境省	展望台	なし					
田野畑村	単独施設	北山崎	園地	岩手県	園地	なし					
田野畑村	単独施設	北山崎	園地	岩手県	歩道	なし					
田野畑村	単独施設	北山崎	園地	岩手県	駐車場	なし					
田野畑村	単独施設	北山崎	園地	岩手県	休憩所	なし					
田野畑村	単独施設	北山崎	園地	岩手県	休憩所	なし					
田野畑村	単独施設	北山崎	園地	岩手県	休憩所	なし					
田野畑村	単独施設	北山崎	園地	岩手県	トイレ	なし					
田野畑村	単独施設	北山崎	園地	岩手県	トイレ	なし					
田野畑村	単独施設	北山崎	園地	岩手県	トイレ	なし					
田野畑村	単独施設	北山崎	園地	岩手県	排水施設	なし					
田野畑村	単独施設	弁天崎	園地	田野畑村	休憩所	なし					
田野畑村	単独施設	弁天崎	園地	田野畑村	車道	なし					
田野畑村	単独施設	弁天崎	園地	田野畑村	駐車場	なし					
田野畑村	単独施設	弁天崎	園地	田野畑村	排水施設	なし					
田野畑村	単独施設	明戸浜	園地	岩手県	園地	有り	1		930		
田野畑村	単独施設	明戸浜	園地	岩手県	歩道	有り	1		330		
田野畑村	単独施設	明戸浜	園地	岩手県	トイレ	有り	1		23.15		
田野畑村	単独施設	明戸浜	園地	岩手県	排水施設	有り	1				1
田野畑村	単独施設	明戸浜	園地	岩手県	炊事棟	有り	1		33		
田野畑村	単独施設	明戸浜	野営場	岩手県	テントサイト	有り	1		200		
田野畑村	単独施設	明戸浜	野営場	岩手県	炊事棟	有り	1		47		
田野畑村	単独施設	明戸浜	野営場	岩手県	炊事棟	有り	1		33.1		
田野畑村	単独施設	明戸浜	野営場	岩手県	トイレ	有り	1		18.75		

表 3-2-2 陸中海岸国立公園内における公園施設被害状況概要(5/9)

市町村	区分	公園事業名	種別	事業 執行者	施設名	被害の内容					
						有無	全壊	一部 半壊	被災規模		
									m ²	m	箇所
田野畑村	単独施設	明戸浜	野営場	岩手県	トイレ	有り	1		42		
田野畑村	単独施設	明戸浜	野営場	岩手県	排水施設	有り	1				1
普代村	単独施設	普代浜	野営場	普代村	テントサイト	有り	1		420		
普代村	単独施設	普代浜	野営場	普代村	歩道	有り	1			589.1	
普代村	単独施設	普代浜	野営場	普代村	園地	有り	1		1,507		
普代村	単独施設	普代浜	野営場	普代村	休憩所	有り	1		157.07		
普代村	単独施設	普代浜	野営場	普代村	休憩所	有り	1		25.65		
普代村	単独施設	普代浜	野営場	普代村	駐車場	有り	1		4,500		
普代村	単独施設	普代浜	野営場	普代村	炊事棟	有り	1		21.6		
普代村	単独施設	普代浜	野営場	普代村	トイレ	有り	1		49.5		
普代村	単独施設	普代浜	野営場	普代村	シャワー室	有り	1		39.75		
普代村	単独施設	普代浜	野営場	岩手県	炊事棟	有り	1		21.6		
野田村	単独施設	米田	園地	岩手県	園地	有り	1		480		
野田村	単独施設	米田	園地	岩手県	歩道	有り	1			114.44	
野田村	単独施設	米田	園地	野田村	管理棟	有り	1		52.99		
野田村	単独施設	米田	園地	野田村	駐車場	有り	1		164.14		
野田村	単独施設	米田	園地	野田村	車道	有り	1			25	
野田村	単独施設	米田	園地	野田村	トイレ	有り		1	57.81		
野田村	単独施設	玉川	野営場	岩手県	テントサイト	なし					
野田村	単独施設	玉川	野営場	岩手県	管理棟	なし					
野田村	単独施設	玉川	野営場	岩手県	トイレ	なし					
野田村	単独施設	玉川	野営場	岩手県	炊事棟	なし					
野田村	単独施設	玉川	野営場	岩手県	園地	なし					
野田村	単独施設	玉川	野営場	岩手県	車道	なし					
野田村	単独施設	玉川	野営場	岩手県	駐車場	なし					
野田村	単独施設	玉川	野営場	岩手県	歩道	なし					
野田村	単独施設	玉川	野営場	野田村	テントサイト	なし					
野田村	単独施設	玉川	野営場	野田村	園地	なし					
野田村	単独施設	玉川	野営場	野田村	歩道	なし					
野田村	単独施設	玉川	野営場	野田村	四阿	なし					
野田村	単独施設	玉川	野営場	野田村	炊事棟	なし					
野田村	単独施設	玉川	野営場	野田村	駐車場	なし					
山田町	単独施設	船越	園地	岩手県	園地	有り		1	4,000		
山田町	単独施設	船越	園地	岩手県	歩道	なし					
山田町	単独施設	船越	園地	岩手県	トイレ	有り		1	27.28		
山田町	単独施設	船越	園地	岩手県	トイレ	有り		1	38.2		
山田町	単独施設	船越	園地	岩手県	炊事棟	有り	1		58.5		
山田町	単独施設	船越	園地	岩手県	休憩所	有り		1	86		
山田町	単独施設	船越	園地	岩手県	排水施設	有り	1				1
山田町	単独施設	船越	園地	山田町	園地	なし					
山田町	単独施設	船越	園地	山田町	歩道	不明					
山田町	単独施設	船越	園地	山田町	船着場	有り	1			20	
山田町	単独施設	船越	園地	山田町	休憩所	なし					
山田町	単独施設	船越	園地	山田町	排水施設	なし					
宮古市	道路(車道)	月山線	道路(車道)	宮古市	車道	なし					
山田町	道路(車道)	大浦瀧磯線	道路(車道)	岩手県	車道	有り		1		2,000	
普代村～ 田野畑村	道路(車道)	譜代羅賀線	道路(車道)	岩手県	車道	有り		1		8,000	
普代村～ 田野畑村	道路(車道)	譜代羅賀線	道路(車道)	岩手県	駐車場	有り		1	700		
普代村～ 田野畑村	道路(車道)	譜代羅賀線	道路(車道)	岩手県	トイレ	有り		1	19.46		
普代村～ 田野畑村	道路(車道)	譜代羅賀線	道路(車道)	岩手県	歩道	有り		1		600	

表 3-2-2 陸中海岸国立公園内における公園施設被害状況概要(6/9)

市町村	区分	公園事業名	種別	事業 執行者	施設名	被害の内容				
						有無	全壊	一部 半壊	被災規模	
									m ²	m
山田町	道路(車道)	船越線	道路(車道)	岩手県	車道	有り		1	150	
山田町	道路(車道)	船越線	道路(車道)	山田町	車道	なし				
宮古市	道路(歩道)	崎山海岸線	道路(歩道)	岩手県	歩道	有り		1	3,000	
宮古市	道路(歩道)	崎山海岸線	道路(歩道)	岩手県	展望台	有り		1		1
宮古市	道路(歩道)	崎山海岸線	道路(歩道)	岩手県	休憩所	有り		1	8.1	
宮古市	道路(歩道)	崎山海岸線	道路(歩道)	岩手県	木道	有り		1	20	
宮古市	道路(歩道)	月山線	道路(歩道)	岩手県	歩道	不明				
宮古市	道路(歩道)	月山線	道路(歩道)	岩手県	休憩所	不明				
宮古市	道路(歩道)	とどヶ崎線	道路(歩道)	岩手県	歩道	不明				
宮古市	道路(歩道)	とどヶ崎線	道路(歩道)	岩手県	休憩所	不明				
宮古市	道路(歩道)	とどヶ崎線	道路(歩道)	岩手県	トイレ	不明				
久慈市	道路(歩道)	桑畑麦生線	道路(歩道)	岩手県	歩道	不明				
久慈市	道路(歩道)	桑畑麦生線	道路(歩道)	岩手県	木道	不明				
山田町	道路(歩道)	船越半島線	道路(歩道)	岩手県	歩道	不明				
田野畑村	道路(歩道)	鳥越鶴ノ巣 線	道路(歩道)	岩手県	歩道	不明				
田野畑村	道路(歩道)	鳥越鶴ノ巣 線	道路(歩道)	岩手県	展望台	不明				
普代村～ 田野畑村	道路(歩道)	北山崎線	道路(歩道)	岩手県	歩道	不明				
普代村～ 田野畑村	道路(歩道)	北山崎線	道路(歩道)	岩手県	木道	不明				
普代村～ 田野畑村	道路(歩道)	北山崎線	道路(歩道)	岩手県	四阿	不明				
普代村～ 田野畑村	道路(歩道)	北山崎線	道路(歩道)	岩手県	栈橋等	不明				
普代村～ 田野畑村	道路(歩道)	北山崎線	道路(歩道)	岩手県	歩道	不明				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	園地	岩手県	歩道	なし				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	園地	岩手県	園地	なし				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	園地	岩手県	トイレ	なし				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	園地	岩手県	トイレ	なし				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	園地	岩手県	休憩所	なし				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	園地	大船渡市		なし				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	園地	民間	休憩所	なし				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	園地	民間	排水施設	なし				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	駐車場	岩手県	駐車場	なし				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	野営場	岩手県	フリーテントサイト	なし				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	野営場	岩手県	固定テントサイト	なし				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	野営場	岩手県	管理棟	なし				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	野営場	岩手県	トイレ	なし				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	野営場	岩手県	倉庫	なし				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	野営場	岩手県	排水施設	なし				
大船渡市	集団施設地区	碁石海岸	博物館	大船渡市	博物館	なし				
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	園地	環境省	園地	なし				
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	園地	環境省	広場	なし				
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	園地	環境省	園路	有り		1	2,000	
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	園地	環境省	駐車場	有り		1	2,000	
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	園地	環境省	トイレ	有り		1	66	
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	園地	環境省	休憩所	有り		1	243	
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	園地	宮城県	車道	有り		1		200
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	園地	気仙沼市	休憩所	有り		1	147.89	
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	休憩所	環境省	休憩所	なし				
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	駐車場	環境省	駐車場	なし				

表 3-2-2 陸中海岸国立公園内における公園施設被害状況概要(7/9)

市町村	区分	公園事業名	種別	事業 執行者	施設名	被害の内容					
						有無	全壊	一部 半壊	被災規模		
									m ²	m	箇所
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	野営場	環境省	テントサイト	なし					
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	野営場	環境省	管理棟	なし					
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	野営場	環境省	炊事棟	なし					
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	野営場	環境省	トイレ	なし					
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	野営場	環境省	サニタリー棟	なし					
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	野営場	環境省	炊事棟	なし					
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	野営場	環境省	駐車場	なし					
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	野営場	環境省	浄化槽	なし					
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	宿舎	休暇村	宿舎	有り		1	3,240.32		
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	宿舎	休暇村	車庫・プロパン庫	なし					
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	宿舎	休暇村	排水処理施設	なし					
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	宿舎	休暇村	広場	なし					
気仙沼市	集団施設地区	気仙沼大島	道路(車道)	宮城県	車道	有り		1		20	
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	園地	宮城県	園地	なし					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	園地	宮城県	歩道	なし					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	園地	宮城県	トイレ	なし					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	園地	気仙沼市	園地	不明					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	駐車場	宮城県	駐車場	有り		1	1,000		
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	博物展示施設	宮城県	博物展示施設	なし					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	博物展示施設	宮城県	博物展示施設	なし					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	博物展示施設	宮城県	排水施設	なし					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	野営場	宮城県	フリーテントサイト	なし					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	野営場	宮城県	管理棟	なし					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	野営場	宮城県	サニタリー棟	なし					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	野営場	宮城県	炊事棟	なし					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	野営場	宮城県	排水施設	なし					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	駐車場	宮城県	駐車場	なし					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	宿舎	気仙沼市	宿舎	なし					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	宿舎	気仙沼市	駐車場	なし					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	宿舎	気仙沼市	排水施設	なし					
気仙沼市	集団施設地区	唐桑御崎	宿舎	気仙沼市	広場	なし					
大船渡市	単独施設	穴通磯	園地	大船渡市	歩道	なし					
大船渡市	単独施設	穴通磯	園地	大船渡市	休憩所	なし					
大船渡市	単独施設	穴通磯	駐車場	岩手県	駐車場	なし					
大船渡市	単独施設	穴通磯	駐車場	岩手県	トイレ	なし					
陸前高田市	単独施設	蛇ヶ崎	園地	岩手県	園地	なし					
陸前高田市	単独施設	蛇ヶ崎	園地	岩手県	歩道	なし					
陸前高田市	単独施設	蛇ヶ崎	園地	岩手県	車道	なし					
陸前高田市	単独施設	蛇ヶ崎	園地	岩手県	駐車場	なし					
陸前高田市	単独施設	蛇ヶ崎	園地	岩手県	トイレ	なし					
陸前高田市	単独施設	蛇ヶ崎	園地	陸前高田市	歩道	なし					
陸前高田市	単独施設	蛇ヶ崎	園地	陸前高田市	四阿	なし					
陸前高田市	単独施設	黒崎	園地	岩手県	歩道	なし					
陸前高田市	単独施設	黒崎	園地	岩手県	園地	なし					
陸前高田市	単独施設	黒崎	園地	岩手県	駐車場	なし					
陸前高田市	単独施設	黒崎	園地	岩手県	トイレ	なし					
陸前高田市	単独施設	黒崎	園地	岩手県	展望台	なし					
陸前高田市	単独施設	黒崎	園地	陸前高田市	歩道	なし					
陸前高田市	単独施設	黒崎	園地	陸前高田市	休憩所	なし					
陸前高田市	単独施設	黒崎	園地	陸前高田市	排水処理施設	なし					
陸前高田市	単独施設	黒崎	園地	陸前高田市	園地	なし					
陸前高田市	単独施設	黒崎	園地	陸前高田市	駐車場	なし					
陸前高田市	単独施設	広田崎	園地	岩手県	歩道	なし					
陸前高田市	単独施設	広田崎	園地	岩手県	園地	なし					

表 3-2-2 陸中海岸国立公園内における公園施設被害状況概要(8/9)

市町村	区分	公園事業名	種別	事業 執行者	施設名	被害の内容					
						有無	全壊	一部 半壊	被災規模		
									m ²	m	箇所
陸前高田市	単独施設	広田崎	園地	陸前高田市	駐車場	なし					
陸前高田市	単独施設	広田崎	園地	陸前高田市	排水処理施設	なし					
陸前高田市	単独施設	広田崎	園地	陸前高田市	物置	なし					
陸前高田市	単独施設	広田崎	園地	陸前高田市	車道	なし					
陸前高田市	単独施設	広田崎	園地	民間	休憩所	なし					
大船渡市	単独施設	綾里崎	園地	岩手県	歩道	不明					
大船渡市	単独施設	綾里崎	園地	岩手県	園地	不明					
大船渡市	単独施設	綾里崎	園地	岩手県	休憩所	不明					
大船渡市	単独施設	綾里崎	園地	岩手県	トイレ	不明					
大船渡市	単独施設	綾里崎	園地	岩手県	駐車場	不明					
大船渡市	単独施設	綾里崎	園地	大船渡市	歩道	不明					
大船渡市	単独施設	綾里崎	園地	大船渡市	園地	不明					
大船渡市	単独施設	綾里崎	園地	大船渡市	トイレ	不明					
大船渡市	単独施設	綾里崎	園地	大船渡市	休憩所	不明					
大船渡市	単独施設	綾里崎	園地	大船渡市	駐車場	不明					
大船渡市	単独施設	綾里崎	園地	大船渡市	展望台	不明					
大槌町	単独施設	浪板海岸	園地	大槌町	歩道	有り	1		731.25		
大槌町	単独施設	浪板海岸	園地	大槌町	園地	有り	1		264.1		
大槌町	単独施設	浪板海岸	園地	大槌町	トイレ	有り	1		55.35		
大槌町	単独施設	浪板海岸	園地	大槌町	トイレ	有り	1		113.77		
大槌町	単独施設	浪板海岸	園地	大槌町	休憩所	有り	1		73.71		
大槌町	単独施設	浪板海岸	園地	大槌町	管理棟	有り	1		95.21		
大槌町	単独施設	浪板海岸	宿舎	民間	宿舎	有り	1		571.65		
大槌町	単独施設	浪板海岸	宿舎	民間	宿舎	有り	1		2,562.62		
大槌町	単独施設	浪板海岸	宿舎	民間	駐車場	有り	1		1,000		
大槌町	単独施設	浪板海岸	宿舎	民間	排水施設	有り	1				1
大槌町	単独施設	浪板海岸	宿舎	民間	女子浴場	有り	1		58.6		
大槌町	単独施設	浪板海岸	宿舎	民間	塩田体験室棟	有り	1		20.25		
大槌町	単独施設	筋山	園地	岩手県	歩道	不明					
大槌町	単独施設	筋山	園地	岩手県	車道	不明					
大槌町	単独施設	筋山	園地	岩手県	園地	不明					
大槌町	単独施設	筋山	園地	岩手県	管理棟	不明					
大槌町	単独施設	筋山	園地	大槌町	歩道	不明					
大槌町	単独施設	筋山	園地	大槌町	車道	不明					
大槌町	単独施設	筋山	園地	大槌町	園地	不明					
大槌町	単独施設	筋山	園地	大槌町	四阿	不明					
大槌町	単独施設	筋山	園地	大槌町	四阿	不明					
大槌町	単独施設	筋山	園地	大槌町	四阿	不明					
大槌町	単独施設	筋山	園地	大槌町	トイレ	不明					
大槌町	単独施設	筋山	園地	大槌町	展望台	不明					
大槌町	単独施設	筋山	園地	大槌町	駐車場	不明					
大槌町	単独施設	筋山	園地	大槌町	給水施設	不明					
大槌町	単独施設	筋山	園地	大槌町	排水施設	不明					
大槌町	単独施設	筋山	宿舎	民間	宿舎	不明					
大槌町	単独施設	筋山	宿舎	民間	バーベキューハウス	不明					
大槌町	単独施設	筋山	宿舎	民間	バーベキューハウス	不明					
大槌町	単独施設	筋山	宿舎	民間	トイレ	不明					
大槌町	単独施設	筋山	宿舎	民間	駐車場	不明					
気仙沼市	単独施設	亀山	園地	気仙沼市	歩道	なし					
気仙沼市	単独施設	亀山	園地	気仙沼市	園地	なし					
気仙沼市	単独施設	亀山	園地	気仙沼市	展望台	なし					
気仙沼市	単独施設	亀山	園地	気仙沼市	展望台	なし					
気仙沼市	単独施設	亀山	園地	気仙沼市	トイレ	なし					
気仙沼市	単独施設	亀山	園地	気仙沼市	四阿	なし					

表 3-2-2 陸中海岸国立公園内における公園施設被害状況概要(9/9)

市町村	区分	公園事業名	種別	事業 執行者	施設名	被害の内容					
						有無	全壊	一部 半壊	被災規模		
									m ²	m	箇所
気仙沼市	単独施設	小田ノ浜	園地	宮城県	歩道	有り	1			1,000	
気仙沼市	単独施設	小田ノ浜	水泳場	気仙沼市	休憩所	有り		1	147.396		
気仙沼市	単独施設	小田ノ浜	水泳場	気仙沼市	トイレ	有り	1		28.84		
気仙沼市	単独施設	小田ノ浜	水泳場	気仙沼市	トイレ	有り	1		18.24		
気仙沼市	単独施設	小田ノ浜	水泳場	気仙沼市	更衣室	有り	1		21.84		
気仙沼市	単独施設	小田ノ浜	水泳場	気仙沼市	シャワー室	有り	1		36		
気仙沼市	単独施設	小田ノ浜	水泳場	気仙沼市	管理棟	有り	1		10.24		
気仙沼市	単独施設	龍舞崎	園地	宮城県	歩道	なし					
気仙沼市	単独施設	龍舞崎	園地	宮城県	駐車場	なし					
気仙沼市	単独施設	龍舞崎	園地	宮城県	四阿	有り		1	30		
気仙沼市	単独施設	龍舞崎	園地	気仙沼市	駐車場	なし					
気仙沼市	単独施設	龍舞崎	園地	気仙沼市	トイレ	なし		1			
気仙沼市	単独施設	岩井崎	園地	気仙沼市	園地	有り	1		3,375		
気仙沼市	単独施設	岩井崎	園地	気仙沼市	歩道	有り	1			350	
気仙沼市	単独施設	岩井崎	園地	気仙沼市	トイレ	有り	1		47.25		
気仙沼市	単独施設	岩井崎	園地	気仙沼市	排水施設	有り	1				1
気仙沼市	単独施設	巨釜半造	園地	宮城県	歩道	なし					
気仙沼市	単独施設	巨釜半造	園地	宮城県	歩道	なし					
気仙沼市	単独施設	巨釜半造	園地	気仙沼市	園地	なし					
気仙沼市	単独施設	巨釜半造	園地	気仙沼市	駐車場	なし					
気仙沼市	単独施設	巨釜半造	園地	気仙沼市	トイレ	なし					
気仙沼市	単独施設	巨釜半造	園地	気仙沼市	駐車場	なし					
気仙沼市	単独施設	巨釜半造	園地	気仙沼市	休憩所	なし					
気仙沼市	単独施設	巨釜半造	園地	気仙沼市	トイレ	なし					
気仙沼市	単独施設	巨釜半造	園地	気仙沼市	トイレ	なし					
気仙沼市	単独施設	巨釜半造	園地	気仙沼市	トイレ	なし					
気仙沼市	単独施設	巨釜半造	園地	気仙沼市	四阿	なし					
気仙沼市	単独施設	巨釜半造	園地	気仙沼市	トイレ	なし					
気仙沼市	単独施設	巨釜半造	園地	気仙沼市	歩道	なし					
気仙沼市	単独施設	巨釜半造	園地	民間	休憩所	なし					
大船渡市	道路(車道)	碁石海岸線	道路(車道)	岩手県	車道	有り		1		1,000	
大船渡市	道路(車道)	碁石海岸線	道路(車道)	大船渡市	車道	なし					
気仙沼市	道路(車道)	龍舞崎亀山線	道路(車道)	宮城県	車道	有り		1		2,500	
気仙沼市	道路(車道)	龍舞崎亀山線	道路(車道)	気仙沼市	車道	有り		1		450	
釜石市	道路(歩道)	東北自然歩道線	道路(歩道)	岩手県	歩道	有り		1		10	
釜石市	道路(歩道)	東北自然歩道線	道路(歩道)	岩手県	園地	なし					
釜石市	道路(歩道)	東北自然歩道線	道路(歩道)	岩手県	駐車場	なし					
釜石市	道路(歩道)	東北自然歩道線	道路(歩道)	岩手県	トイレ	なし					
釜石市	道路(歩道)	東北自然歩道線	道路(歩道)	釜石市	トイレ	なし		1	22.14		
気仙沼市	道路(歩道)	小田ノ浜龍舞崎線	道路(歩道)	宮城県	歩道	有り	1	7		116	8
気仙沼市	道路(歩道)	小田ノ浜龍舞崎線	道路(歩道)	宮城県	トイレ	有り		1	39.2		
気仙沼市	道路(歩道)	小田ノ浜龍舞崎線	道路(歩道)	宮城県	浄化槽	有り		1			1

平成 23 年度 東日本大震災による自然公園等への影響調査業務 報告書 下巻
平成 23 年 11 月

住所：〒102-0083
東京都千代田区麹町 3－7－6
名称：株式会社プレック研究所

この冊子は、環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）に基づく基本方針の判断の基準を満たす古紙パルプ配合率 70%、白色度 70%程度以下の非塗工印刷用紙を使用しています。

また、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料〔A ランク〕のみを用いて作製しています。